性器末コレクション

山口みずか

なんで私は性器を愛し「研究」したがるのか。簡単に言ってしまえば、そこがいつも隠されているから。ふだん見えないから見たくなるっていう単純な好奇心がまずあります。どうしてそんなに隠すのか、隠さなきゃいけないほど恥ずかしいものなのか、性器の何が恥ずかしいのか。

（著者まえがきより）

Book Design
Terry Johnson & Toru-Chang M.C.
Flamingo Studio Inc.

[原寸大]

性器末コレクション

山口みずか

まえがき

「私はなぜ性器にこだわりコレクションしようとするのか」

はじめに断っておくと、これは「エロ本」でもまじめな「医学書」でもありません。ここで書かれている内容は、ちんぽを勃たせまんこを濡らすほどには猥褻でもないし、知識やデータの蓄積を科学的に分析したといえるほどの代物でもない。言うなれば、すべて私の性器に対する偏愛の発露に過ぎません。

じゃ、なんで私は性器を愛し「研究」したがるのか。

簡単に言ってしまえば、そこがいつも隠されているから。ふだん見えないから見たくなるっていう単純な好奇心がまずあります。

どうしてそんなに隠すのか、隠さなきゃいけないほど恥ずかしいものなのか、性器の何が恥ずかしいのか。

とかいって、私自身も自分のまんこを人前にさらすのにとまどいはある。だから、誰かに「性器をさらせ！」と強制する気は毛頭ございません。

でも、実際まんこをさらしてみたら、その「とまどい」って単なる自意識過剰だったりコンプレックスだったりしたのよね。なーんだ、たかがまんこじゃんって。それがわかれば、自分から性器をオープンにするのは、かえって気持ちが軽くなるっていうプラスの効果もあるんじゃない

かと。今の私は、見せるのを恥ずかしがるほうが恥ずかしいっていう心理状態にあるほどよ（これもまた歪んでるかも）。なんにせよ、自分自身が自分の性と性器を語るってことは、もっとなされてもいいはず！

他人の性器を知らないから、自分のは変なんじゃないかなんて悩むことになるんでしょ。実際にどこか変でも、それが自分なんだって自己肯定できることが大事だと思う。

さて、女である私のやる性器観察には当然、性差が生じてきます。

そもそも、私が性器に着目したのは、ピンクサロンで働いた経験からで、最初は自分のまんこよりも男のちんぽへの興味のほうが強かった。今現在、私が口にくわえたりまんこに入れたりしたチンチンの総数は、のべ１８００本あまり。数多く目にするほど、その微妙な違いが気になるのは当然のことでしょう。しかも仕事で向かい合うちんぽとはその場限り。せっかくだからちんぽのデータを集めてコレクションしたく思うのも当然よね（!?）。

それに対し、まんこは見ただけでも20人程度。触ったり、なめたりという段になるとまたグッと数は減ってしまう。自分のまんこは毎日観察してるけど、比較する材料が少なすぎてわかんないことだらけ。興味があっても手がかりが少ないと、より多く接することのできるちんぽに気持ちがかたよるのは仕方あるまい。

これは私がヘテロ（異性愛）の女だからしょうがないことだ。だから主にちんぽを語らせてもらうのもこういう事情ゆえのこと。しかしさらに、ちんぽはまんこよりも世間ではないがしろに

されているという点も私の興味を引いた。
女性に比べて男性は、見られる対象としての意識が薄い（ヘテロ男は特にね）。まんこじゃ笑い話にならないのに、ちんぽは笑いの対象だ。酔ってチンチンを出すのはなんでおかしいの？　恥ずかしいモノをさらしてるから？　チンチンって、粗末に扱われがちだなあ。
でも、男性がチンチンをムスコと呼び、実はとっても愛しちゃってるっていう一面も知ってる。射精した後に丁寧にちんぽを拭う姿はほほえましいと思う。女性がおっぱいの大きさを気にするのと同じくらいにちんぽも意識されてるようだし、ちんぽに焦点を当ててあげようじゃないの！
そんなわけで、私のちんぽを巡る冒険は始まりました。右往左往しながら、ときにはちんぽだけじゃなく、まんこやセックスへ興味をシフトしながらの、かなり雑記的な内容になったかもしれません。書き進めていくうちに実感したのは、性器への興味は、とりもなおさずそれを持ってる人間への興味だということ。取材に協力していただいた多数のドナー（提供者）のみなさまに、心から感謝しています。

※「性器末コレクション」は現在「ニャン2倶楽部」（コアマガジン）で連載中

性器末コレクション／目次

性器測定の方法

ちんぽ編

①測定・所見

使用器具

巻き尺、ポラロイドカメラ、ふつうのカメラ。

平常時測定

勃起前の状態で、長さと太さを測ります。
長さは、お腹の側から先までと（以下、「オモテ」と表記）先から、裏スジを通ってタマ袋側の付け根と思われるところまで（以下「ウラ」）のふた通りを測定。
太さは、性器の付け根部分（以下「根元」）と、亀頭周辺の一番太いと思われるところ（以下「先っぽ」）のふた通り。つまり、基本の測定個所は、「オモテ」「ウラ」「根元」「先っぽ」の4カ所ということになります。平常時測定では、モノが柔らかいために、手でしっかりと支えなければなりません。その刺激で、多少大きくなってしまう可能性もあるので注意します。

勃起時測定

平常時と同一の4カ所を測定。
勃起状態へは、基本的にフェラチオによって導きます。刺激により、最大値に達

したと思われるところで、測定とします。

測定値は、温度、湿度など、条件によって多少上下します。プラスマイナス1センチ前後の誤差は生じると思われるのでその点はご容赦を。

また、「ウラ」の測定では、性器の付け根がどこか、判別しがたいものがあります。タマ袋の中にサオの部分が埋没している場合などもあり、性器の形状によって個人差が大きいのです。正確に測りたいのはやまやまですが、測定者によって判断は分かれると言えるでしょう。ここでは、私の独断で決定させていただきます。

測定器具は、巻き尺です。定規や、ノギスのようなもののほうが正確に測れるかもしれませんが、定規のカドって、肌にあてるには痛そうで（誰もカドを突き刺せとは言いませんが）、しのびなく、ちょうど手元に10数年来愛用の巻き尺があったので、それを使用することにしました。

数値というのは、おおよその目安で、あまり重要視することもないかと思います。性器もナマモノ、

テレるバクシーシ山下氏

ある書物によると、15歳から35歳くらいまでは、年齢にしたがってちんぽの長さは増大しているというデータが示されています。今回の測定が絶対値ではないことはご了承ください。そもそも人間の体に「絶対値」なんてないんじゃないでしょうか？

とはいえ、サイズが気になるのが人の常。ここで少し、巷に流布する「平均値」に言及しておきます。基準があるとわかりやすいでしょうし。

ちんぽ平均値

医学専門書に掲載されていたものは、平常時長さ8・2センチ、勃起時長さ12・7センチとなっています。これは45名の平均ということで、多少サンプルが少ないかとも思われます。

一方、ゲイ雑誌「バディ」に掲載された読者のチンチンデータはサンプル数100と多く、ここでの平均値は平常時長さ8・22センチ、勃起時長さ14・99センチとなってます。

両方を合わせて考えると、平常時の長さ平均は8・2センチで同じくらいですが、勃起時の平均数値に2センチ以上も

くつろぐ山田ゴメス氏

差がある……。
これがどういうことかと推察するに、まず第一に、「バディ」のほうのデータは読者が自分で計測したもので、一定の基準に沿って測られたものではないという点が挙げられます。ですから、嘘の数値を申請したとまではいかなくても、測り方に多少のずるっこさがあったんじゃんないかと。
いくら何でも、平均が15センチなんてデカすぎる、と私も思います。でも、ひょっとしたらゲイの人のほうがノンケ男よりもチンチンでかいかも、という疑いも生まれてしまいましたわ。
ちなみに、医学専門書のデータに関しても、性器のオモテから測ったのか、ウラからかというのが不明です。測り方、条件を統一しなければ同じ土俵にあると言えないので、ここに記した数値も目安としてのみ有効と言えるでしょう。
ここまで、主に長さについて言ってきましたが、同じ長さのモノも太さが違えばまた全然別物に見えてきます。
そこで、「太さ」は「周囲」の長さであることを断っておきたいと思います。
「周囲」ではなく、「幅（直径）」という意味で太さという言葉を使うこともあるようですが、ちんぽは円筒型ではないはず。それに、串刺しにでもしない限り正確な幅は測れないので、ここで「太さ」というときはすべて「周囲」のこととします。
ちなみに前出の医学専門書によると太さの平均値は平常時で8・5センチ、勃起時11・5セン

チとのこと（「バディ」にはデータなし）。これもどの部分を測ったのかは謎なので、気にしなくてもいいです。

所見

巻き尺による計測ではとらえきれない、ちんぽの全体像をより明らかにするために、写真撮影と観察を行います。チェックポイントは、亀頭の形、裏スジ、血管の浮き具合、色あい、シワ、ホクロやシミの有無、タマ袋の形状などなど多岐にわたります。これこそ主観的な判断ではありますが、全項目を細かくチェックするのではなく、私の目に特徴的に映ったことだけを取り上げます。

写真撮影は、迅速さを優先してポラロイドカメラを使用。ただし、より精密な画像を記録に残すためにふつうのフィルムにも収めることとします。

②チン型作成

もっとリアルにちんぽを再現したい、そんな願いからチン型作成を思いつきました。ただし、この試みは、実はそれほど目新しいものではなく、世間では「珍太くん」というチン型バイブレ

ーター作成キットが市販されているくらいなのです。ほかにも、画材屋に行けば、「手とりっこ」とかいう人体の一部をコピーするためのキットが売られています。それらでチン型作成を試みた人は、きっと何人もいることでしょう。「珍太くん」を販売しているあるアダルトショップの店長が言うには、性転換手術前に自分のイチモツを記録に残しておきたい、と購入した例もあるとか。でも、そんな愛着のあるちんぽを切っちゃうなんてマズイんじゃないかい？　大きなお世話とはいえ、心配せずにいられません。

私がチン型作成するに当たって、参考にしたのは『裏モノの本パート6』（三才ブックス）。この中に、『珍太くん』で自分のモノのバイブを作る」という体験レポートがあります。早い話がそれをパクったわけですね。でも、せっかく取ったチン型をバイブにするのは反対でした。

あくまでもオブジェとして使わないと、ただでさえシリコン材が劣化しやすいのに、摩耗させてはドナーに申し訳ない、と。いや、そこまで考えてはいませんが、とりあえずちんぽをリアルに再現できればそれでいいかというところです。

使用器具　　型どり材（コピックという粉末）、円筒（セロファンなどで手作り）、シリコン材（ちんぽ本体となる流し込み用材）

型どりするスキップ富岡氏

たくさん型を取れば取るほど、数字はフォルムまでは表してくれないということが実感できます。

ただ、問題は型どりにはけっこう技術がいるということ。成功率も低くて、出来上がりが失敗作ということも多々ありました。それはそれでご愛敬とは思いますが、ドナーのみなさまには申し訳ない。

型抜きしたチン型は、実物よりひとまわり小さくなるみたいで、実測サイズとはちょっと誤差があることもお断りしておきます。

型どり方法と注意点

① まず、新聞紙やビニールシートなどに穴をあけ、そこにちんぽを通します。こうしないと毛に材料がからまって大変なことになります。

② ドナーの方には横になってリラックスしてもらいます。

③ 粉末の型どり材をぬるめのお湯で溶き、ゲル状にします。と同時にドナーのちんぽを勃たせます。相手の勃起持続時間によっては、かなりあわただしい作業になります。お湯の温度が高すぎるとすぐに素材が固まってしまうし、低いとなかなか固まらなくてちんぽも萎えてきてしまうのです。

④　勃たせたちんぽに円筒をかぶせます。
⑤　その中にゲル状の型どり材を流し込みます。適温ならば2～3分で材料は固まります。そしたら引っぱれば簡単に型抜きできます。

ここまでが、ちんぽ本体からコピーを取る基本。簡単に見えるけど、これがけっこう大変なのです。

全く触らないで勃起状態を持続させることは、年をとるほど難しくなってくるようです。若ければ若いで勃起角度が急なため、円筒の中でちんぽが傾斜してしまい、型どり材をまんべんなく周囲に行き渡らせることができなくなってしまいます。やはりドナーの協力は不可欠といえます。

ここまでがうまくいけばあとはできたも同然。固まった型どり材の空洞を石けん水で洗い、乾かした後に、流し込み用のシリコン材を入れてそっちが固まるのを待つだけです。シリコン材に硬化促進剤を足せば20～30分でできてしまいます。

粉末の型どり材をあわててかき混ぜるためか、出来上がったチン型の表面に小さな気泡がプチプチとできてしまうことがよくあります。私自身の図工の成績は2だったし、こういう作業に向いてないのかも、と思うことも……。

ともあれ、完成したチン型は立派なオブジェとして人々の目を楽しませてくれるでしょう。

③射精への道

さて、測定、型どりと進んできて、最後は射精です。ここでの目的は、サイズやフォルムにとどまらず、ちんぽの感度と射精時間、精液の状態をチェックすることにあります。
方法は、ドナーのみなさまに感謝を込めてフェラチオを採用。ただし、相手の好みもあるので手コキでもいっこうにかまいません。要は出ればいいのです。
しかし、射精というのは思いのほかデリケートなしくみなので、取材という環境で、わけのわからん女相手にいつものごとく出すというのには困難を伴います。また、同じ人物でも、体調や気分によって所要時間や出る量は変わってきます。さらに、ここから得た感想は、私の主観的判断に過ぎません。たとえば射精に同じ10分がかかっても、長く感じる場合と非常にあっけない印象を残す場合があります。時間という基準があってさえそうなのだから、感度や精液の濃度なんか、はかり知れないでしょう。
私のフェラチオだって、いつも同じというわ

※注意！コンドームを使用しないフェラチオでの精液採取は、性病感染などの危険をともないます。

けではありません。ちんぽちんぽに合ったしゃぶり方を探して行きますが、「抜く」ということを忘れて楽しんでしまうことも考えられます。そこらへんはとにかく私の基準でやってしまいます。

バクシーシ山下

言わずと知れたAV監督。ちんぽ採集はV&Rプランニングの社内にて行った。AV制作会社のイメージに反して清潔なオフィスに戸惑う。山下さん自身もこざっぱりとしてて、全くやらしさがない。淡泊そう。本人は「性欲はある」と言っておりましたが、リビドーを感じられなかったっス。

FILE NO.1

バクシーシ山下
S42・1・27生まれ
血液型　O
出身地　岡山
右きき
精通年齢　12歳
オナニー開始年齢　12歳
初セックス年齢　16歳
セックス体験人数　100人
射精頻度　オナニーで週0～5回
　　　　　セックスで週2回
夢精は　ある（過去1回）
射精までの所要時間
オナニーで5分
セックス全体で30分
挿入してから15分
オナニーで使う手　右手
性器をなんと呼ぶか
男性器　チンポ
女性器　マンコ
自分のモノは10段階評価で

2点

性歴インタビュー

ブルマを下げたら「女」の尻が

えーとね、最初に性を意識したのは小学校の頃ですね、うん。小学校何年生かちょっと忘れちゃったけど……4年生か5年生ぐらいかな。鬼ごっこみたいなことをしてたんですね、女の子といっしょに。で、それでなんか、ふざけて突然後ろから女の子のブルマかなんかをガーッと下ろしたんですよ。そしたらね、そのお尻がなんかこう、「女」の尻だったんですよ。

それを見てハッとしましたね。ナマで初めて見た女の尻、って感じで。その子とは幼なじみで、小さい頃から知ってるわけでしょ。それがそういうふうに変わったんです。そのときにね、なにか言い表しようのないドキッとした気持ちが芽ばえましたね。

それ以前のまだほんとに小さい頃は、あのねえ、親父が持ってたエロ漫画かなんかで。縛りものなんですけどね……。うん、時代劇の縛りなんですよね。縛って、吊して、日本刀でその吊した女の人のおっぱいを切る、という。で、血がちょっとタラーッと垂れるというね。切るといってもこう、ザックリ切っちゃうわけじゃなくて、サーッと、ツーッと、血がポタッというのがあって、「なんでこんなことすんのかな?」と思った記憶がある。なんでこんなことすんのか理解できない。でもなんかこう、そうするのが「ああ、気持ちよさそうだなあ」と思って。

でもそれから継続的になにかあったわけじゃなくて、たまたま見ただけで、もうほとんどそんなの、見たらすぐ忘れちゃうっていうかね。そのときには、ちんぽは勃ってなかったんじゃないかなあ。

オナニーをしようとしたのは、なんか、友達の話じゃなかったかなあ。きっかけまではよく覚えてないんですよね。たぶんたわいもない友達の話で、こうやったら気持ちいいとかね、そういう話でやったんじゃないのかなあ。ネタもなしに。

その頃はオナニーをしたことないわけじゃないですか。だからもうこれ、触れば勃つんですよね。なんかこう、触ってること、それが興奮につながる、わけもわからずにね。ネタなしでできちゃうような。おもしろがっているようなね。さわって、勃って、という、そのへんの行為がおもしろかったんじゃないかなあ。

初めてのオナニーの快感というのはすごかったですよね。あの射精の感覚っていうのはすごいです。生まれ変わりたいくらいの……。

最初がいちばん気持ちよかったですね。もうからだが痺れるくらい。ほんとに。なんかもう足が、この内股がね、痺れてくるような強烈な感覚でしたよ。それまで夢精もしたことがなかったからそのせいかも知れないけど、すごかったですよね、うん。

すごく気持ちいいわけじゃないですか、それで2回めすると、なんかそれがね、気持ちいいんだけど、だんだんその気持ちよさ、この内股の痺れがなくなってくるんですよ。

その頃は女の子とセックスすること自体なんかこう、別次元のような気がしてね。しばらくはだから自主トレというかな、練習の段階だから。してるうちにだんだん、ネタにこだわりはじめる。エロ本あり、11PMあり、あと何があったかなあ。なんかの、えーと、浴槽のカタログで抜いたこともあります。浴槽だけ見てじゃないですよ（笑）。そこに入ってる女の人の写真があるじゃないですか。さすがに浴槽だけで抜けるほど想像力豊かじゃなかった。でも、なんでもイケましたよね。

いまはないですね、そういう別物のビジュアルで抜くというのは。ビジュアルで抜くこと自体がもうあんまり、ねえ、いまはやりたくないですね。もったいないっていうか、イヤじゃないですか、それ。裏が見えてるわけだから。オナニーさせられてるようで。

オナニーとセックスの違い？　うーん、オナニーとセックスの違いねえ。それ、ぜんぜん違うものじゃないですか。うーん、基本的にねえ、オナニーはなんていうのかなあ、しなきゃしないでいいんですよね、別に。でも、こう、セックスもなんか、めんどくさいときあるじゃないですか、ね？　いっしょにメシも食わなきゃいけないのかな？　とか、時間もないのにな、とか。そういうときにオナニーはまあ手軽かな、と。つまりコンビニとレストランみたいなもんでしょう。どっちも腹は満たされるけど、その過程の違いがある。

セックスと愛？　愛ねえ。うん、それは違うでしょう。うーん、どのようにって言葉にするのは難しいんですけどね、別に愛がなくてもチンチンは勃つわけだし。だから「どうして？」って

言われても、「違うんだからしょうがないだろう」というところがありますね。
男でもたまにいるんですけどね。やりたい、という気持ちを恋心と勘違いしてるやつ。そういう点では、違うな、ということだけはわかるんだけどね。そう、まったく違うってわけじゃない、多少かすってる部分があるから、そのへんが微妙だね。

ダメだ！ 勃たない

いままではほら、僕らAVの仕事というのはわりとこう、なんていうんですか、人に後ろ指をさされる仕事じゃないですか。まあいまだにそうだけど。だけど最近になってね、僕の名前がちょっと出たっていうのも、あれがねえ、ちょっとラッキーだったですね。バクシーシ山下やっててよかったな、と。
調子のいいときとかね、道歩いてて、「まだヤッてない女がこんなにいるのか」と思っちゃうぐらい。オレもまだまだかな、みたいな（笑）。
僕もね、優しいですからね、1回やってポイとかあんまりしない人なんですよ。だからそのへんはこう、なんていうんですか、策略というんじゃなくて、いつでも一生懸命ですね。
セックスに自信はないですね。いま自信喪失してますからね、ぼく。勃たないですね、今。勃たないっていうか、こないだそういう事件があって、ああダメなのかな、と思って。アセりましたねえ、うん。アセるとダメでしょ？ あれはちょっとねえ、きつかったですね。その勃たなか

ったのが、その日初めてHする子だったんですよ。だからねえ、情けないったらありゃしなかったですよね。
いや、原因はあるんですよ、精神的な面なんですけど。ちょうどね、うちのばあさんが今ほとんど死にかけカウント・ダウンなんですよね、末期のガンで。で、もうそろそろヤバイから、意識があるうちに会っとこうかなと思って病院に会いに行ったんです。本人はガンとは知らないんですよ、告知してないんで。80歳なんだけどけっこう意識もはっきりしてるんです。で、ぼくの姉貴の息子――ぼくの甥っ子ですね――がいて、そいつが風邪をひいてたんです。それで病院に行けなくて。つまり、風邪を移しちゃったらトドメになっちゃうから。それでね、その甥っ子のことばかり祖母さんは心配しているわけです。自分がもうほんと、あと何日で死ぬかわかんないのに。そういうのを見ててね、なんかこう、ちゃんと女としての仕事をして、子孫を残し、ちゃんと仕事をやり遂げた女の最期なんだなあ、と思ってね。
で、そう思ってて、その帰り道にね、ちょっとした用事でストリップを見に行ったんですよ。そのギャップがすごくてねえ(笑)。ひとりの人間が、子孫をちゃんと作って、動物としてちゃんと役割を果たして死んでいこうというのに、こっちではおマタをおっぴろげてガーッと見せてるわけですから。いや、あれのギャップがすごかったんでちょっと勃たなかったかな、と。

風俗で萎える

たとえばストッキングがいいとか、太ももが好きとか、おっぱいフェチとかそういうのはないんですけどねえ、勢いでやっちゃうのが好きですね。

「さあやりましょう」って、シャワーを浴びて、電気を消して、いっしょに布団に入って、という、それがなんかダメですね。ダメっていうか、それでもいいんだけど、それよりも勢いで……。でも、それを許さない女の子とかっているわけじゃないですか。ちゃんと準備してから、いっしょに寝て、それまではなんにも手を出さなくて、はじめてそこでパッといくのがいい、という子もいるし。だからこう、いきなり勢いでやらせてくれる女の子が好きですね（笑）。

まあ、だからといって無理矢理にはしないですね。優しいから。無理矢理して「もうイヤだ」とか言われるのもいやだから、「ああ、わかった、わかったよ」って言って。

セックスのときあんまり舐めたりするの好きじゃないですね。奉仕してないほうじゃないかなあ。ただ、女の子に先にイッてはほしいですよね。そうすればなんか安心して自分がイケるから。それだけは気をつけてますけどね。

風俗には行ってないですねえ。いつ行ったたっけなあ。半年くらい前かなあ。「ナイタイ」で記事書いてるじゃないですか、僕。あれってナイタイ編集部に行って書くんですよ。夜行って明け方ぐらいに帰ってくるっていうパターンでいつも書いてる。で、そのときにね、帰りに一発抜いていこうかな、と思って、「ナイタイ」の編集者に電話してもらったんです。「ナイタイだって言って入れば安いよ」と言われて、「ラッキー」とか言いながら、朝の何時かなあ、7時とかそれ

ぐらいの時間、ただでさえ安いのにさらに割引きで入ってって、「ナイタイです」って。で、向こうはていねいにこう、「いやいやいや」みたいな。どうぞどうぞいろんな女の子をとりそろえています、なんて。じゃあこれ、とか言って。

で、入って。いますごいですよね。シャワーのときからガバガバとチンチンくわえてきて、「ありゃりゃりゃりゃ……」みたいな感じで、うわーっと思って、部屋に行って。

で、シックスナインの体勢になるじゃないですか。そのときに、こう、出産の跡があったわけですね……あれを見てねえ、冷めましたね。萎えかけましたね。でも時間ぎりぎりで、ピーピーいってるし、「もうちょっとだから」とか言って。抜きにきたんだからっつって、思いきりガーッと集中して抜いて。それ以来行ってないですね。射精に関しては、そういう精神的な側面が大きいですよねえ。うーん、精神的に弱いんですかねえ、ぼく?

1センチ5ミリのこだわり

ちんぽを変えられるとしたら? 造型的に? うーんとね、1センチ5ミリのばしたい。彼女に「あと1センチ5ミリあったらね」って言われたから。

「そうしたら子宮までとどくのに」みたいな。わかるもんなんですかね、女の子は。

ああ、あと、ズルムケになってみたい、という気はありますよね。やっぱりねえ、おれらは女のまんこも見るけど、それ以上に男のちんぽも見ているわけじゃないですか。やっぱりねえ、ち

んぽによって性格って多少出るじゃないですか。ね？　ズルムケの人間は性格もズルムケでしょ？　だからそのへんでねえ、ああいう性格になってみたいな、と思うことがある。

あとザーメンの少ないやつは性格もこう、なんか薄いというか、生命力が乏しいというか。少ないやつ、いるじゃないですか。僕も少ないんだけどね。

薄くて、水っぽくて、量が多い場合？　これはあれですね、えーと、外ヅラだけの、中味がない性格、うん。だからねえ、おもしろいんですよ、見てても。おもしろいでしょう？

あれってどっちがどっちをつくるのか、不思議ですよね。性格がチンチンをつくるのか、チンチンが性格をつくるのか。だけど中小企業の社長ってのはズルムケがやっぱり多いですよね。うちの社長もズルムケなんですけどね。

それでじゃあ、自分は？って省みると、オレもまあ先が見えてるな、と。だからといってチンチンを改造しようとか考えてないですよね、うん。でもね、逆に、ダメになったらダメになったで楽なんじゃないかな、という気も多少するんですよね。そう、性欲がなくなったらなくなったで、なんかすごい自由になるんじゃないかっていう気がする。

チェック

いや、参った。話を聞くとバクシーシ山下監督はしごくまっとーな性生活を送っておられるようなので、ドナーとしてちんぽ採集させてもらうなんていう特殊な環境で、普段どおりの機能を

発揮させるのは酷でした。ＡＶ男優ならいざ知らず、監督さんにいつでもどこでも射精しろというのは話が違うし。

射精に関して事前調査したところ、精通年齢は12歳（中1）、自覚的にオナニーをしようと試みて、やり方はわからないけどちんぽを「きりもみ」する技をみずから編み出したとか。ネタはエロ本。中1男子としては至極まっとーである。これが小5以前だと、あら早熟ねと思うところなんだけど。

そして初セックスは16歳（高2）。これが早いか遅いかは主観的な判断でしかないけど、相手はつき合ってた彼女で処女と童貞だというところで、性の歪みはなさそう。

今は週2回ペースで射精してるけど主にセックス。オナニーはあまりしないと言う点にも、性に対する罪悪感やらフェティッシュな興味を感じさせない。憶測でしかないけど、山下さんの性

ちんぽデータ

中等露出ぎみの仮性包茎
小さめの亀頭がウインナーみたい。
太さ9cm
長さ6.5cm
尿道口深し?!
タマ無毛。

先細り。
赤紫ピンク色。
長さ11cm
太さ先11cm
太さ根元12.5cm
ホクロあり。
左曲がり

作図／山口みずか画伯

●平常時
長さ　オモテ6・5センチ
　　　ウラ　7センチ
太さ　根元　9センチ
　　　先っぽ8・5センチ
●勃起時
長さ　オモテ11センチ
　　　ウラ　12センチ
太さ　根元　12・5センチ
　　　先っぽ11センチ

意識は、恋愛感情のようなものの上に成り立ってるんじゃないかなあ。だからこそ、逆にヘンタイな嗜好性を持つ人々を素材に独特なＡＶを作ることも仕事として割りきれてしまうというか。
風俗ではキャバクラを特に好むのも、ヤルまでの駆け引きに重きを置いてるってことだし、まるっきり受け身というのは苦手らしい。……と、ここまでぐだぐだと書いてきたのは、今回の結果の裏付けなの。20分くらいフェラしたけどイカなかったということと、チン型作成中に萎えてきちゃって、一応型は取れたけど、勃起状態とも平常時とも言えない代物が出来てしまったことへの言い訳ってわけ。職場で仕事としてチンポ勃たせて下さいとか射精して下さいなんて言っても、ねえ。
とはいえ、サイズの測定はつつがなく行われたのでご安心を。拝見する前にちんぽに関して自己評価してもらったら、「仮性包茎なんですよ、それと先細り」とのこと。実物を見せなきゃいけないこの場面で過大評価しても仕方ないけど、ずいぶんあっさりと言ってくれるなあ。コンプレックスとかこだわりはあまりないのかも。あったら、この取材そのものに応じてくれないか。
精液の濃さと性格には相関関係があるという説を唱えてらっしゃるが、そういう彼自身の精液は、薄くて精子がいるか心配だそう。性格も薄いというか淡泊な感じはする。私から見ても、ご自身の淡泊さ加減に比例して、「それほどちんぽに執着してないでしょ」というのがチンチンの形に現れているように思えます。自己評価2点だし。

シリコン・ギャラリー

「伸縮自在のドキュメント」

バクシーシ山下

型どりの最中に萎え始めた状態で採集完了。中等露出の半皮かぶりちんぽをコピーできたのは非常にラッキー。見どころはもちろん、皮の中から顔を覗かせる、ウインナーみたいなプリプリの亀頭。

観念絵夢

『マゾバイブル』（太田出版）という著書もある、業界では有名なマゾ男優である。ビデオでは、ウンコ食ったり、無理やり包茎手術をされたり、体中に爆竹を巻き付けて爆破されたりしてるらしい。観念的なことばかり話すから「観念」と命名されたというし、ちゃんと取材されてくれるのか心配。案の定、あまり具体的なことは聞きだせませんでしたが、意外にまともな人だったのでビックリ。私もM女系なんで、共感するところもあったし、イメージだけで怖がってちゃいけないよね。

FILE NO.2

観念絵夢
S41・2・8生まれ
血液型　B
出身地　長野県
右きき
精通年齢　23歳
オナニー開始年齢　23歳
初セックス年齢　23歳
セックス体験人数　1人
射精頻度　いくらでも
夢精は　ある
射精までの所要時間　調節可能
オナニーで使う手　右手
性器をなんと呼ぶか
男性器　だんせいき
女性器　じょせいき
自分のモノは10段階評価で

8.5点

性歴インタビュー

暴力フェチ

子供の頃からさ、〝性は汚らわしいもの〟みたいなのがあったね。女の子には特にあるじゃん。貞操観念みたいなの。で、セックスとかそういうものに引いちゃう子いるじゃん。ああヤダってかんじで。そういう感覚だった。俺はすごくシャイだったしさ、そういうのは触れちゃいけないっていうか。長野だからさ、教育県だから。そういうものに対する嫌悪感があったのよ。で、それでもってひたすらマゾ——自虐的な行為に突っ走ってた10代だったの。

だってさ、俺の10代っていうのは失われた10代だよ。いったい何やってたんだって。わかる？この気持ちが。

俺は写真部の副部長だったんだよ。で、部室でね、エロ本の貸し出しやってたの。高校の時。そういうもの見ても自分でやったりはしなかった。使い方を知らなかったの、誰も教えてくれなかったし。でもさあ、普通するよね。何でしなかったんだろうね。不思議だよ。青春まっ盛りの頃は、観念的なんだよね。哲学少年でサルトルとか読んでさ。ひたすら、まっしぐらだったような気がする。

俺ねえ、暴力フェチなの。たまってくるものをさ、あのさ、こういう感覚わかるかな。男だっ

たらもしかしたらわかると思うけど、ＳＭの発祥っていうのはさ、たまってムラムラッてくるじゃん。その持って行き場のないものをもってるわけじゃん、そうすると、なんか殴られてみたいようなさ、焦燥感に駆られるっていうの？　そういうものに駆られてさ、どこまでも突き進んでいくって感じ。俺はホントそうだったの。

だから今も、暴力フェチっていうかさ、格闘技ものが好きなのよ。キャットファイトとかのマニアなの。日本の女子プロとかはダメ。昔のやつはいいけど。ビューティーペアとかあのころの。なんか、こう逆レイプっぽいのがいい。全身性感帯だし。だから俺がカラミやるとレズみたいになるの。俺はだから、舐めたりとかそういう刺激がすごい好きなのね、そういうのじゃないとやりたいとは思わない。

プライベートセックスは1回だけ

生まれて初めて精子出したのは23歳。これは間違いないの。

なんかね、バンド募集してたんだよ。当時音楽やってたから。そしたら家にね、犬猫のように女の子が転がり込んできたんだよ。で一緒に寝たんだけどね、一緒に寝てどうしていいかわかんなかったんだよね。それで夢精だけしたという、そのときは。でも、わからなかった。夢精もわからなかった。

二度、三度目ぐらいで、向こうがいきなりくわえはじめるから、何するのかなと思って黙って

見てたら、そしたら、頭の中が真っ黒になっていきなり嵐のように稲妻がピカーッて感じになって、なんだこれはってさ。不思議に、ホントにね、気を失ったかのような状況だよね。

俺プライベートがない人間なの。プライベートでセックスしたっつうのは8年前の1回しかない。だから、女ひとりしか知らない。風俗っていうのは行かない人間だし、なおかつあんまりビデオ観ないし。で、彼女作らないっていう、その三無い主義なんですよ。主義っていうか自然の流れだよね。

だからほんと23のとき初めて射精したの。はじめて女と、まがりなりにもセックスらしいものはしたんだけどさ、そのときもよくわからなかった。恋愛とか、つきあうっていうものじゃなかったかもしれない。それ以来、彼女いない。

いまだにセックスは怖い。怖いっていうかね、仕事ではやる。仕事では勃つ。仕事って割り切って勃つんだよ。でもねえ、プライベートでやろうと思わない。フェラチオもあんまり好きじゃないんですよ。好きじゃないんだけど仕事だったらやるよ。俺フェラチオ嫌いなんだよ。抜かれてたまるかって気持ちがあるわけね。だから、あれなんですよ、フェラチオは嫌いだけど本番はいいの。俺は一応男優だからさ、女がイカないうちにイクのいやなんだよ。そういうプライドがあるの。

フェラチオされるのは嫌いだけど、自分でするのはいいの、相手の男のを。うまいよ。それとか、クンニとかさ。だから舐めるとか、マッサージするとか、そういうのは大得意なの。基本的

に相手を気持ちよくさせるのがいい。だって怖くてさ、女の子と接触できないから。できない人間なんですよ。こうやって引いちゃうから、頭下げてMでいけばコミュニケーションがとれるのかなあっていう。

じつは俺、やなのよ。男優とかさ、こういう仕事って。男優って呼ばれたくないの。というか、ギラギラしたやついるじゃん、性欲が。いかにも男優っぽいやつ。ああいうやつの神経が信じられないよ。

こういうことを仕事にすること自体がイヤなのよ俺は、実際問題。なんか俺は醒めてるんだよね。なんかこう引いちゃうよ、やっぱり。だからさあ、こういうことを仕事にしてること自体が申し訳ないですよ。羞恥心とかさ、コンプレックスとかさ、そういうかたまりだからさ。シャイだしさ。自分の出てるビデオも見れないよ。恥ずかしくて逃げちゃうの。

アナルオナニーで女の気持ちに

セックスとオナニーはどっちも好きだよ。セックスはしないけど。オナニーにしても禁欲的なオナニーをする。おまんこの気持ちよさっていうのは男はわかんない。唯一それに近いのはアナル。それを自分でさ、自己満足でアナルをやればさ、両方を楽しめるし。俺はわりと両性具有なんだよね。

思うけど、フェラチオって女の征服欲をそそってるものだと思う。男を支配する。あれはだっ

て、女を隷属させてやらしてるように見えるけど、女は男をよろこばせるのが征服欲をそそる。だから俺はフェラチオされると無性に腹が立つ。それだったら本番したほうがいい。
セックスもさ、女が受け身じゃん。でも男がイク瞬間って、女のほうが上なんだよ。その瞬間立場が逆転するの。そのときはどんな強い男でもスキができるの。だからはっきり言わせてもらえばその一瞬っていうのは、男を殺そうと思えばできる。そういう原理でもって、フェラチオとかアナルでも女の気持ちに近いものが得られるの。だから俺がフェラチオしてるときはサドになるの。サディスティックになるの。
欲望を我慢することも、俺はよくこういうたとえをするんだよ。子供がさ、成績いいと、いい子いい子って頭なでられて、成績悪かったりすると殴られたりするじゃん。体罰をくわえられたり。でもさ、生まれながらにして体罰をくわえられることが日常茶飯事だとすると、体罰をくわえられることがいいことなんじゃないかと思っちゃうわけ。
俺は物心つく前からいじめられてたみたいな状況だったから、すごくそういったモノが自分にとってはプラスだったの。そういうSMとか暴力とかいじめとかそういったものがプラスに作用してるの。もしそういったものがないと、刺激がないんだよね。俺はそういう人との接し方をしちゃうから。俺自身が悪いんだけど、そうすれば俺は気持ちいいから、いじめられるのが気持ちいい。そういう理屈なんですよ。
愛というのは幻想だよ。だってさ、相手のためによかれと思ってやってるかもしれないけど、

その相手は甘やかされてダメ人間になっちゃうかもしれない。よかれと思ってやってることが相手にとっていいことかどうかっていうのはさ、結局人間自分本位だから。俺にとっては「厳しい」のが愛だな。そこを割り切ったらすべてが始まるんだよ。だからマゾというのは無限の愛ですよ。だって愛を求めなくて厳しいものを愛というならさ、毎日苦しい生活をしててさ、それが愛になるんですよ。そういう苦しい悲惨な生活、悲惨な人生、ものはとらえ方ですよ。俺はまさにその生き方をしてるし。

俺は無限のマゾを生きてる人間だから、いじめられてたときの苦痛を、自分を通して快楽として結びつけてる。マゾっていうのはどういうものかっていうと、いじめられたものを受けて耐えられないってんじゃなくて、それに打ち勝つのがマゾのプライドなのよ。課題があってそれに対してできませんっていうのはプライドが許さないの。そういったことをやってること自体、自分に酔ってるってことはあるんですよ。

皮を切って感度アップ

一応、まがりなりにもプロだから、射精時間は調節可能。性器に関しては評価高いよ。タマは大きい。カタチは、すごくいい。これは優秀だよ。自分で言うのはなんだけど85点は行くと思う。不満はないよ。ただ、しいてあげればね、洋ピンものに出たい。洋ピンの男優ってさ、デカいから、そういう男優にはなれないかなあとも思う。でも満足。完ぺきだね、自信はあるよ。

皮を切って、感度よくなったよ。あれは勧めるよ。食べることまでは勧めないけど。食べたけど、味がない。牛肉のようなゴムのような、味は結局なかったと思った。
これは企業秘密なんだけど、勃ちが悪くなるでしょ、そんな時どうしたらいいかって言ったら、もう1回スロットルを戻せばいい。普通しごくでしょ、あれは悪いよね。どんどん悪くなる。もう1回戻すには冷却すればいい。そうすっと縮むでしょ。そっからもう1回やればいいの。

チェック

「M男のちんぽは小さい」というのが、わりと世間が納得する説だと思うんだけどどうでしょう。私もそれはある意味で間違いないというか、精神の屈折の加減は体に現れるはずだと信じてるんですよ。でも、観念さんの場合、M男のいじけたイメージのちんぽとは少し違う気がする。つる

ちんぽデータ

作図／山口みずか画伯

●平常時
長さ　オモテ8センチ
　　　ウラ　7・5センチ
太さ　根元　10センチ
　　　先っぽ10・3センチ
●勃起時
長さ　オモテ10センチ
　　　ウラ　12センチ
太さ　根元　11センチ
　　　先っぽ11センチ

んとしてて、子供のよう。太さも均一だし、ごく標準的で、形だけ見ればかなりいいカンジなのだ。

自己評価を聞くと、「満足なところ」って質問には「完ぺき」、「不満なところ」は「無い」というお答え（でも、洋ピンの男優にあこがれてるふしもある）。これはちんぽへの自信や愛着と言うよりも、実は全然気にしてない無頓着さの現れかもしれない。ちんぽそのものへのこだわりはなくて、仕事でやってるなかで他者から与えられた評価を頼りにしてるというか。だからAV男優であることへのこだわりが言葉のはしばしに感じられるんだけど。

その「他人の評価」は、けっしてプラスでなくても、マゾっていう概念があると救われるのよね。人からいじめられる自分を客観視できれば、いじめてる人より上に立てるっていう……いかん、ついつい感化されて観念的な話をしてしまう。

ただし、そうはいっても観念さんのちんぽの特徴は形以外のところに現れてます。包茎の手術跡、これがけっこう目立ってるのだ。跡が残るのをいやがって手術を受けない人が多いなか、観念さんはそんなことには無頓着。「受けてソンはない」と手術を全肯定してる（ただしこれも仕事で手術したとのこと）。感度がよくなってちんぽも大きくなったってさ。うん、たしかに跡さえ気にならなきゃOKでしょう。私が子供のようなちんぽだと思ったのも、もともと使い込んでないうえに、手術して亀頭を露出させて新しいちんぽになったばかりだからかもしれない。

さて、これを型どるのにまた苦労したこと。勃ちがいいので角度がついてうまく型どり材をち

んぽにまんべんなく行き渡らせることができないのだ。結局、ちんぽだかなんだかわかんないものができちゃいました。でも、これも、対象者の個性をデフォルメした一種の芸術だと思うことで昇華させます。

最後に抜いたんだけど、フェラチオされるのは嫌いなんだそう。それは他人に身を預けてしまうのが不安なのかなっていうことで理解しやすいけど、「仕事だから」としてあげたらこれが感じやすいのよね。自分でも全身性感帯と言ってたし。アトピー肌だから、刺激に敏感で感じやすいというのもあるはず。奉仕されるのは嫌い、でも気持ちいいからしてほしい。こうしてほしいと指示までする。けっこう風俗のお客にありがちなのですごいわかりやすかった。

で、射精後はいきなり「ごめんなさい」。罪悪感がでてくるんだって。だからフェラチオされるのが嫌いだという理屈。負けるが勝ちのマゾなのに、そこにはまだ強がりが残ってるようです。後ろめたさを払拭するためか、最後に私は肩もみマッサージをしてもらいました(?)。

シリコン・ギャラリー

「不条理な玩具」

観念絵夢

どうしてこんなカタチになっちゃうの〜という不条理も、持ち主のキャラクターに合わせて見ると納得の一品。これだけコミカルなカタチだと、投げたり踏んだりしても罪悪感を感じさせない。オブジェというよりオモチャか!?

ボディ・ピアスは気持ちイイの？

真珠入れてみませんか

異物挿入、なんつーと、まんこの中にバナナとかキュウリを入れることを想像されちゃいそうですが、違います。ちなみに尿道オナニーの話でもありません。「異物挿入」それは、おチンチンそのものにシリコンやら歯ブラシやらを入れちゃってる人についてです。

ところが、風俗嬢をやってる私も、いわゆる「真珠入り」って2回しか見たことないんですね。いや、亀頭の下に1個だけ、とかはもっとあったかも。でもその程度じゃインパクトに欠けるので印象に残ってないというか。ときどき、イボとかホクロのでっかいのを持ってるナチュラル真珠（？）野郎にも出くわします。まあ、ちんぽもカラダの一部だから、イボやホクロはあっても不思議はないよね。

私が接した「これぞ真珠入りやー」ってかんじのそれは、ふたりともちんぽの皮にラセン状に10個以上埋め込んでるやつでした。平常時は異様に皮がモゴモゴしてて、イモ虫のようなブツなんだけど、勃起するにつれてパチンコ玉くらいの玉がポコンと浮いてるのがわかる。タマは全部皮の下にあるから、なんつーか、「皮の存在感」が大きい。どっちかってーと、ピチピチに突っ

張った皮の薄いちんぽが好きな私にはちょっと不満。それに、口に含むとゴロゴロして、あんまりおいしくなかったなあ。正直、「気持ち悪い～」ってのが私の感想です。
こういう手術は、聞くところによると包茎手術やってるような美容外科で30万くらいかかるそう。けっこうお高いですネ。私の出会ったふたりは、ひとりは実業家のおじさんでチップはずんでくれたし、もうひとりはヤッちゃん系のコワモテだったけど延長を繰り返してくれたから、お金に余裕がある人の道楽ってかんじがした。
お金に余裕がなくっても、刑務所にいて時間に余裕がある人などは、歯ブラシをいれるという話を聞いたことがある。この真偽を確かめたいので身に覚えのある人はお知らせください。ちなみに、「歯ブラシ」の人に当たったコトのある友達が、「棒のまま入っていた」と言ってたけど、それって平常時も縮まないから「俺はデカいぞ」といばれるってこと？ しかも、自分で入れるっていったいどうやるの？ 超痛そう。そこまでやるか、と思わずにはいられません。ちんぽいじりもここまでくるとご立派ですね。

ボディ・ピアスいろいろ

ところで、真珠や歯ブラシはレトロで恥ずかしいけど、なにかトッピングしてみたいという男性には、今、ボディ・ピアスがオススメ。アメリカではもうかなり流行ってるらしいっスよ。実は真珠もアメリカで流行中とか。日本ではシリコンを入れるけど、あちらで入れるのは金属。金

Frenum
Apadravya
Pubic
Ampallang
Prince Albert
Dyede
Hafada
Guiche

属ボールを入れるのを「ベッディング」と言うそう。
という話は、日本におけるボディ・ピアスの第一人者、間宮英三氏にうかがったんですが、間宮氏自身も体じゅうピアスの人。当然のごとくちんぽも……ってなわけで、拝見させていただきました。
もともとちんぽにピアスをつけるというのは、民俗的な意味合いで、地域によっては「大人になった証」だったりしたみたい。現代の、しかも日本などでは飾りでしかないけど、ＳＭプレイの中では、貞操帯がわりのピアッシングは密かに浸透してる。もっとも、そういう意味では女性につけることのほうが多いかもね。男性のピアスは、わりと力強いイメージ。ちんぽを貫くんだからそりゃ痛いだろうけど、それを克服してることが「強さ」を象徴するとか？
まあ、ひとくちに「ちんぽピアス」と言っても、その種類はさまざま。皮の先っぽを結ぶよう

に輪を通す「フォアスキン」なんて全く男性用の貞操帯だよ。これじゃ勃起できないからね。でも、あえて勃起をおさえようとするM男の需要は現在もあるという話。
それから、タマ袋周辺や皮の部分にするのは比較的簡単で、ホントの飾りですね。タマ袋の皮をのばすためにピアスにおもりをつけるという役割はあるらしいけど、女の子に対する「実用」の意味はない。
実用面に役立てようと思ったら、「アパドラビア」「アパラング」などの海綿体貫通型を選ばねばならない。でも、やっぱこれはかなり痛いらしいので上級者向け。しかも、ちんぽピアスをつける場所は、ちんぽの敏感なところ、つまり性感帯になるわけだから、自らの性感は多少損なわれる。そのぶん長持ちするっつーわけで、早漏の人には朗報。自分はいいからとにかく女の子をイカせたいって人にはオススメ。あと、「フレナム」なんかは皮が持ち上げられてそこでとまるので、包茎脱出にはいい手かも。包茎手術するよりも後ろめたさがないしね。
おまけに、ボディ・ピアスって、意外とお安いんですね。針代500円で、リング状のピアスは2500円、棒状のものが3500円ってんだから。大きさ太さは自分のおチンチンに見合ったものをしなくちゃいけないから、一度決まれば取り替える必要はなし。
間宮氏の話だと、SM趣味の人を中心に、男女半々の割合で何千人もの人が愛好しているとか。この飛び道具、たぶん持ち主の使いようが一番モノを言うだろうけど、うまく使えばとんでもないお宝になると思うよ。実用に役立てるためにはかなりの熟練は必要だけど。

ピアスちんぽ、入れてみました

こういったうんちくは渋谷にある間宮氏のお店「NOON」に行けばいくらでも教えてもらえます。でも、お店じゃけっして見られない実物のピアス入りちんぽを、私、なんと、試してきました。

私が試したのは「プリンスアルバート」「アパラング」「フレナム」「アパドラビヤ」「ギッシュ」の5つのピアスと、サオのオモテの付け根寄りに2個の金属ボールを入れたイチモツ。ちんぽ自体は、太さ12センチ長さ10センチの「太め標準」タイプ。

なんか、見た感じはひと言で言うと、「えっ？ そんなんアリ?!」。やわらかい肉を金属が貫き、けっこー痛々しい。

さすがに勃起してくると、超合金マジンガーZ（!?）さながら雄々しく見えるけど、ピアスが突き刺さり、海綿体にアナが開いてるのを直視するには勇気がいりました。場所によってピアスの太さは違うんだけど、尿道ウラスジ貫通の「プリンスアルバート」は4ミリの太さ！ かなり重そう。これでちんぽを引っぱってのばすって手もあるのかも。

あっちゃこっちゃに金属がついていて、それがことごとく性感ポイントを貫通してることは、フェラチオすればすぐに気づきます。私が舌でくすぐるポイントに、ピアスが邪魔して届かない。ときどき歯に当たるとガチャッと妙な感触だし、全くフェラチオ向きじゃないです、これ。激し

くすれば痛そうだし、非常に攻略しがたい。
フェラチオ向きではないとするなら、これはもう、まんこに入れてみるしかない？
実際、観賞用だけではもったいないような気もするし。ただのちんぽならカタチだけ見て想像するのが楽しいんだけど（入れてガッカリしたくないし）、この飛び道具は、たとえ「なんだこんなもんか」って思ったとしてもやってみるだけの価値はありそう。
というわけで、ふだんロクに使ってないまんこを使用してピアスちんぽを鑑定。結果、これって、うまく使えば超気持ちイイ。しかも、ピアスが男性の性感を抑制するので、かなり長持ちする様子。2時間とか平気で続けちゃうと間宮氏はおっしゃっておりました。膣の中で何がどこに当たってるというような、細かいことはわからないけど、部分的な金属の硬さはたしかに感じられて普通のちんぽと違う。当然のコトながら、バイブの人工的な硬さや冷たさとも全然違います。
あと、女の子の体つきによって、合う体位合わない体位がありそう。合わないときは膣をゴリ

間島英三

●Body Jewelry Shop
NOON
TEL 03（3464）8994
営業時間13：00〜20：00

ッとこするので、快感どころか不快感も倍増。私はかなり気持ちよく、挿入だけでアッと言う間にイッちゃいましたが、これもちんぽの使い手のワザのなせるところかも。

問題は、挿入時。かなり痛いっス。上手にやれば処女相手でもOKという話だけど、あの異物感だけはちょっと勘弁ね。ちんぽというよりまさに異物挿入でした。

ちなみにピアスちんぽでもコンドームは使用できます。暗闇でつけるには訓練が必要らしいけどね。ナマだとお互い痛い思いをする危険性が高まるよう。ピアスはボコボコしてるけど、コンドームを突き破るようなものではないのでひと安心ってところかな。

さて、最後に、ちんぽにピアスを入れる際の注意を聞くと、「勃起しないでね」。これに尽きるようです。施術はすべて間宮氏がするわけですが、ゲイの方とか、けっこー先走りをヌルヌルさせてしまうそうで、それはちょっと困りもの。海綿体に針を通そうってのに、充血しちゃうとそりゃマズイっしょ。普通そんな怖い場面で勃つわけないと思ったら、M男性にはこれまたドキドキワクワクの刺激なんですね。

自分のちんぽをどうにかしたいっていうと、自分に自信がないから、ここさえ変われば……って夢見る他力本願的なイメージがある。いっそここまで能動的な「身体装飾」へ走れば、コンプレックスも吹き飛んじゃうように思うのは私だけ？　たぶん、ちんぽをどうにかしたいけど、痛いのはイヤとか、そこまでしたくないって思う人の問題は、ちんぽじゃなくてその人自身の内面なんだよね。

それがピアッシング・マニアになってくると、ちんぽをどうにかしたいというよりも、ピアッシングそのものを楽しんでるところがとてもステキ。つまりはちんぽもまんこも、他の部分と同じカラダのパーツに過ぎないんだよね。実用面の効果はオプションなのかも。でも、オプションを目的にしてピアッシングしたら、そのうちピアスそのものの魅力にハマッちゃうってこともあり得るよね。

松沢呉一

ちんぽ研究に関しては、松沢さん自身が第一人者。『魔羅の肖像』（翔泳社）という本で、膨大な文献研究をしていらっしゃる。私もかなり参考にさせてもらいました。

「己のチンポを晒さずして、チンポを語るなかれ」とは氏の名言。その言葉どおり、きっちりちんぽをさらしていただきましょう。

FILE NO.3

松沢呉一
S33・9・18生まれ
血液型　B
出身地　広島（ウソ）　右きき
精通年齢　11歳
オナニー開始年齢　?歳
（ものごころついたときにはしていた）
初セックス年齢　19歳
セックス体験人数　たぶん30〜40人
射精頻度　オナニーで週6回
　セックスで週0〜2回
夢精は　ある（過去1回）
射精までの所要時間
オナニーで40分
セックス全体で60分
挿入してから20分
オナニーで使う手　左手
性器をなんと呼ぶか
男性器　チンポ・チンコ
女性器　マンコ
自分のモノは10段階評価で

6点

性歴インタビュー

早熟な子供時代

いやほんと、5日ためてるんだけどね、その間ぜんぜんムラムラがないんだもん。もう性欲、本格的にないかもしんない。性欲もないし、精力もないし。
職業病もあるんだろうけど。でもなあ、AVの人とかでも勃つヤツは勃つもんな、いくらヤッても。風俗ライターでもな。
もとから弱いからねえ、弱いといえば。ムラムラ感は少ないね、ひとより明らかに。裸とか見てもダメ。ぜんぜんダメ。
いや、ガキの頃はさすがにもっとビンビンに勃ってたよ。ネタ？　ネタは裸だよ。ガキの頃からもう熟れた女の裸。
親父が買ってくる週刊誌とかにセミ・ヌードとかヌードが出てるじゃない？　それは明らかに性的なものとして出されるわけで、俺もそこで欲情してたからね。おそらくまったくいっしょに。特定の女優とかアイドルとかそういうのは、好きでもあんまり対象にならないんだよな。ファンとかそういうのはあるけど。あと恋愛の対象もイマイチならないんだよね。ぜんぜん別で。
セックスのことなんてまったく、小学生のうちって想像もしようがないわけじゃない、セック

スのこと知らないんだから。だからおっぱいだとかお尻――特におれはお尻だったけど――お尻とかでよく出したよね。あと昼間見えた大人の女のパンツとかね。あと「シャボン玉ホリデー」の水着のおねーちゃんとか。

はっきり覚えてるのは小学校2年生のとき。なんで覚えてるかっていうと、おばあちゃんちに夏休みに行ったの。そこでも俺、もう日課だから、何をズリネタにしようかなと思って。で、おじさんの――いま考えるとたぶん「漫画読本」っていう文春が出してた大人の漫画雑誌なんだけど、けっこうエロい漫画だったの――それでヌイた記憶があんだよね。

それがあったから覚えてるだけで、小学校2年のときにはもう日課だったんだよ。「やんなきゃあ」って（笑）。たぶんもう幼稚園ぐらいのときからやってたんじゃないかなあ、それはほぼ間違いないと思う。

罪悪感はガキの頃、すごかったよ。だって他にそんなことしてるの誰もいないと思ったもん。世界中で俺だけだと思ったもん、こんなことしてんの。病気だと思ってたから。小学校6年ぐらいのときに「オナニー」っていう言葉を知って、つまりその存在を知って、それですっごい安心したんだもん。小学校6年か中1のときかな？　もうセックスのことは知ってたんだけど、なぜか結びつかなかったんだよね、しばらく。

セックスのことを知って1年とか2年たってから、オナニーというのは他のヤツらもやってるってことがわかって、「よかったあ」と思ったの。「なーんだ、俺は人より早くやってただけで、

あれがオナニーか」と思って。
射精も知らない頃は、いつの間にかションベン漏らす体になってる、って思ってたんだもん。パンツ毎回汚して。病気かと思って、小学校5年か6年の1年ぐらいやめてたんだもん。すごい意志だったと思うけど、あれは。でも「このままじゃ俺、死ぬ」と思ってたから。
精通がこれまでの人生でいちばん気持ちよかったっていう人がいるけど、俺はもうぜんぜん。だってとうに出てたんだもん、少しずつ。小学校4年のときから、垂れるように。
最初はやっぱり少なかったと思うよ、量も。少しずつ作られるんだと思うの、あれ。

セックスの欲求は希薄

でも、セックスをしたいというのは、高校になってからでもあんまりなかったんだよね。「俺にはどうせオナニーという友達がいるから、べつにそれ以上は――」って(笑)。セックスやってるヤツもいたりしたけど、俺はあんまり欲求強くなかったなあ、当時から。恋愛であったけどね、恋愛とセックスがそんなに結びつかなかった。射精欲とは別って感じだよね。いま考えると高校のときにできたはずなんだけどね、いろんなきっかけがあったから。女の子に「家においでよ」って誘われたりしたし。でも俺、「こいつんち行ってもロクな本もないだろう」みたいなことで、「そんなとこ行ってもしょうがねえや」と思って。また今度、って。
俺の仲間ってけっこうみんな、映画やったり絵を描いたりしてた。俺もその当時から本を集め

てたから、それはそれで仲間がいた。いわゆる今でいうオタクだよね。でもぜんぜん〝陰〟でもなんでもなくて、わりと俺とか俺の仲間ってみんな、生徒会のやつらとか、クラスの中心的な存在だったからね。

うーん、セックスってそんなに重要じゃなかったなあ。やってるヤツが他にいるのを知ってても、絶対あせりとかなかったしね、まったくなかった、あせりとかは。

「やりたきゃいつでもできるし」みたいな感じでもないな。それはもっと大人になってからあるけどね。もっとうんと大人になってから、それなりにできることがわかってからはあるけど。その当時は、センズリはすごくしてたし、エロ本もむちゃくちゃ好きだったし、でもあんまり同世代には結びつかなかったなあ。

とにかくそんなに「やりたい」って感じじゃなかったなあ。「早くやりたい」というよりも、「まあいずれやるだろう」みたいな感じだよね。

奉仕の喜び

19歳で初めてセックスしたけど、だけどなんかあれ、ぜんぜんよくなかったな。「なーんだ、こんなもんか。まいったなあ」みたいな。ぜんぜん感動とかなかったよ。それでその子とも1回で終わっちゃったしね。二度もやりたいとは思わなかったもん、ぜんぜん。

セックスがいいと思うようになったのは、少しずつだろうな。いろんな女の子がいるなあとか。

あとはやっぱり、奉仕することを覚えた、というようなことが（笑）。
だから俺、風俗とかヘルスとかでぜんぜんダメなの。行って、寝て、チンチン触られてもぜんぜん、という。「俺の手のほうがうまいぞ」みたいな。
とにかく俺、してあげることで欲情するから。
だから俺、気にいった子だったら風俗でも足の指を絶対舐めるよ。足の指まで舐めるお客は少ないから女の子はちょっと動揺するんだよ。「ええっ？」となる、そこにつけこむわけ（笑）。そうすると向こうが気を許して本当にイッちゃったりするから、うん、足の指が決め手ですよ。驚いて、そこにスキができるの。それで仕事ということを忘れさせる。
いくらシャワーを浴びるっていったって、裏までそんなにきれいに洗わないし、ペタペタ歩いてるわけじゃない？　それでもやる（笑）。
吉原のソープでねえ、仕事でイクことぜんぜんないとかって言ってる子がいたんだけど、よーしそれなら、っていうんで、最初に行ったときに1回イカせて、で、向こうが感激して、「仕事でこんなに感じたのは初めて」って。――まあどこまでほんとかわかんないけど。で、その次はね、3回イッたの、ほんとに。
イッたかイカないかぐらい、こっちはそこまではむちゃくちゃ冷静だからね、あれはほんとだと思うけど、その次のときも3回イッたんだよね。それでまあトータルで10回ぐらいイッてるから、もういいかな、みたいな（笑）。

うーん、そうね。あと風俗の子でも、ひとりの女の子に何度か行ったほうがおもしろいよね。次々変えるってガキの頃だよな。ガキっていうか、若い頃はそうだけど、ある程度の歳になったら気に入った風俗に何度も行ってわかったほうが楽しいな。うん。

焼き肉と寿司か、パンと御飯か

今はオナニーとセックスはどっちも好きだけど、別物だよね。どっちかをとれって言われても、そんなことはあり得ないわけじゃない？　人生においてその選択は絶対にあり得ないよな。でもまあ、本当にどっちかとらなきゃいけなかったらやっぱりオナニーとるけどね、もちろん——もちろんってことないけどさ（笑）——。でもそれはそうだよ。どっちかとらないといけないと言われればね。

これ、俺がよく言う「焼き肉か寿司か」っていう選択で、どっちも好きだからいいじゃん、という話。銀座の一流の寿司屋と回転寿司を比べて「おまえどっちが好きだ」って言われれば、そりゃあ銀座のほうがいいかもしれないけど、それよりもやっぱり「焼き肉か寿司か」っていう感じだね。今日は焼き肉、明日は寿司、っていうのがあるしね、「今日は焼き肉はいいや、昨日も食ったから」っていうのがあるし。

だけどこれが、「パンとご飯とどっちをとるか」ってきかれれば、そりゃパンがいいときもあるしご飯のほうがいいときもあるけど、それでもどっちか選べって言われれば、俺はやっぱりご

飯なんだよね。パンで3食はイヤだもん、やっぱり。それぐらいの感覚として、オナニーのほうが重要だと思うんだよね。
オナニーで手はどっちも使うけど、わりと左が多いような気がするなあ。どっちも使えるようになってるから。どっちも俺の手だもん。
あとは方法としては、布団にこすりつける。俺はガキの頃ずっとそうしてたから。寝る前にいっつもこうしてたから。どこから手を使うようになるかっていうと、えーと、いちばん安心してできるのは、中学のときとかは家族がいたりするから、トイレなんだよね。そうすると、こすりつけられないから手でやるじゃない。そこからだよ、俺は。あと風呂場とかね。
高校ぐらいだとムラムラっとくるとその場でやるから、そうすると座りながらが多いじゃない？
家で勉強してるフリをしながらね。わざわざそんなもんで布団に入らないからね。そうするとやっぱり手になっちゃうもんな。
ほんとにまだ性欲がちゃんとあった頃はね、自転車に乗ってて、アレがこすれて漏れそうになって、しょうがないからどっかの便所に入ってやったりとか。電車に乗っててきれいなおねーちゃんの身体がくっついちゃって勃起して、そのまま駅のトイレでやったりとか。それとかねえ、大学の頃ガードマンのバイトやってて、そうすると女便所とか女の更衣室とかもひととおり見なきゃいけないじゃない？　女の匂いがムッとして、ムラムラっときて、それで便所でやったりと

かあったけどね。
あとガキの頃っていうかね、10代ぐらいまではあれがあるんだよね、オナニーの妄想のなかで、無理矢理ヤルっていうパターンが。それがなくなっちゃうよね。女もやりたいのになにも無理矢理しなくても、というのとか。やっぱりこっち側が奉仕だからさ、ものすごくなくなるよね、その無理矢理っていうのが。
10代までだよね。何回かに1回は必ず無理矢理的ストーリーがあったのに、それがなくなるよなあ。20代後半からはもうほんと、まったくというぐらいないと思うな。状況で無理矢理はあるんだけどね、ほんとにイヤがってる女とやりたいとは絶対に思わないし、勃たないわな、これ。

妄想の果て

俺はほら、かなり妄想派だから。これ、大きく分けるとオナニーって妄想派と物理派——電動コケシ使ったりとかね、コンニャク使ったりとか——そういう物理的なほうに走るやつと、あと環境派っていうエコロジストがいて（笑）——こっちは「場」にこだわるというか、女子大寮に忍び込んで女の子がおしっこするときの音を聞きながらとか、わざと屋上とかから下に向けてとかね——、でもそれは俺、まったくないね。高校のときにはいろんなもんに入れてみたり、ひととおり物理的なこともやったけどね、それは何年かで卒業した。あとはもうひたすら妄想だよね。最近はどうなってるかなあ。あんまり変わんないけどね、もうある段階から。ここ20年ぐらい

ばん多いなあ。

りとか（笑）、あと仕事上で知り合った風俗の子とどうこうなったりとかね。そういうのがいち

エーションじゃないとダメだから。だからもう、それこそどっかスーパーで知り合う人妻だった

変わらないような気がするな。俺、リアリティーもすごく必要で、生活のなかであり得るシチュ

わりと多いのは、「どうしてもあたし、イケないんです」「じゃあ私がひとつ」みたいなね（笑）。このパターンはアタマのなかでもそうだよ。ひたすら奉仕して、向こうが「あー、イクー」っていうので欲情する、という。

射精欲っていうか、実際にやるときって俺、射精はもうどうでもいいってとこ、あるからね。相手がイッちゃうとそこで終わっちゃうところがあるから。

センズリで射精はいちおうするけど、でも途中でやめることもあるよね。次の日に持ち越し、続きは明日、みたいな。

毎日寝る前には日課になってるけど、翌日持ち越しが週に1回はあるから。ほんとに疲れてるときとかね、「あ、今日はやめとこう」と。

でも風俗系のライターって、まあバリバリにやってるヤツもいるけど、わりと弱まるってヤツも多いよね。

もうぜんぜんする気がしないとか、奥さんともしてないとか。風俗店の体験取材もめんどくさいから、やったかのように話だけで書くヤツもいるし。

それはもう、現実をぜんぶ見ちゃうとね。単純にお客さんとして行くんならいいけど、取材した女の子に「お客なんてどーでもいい。おカネですよ」って言われちゃうとさあ、幻想がやっぱりなくなっちゃうよね。

チェック

まず最初に断っておかねば。松沢氏のちんぽ計測データで、勃起時オモテの長さを12センチとしたことに対して、ご本人からクレームをいただきました。13センチ以上はあったハズだ。どうしても納得がいかない。うちに帰って測ったら昔どおりの長さだった、と。そんなわけで、ちんぽも測り方によって誤差が出るのは仕方ないし、数値は13センチとさせていただきます、ハイ。たかが1センチ、なんてあなどってはいけませんね。

ちんぽデータ

作図／山口みずか画伯

●平常時

長さ	オモテ	10・5センチ
	ウラ	10. 5センチ
太さ	根元	9センチ
	先っぽ	10センチ

●勃起時

長さ	オモテ	13センチ
	ウラ	15センチ
太さ	根元	13センチ
	先っぽ	13センチ

松沢氏は「今日ブリーフなんだよなあ」と照れながらもパンツを下ろすことには抵抗なし。ズボンと一緒に一気に脱いでいただき、初めて目にするおチンチン。その第一印象は「黒い!」。

これはまだ勃起前で、皮が縮みカリ首のまわりだけキレイにピンク色だから余計にそう思えたのでしょう。ブランと下がったタマ袋は柔らかく大きい。その上に鎮座しますおチンチンは、結構使い込んでる感じ。完全露出の亀頭も皮膚っぽくサラリとしている。人によっては亀頭も粘膜のようにツルツルしてるんですけどね。

あとは勃起時のカリ高が必見。太さも周囲13センチとかなりのモンです。これをうまく型取ればいいいんだけど……。なんて心配もむべなるかな、松沢氏は〝センズラー〟を自認する大のオナニー好き。その反動か、射精にえらく時間もかかる上に勃起力はイマイチだそう。触りもせずにちんぽを勃たせ続けるのは至難のワザ。でも、なんとか松沢氏のマラに賭ける執念によって成功しました。感謝感激。

ちんぽ数値のことといい、型どりにむちゃくちゃ協力的なことといい、松沢氏のちんぽへのこだわりってちょっとかわいい。男同士の競争心ってヤツなのでしょうか?

シリコン・ギャラリー

「魔羅の根性」

松沢呉一

勃起持続時間に難ありと言いながらも、何とか見事なカリ高太マラを再現。亀頭が多少ひしゃげたのはご愛敬。最高潮時にはもっと大きくなるであろうことが、サオを取り巻くシワの加減でわかります。

あなた、デカチンでしょ？

あえて外見からデカチンを探すと

古い俗説だけど、「鼻のデカいヤツはちんぽもデカい」って言いますよね。あれって何を根拠にしてるんだろ？　鼻とちんぽのカタチが多少似てるからかなあ。
でも、私の見てきた経験上言わせてもらえば、鼻は全然カンケーないです。だって、身長や体重でさえ、明らかな相関関係を成さないんだよ。もし、鼻とちんぽの大きさに一定の比率が認められればノーベル賞ものかもね（ノーベル何賞だ？）。
じゃあ、他にちんぽの大きさを示す肉体的特徴が現れる場所があるのか。うーん、ちんぽには骨がないから骨格じゃわからない？　そういえば、あれは脂肪や筋肉でもないんだっけ？　そう、ちんぽは「海綿体」からできている。
えっ、海綿体ってなんだ？って思わず辞書を引いたら、広辞苑曰く「陰茎の主体をなす組織。海綿状の構造の静脈性血管腔で、神経系の支配の下で、内部に血液を充して膨大（勃起）する」だと。
海綿ってのはスポンジみたいなもんだ。そこに血液が集まると勃起するってわけね。目の粗い

海綿体は充血しても硬くなさそう。ちっちゃめのちんぽの方がカチカチなのは、ひょっとしたら海綿体の組織の密度がつまってるせいかも。なんだか海綿体ってとっても神秘的。こんな場所、他にカラダのどこにある？

他のどの部分とも違う構造のちんぽの大きさを、外見のどこかで判断するなんてナンセンス！とかいって、それでも私は考えちゃうんですよね。「この人、どんなちんぽかな」って。

経験則を言えば、

①「肋骨がみえるくらいに痩せてても、肩幅ががっしりしてて骨太なら巨根」。これ、巨根の法則。

②「太ってるとまわりの肉にちんぽが埋もれちゃうから短い」っていうのは食い込みの法則。

もちろん、例外のない規則はないから、ハズレはあるけど、このふたつはかなり信憑性アリかな。でも、長さは体格で想像しやすいけど、太さ（及び膨張率）って海綿体の量に秘密がありそうだから見た目じゃホント、わかりにくい。

私が外見からちんぽを想像するときは、その人の骨格、筋肉や脂肪の付き方、皮膚のなめらかさ、などをトータルで見る。どこかひとつの場所で判断するのは難しいけど、全体的な雰囲気で何となーくわかりますね。開けてビックリ玉手箱、じゃないけど、ちんぽをみて、なるほど、と思うことってよくあります。その人独自の個性を醸し出してるから、おチンチンって面白いのよね。

それから、私はちんぽと指のカタチの相関関係に注目してます。ここに目を付けたきっかけは、前にお客さんで、エンピツのようなちんぽの人がいたのね。エンピツっていっても、別に六角形なワケじゃないよ。なんつーか、先細りで、ほっそりしてて、握り心地がエンピツっぽい。いや、まあ、そこまで細くないか。何とも説明しづらいんだけど、とにかく、ひょろっとしたちんぽね。で、その人は何度も通ってくれてたんだけど、ある日ふと手を握ったら、その指の感じがちんぽに似ていたの。ほっそりとして節のない指だった。

以来、指の感じとちんぽの符合に注目して、ちんぽと手の指を見比べることが多々あります。特に指先の肉付きと、関節の張りぐあいがチェックポイント。まだ見たことないちんぽを外見から想像するって、すごい楽しい。ま、これも当たるも八卦、当たらぬも八卦って感じだけどね。当たってるかどうかを、見せてもらえるとも限らないし、この話題で男性の反応を楽しむ逆セクハラって気もする。

エラソーなやつほど粗チン!?

外見だけでちんぽを想像するのは、かなり難しいのだけど、でも、ちんぽがデカい人はわかりやすい。これは、さっきの巨根の法則（?）からも見て取れる。あと、それ以上に、人格形成っていうのかな、その人の性格面に現れてると思う。

女の子同士で「あの人、大きそうだよね」って話をするときも、その根拠は、その人の態度だ

ったりするわけで。外見から判断するよりも、むしろ性格面のほうがチェックしやすいかもね。
私の印象から言えば、デカチン君には余裕がある。その余裕が自信につながってる場合もあるし、別にエラソーじゃないのになんかこう、泰然としてるって場合もある。
思うに、モロ自信家でエラソーなやつほど、実はコンプレックスのかたまりで粗チンだったりするんじゃない？　そういう人はちんぽ話をふると、やけに誇大なことを言ったり、すぐに話題を女のカラダにもってったりするので余裕のなさが見えちゃう。まあ、年をとってくるとちんぽごときで揺るがない社会的なステータスを身につけてしまっていて、そう簡単には態度で判断がつかないんだけどさ。
デカいことが逆にイヤだって人もいるだろうから、言い切ってしまうのは難しいけど、やっぱ、私の知ってるデカチン君たちはことごとく、「余裕」がありますね。それも、仕事ができるとか、エッチがうまいとかにかかわらずに。
「こいつ、トクベツな取り柄があるわけでもないのに、なんでこんなに余裕があるの？」って不思議な場合は巨根を疑ってみてもいいでしょうね。ちなみに巨根とは、長さ13センチ以上で太さ13センチ以上のおチンチンのことを言います。そのうえカリが張ってて露茎だと、なおのこと余裕しゃくしゃくしゃくに拍車がかかりますね。

けっきょく中身が大切なのよ！

どうしてデカチンだと余裕が出て来るんでしょうか？　それは、おそらく、ちんぽがデカいのがいいとされてる今の価値観と、男同士の競争心に由来するものなのではないかと私は踏んでます。だって、実際、入れられる方にとってはデカきゃいいってもんじゃないんだよ。

なんかねー、相手を満足させるためじゃなくって、ちんぽそのものを信奉してるフシがあるよね、殿方は。

まんこが好きなのはデカチンだなんて、決めつけもはなはだしいと思うんですけど。仮にそうだとしても、女が好むのは、デカチンそのものじゃなくて、それを持ってる男のテクニックやら人格やらを含めた総体なんじゃないかな。私がいつも言ってるのは、デカチンにあぐらをかいたテクなし男は最悪ってこと。

男同士の競争で勝てば、余裕や自信は生まれるけど、それが女の子相手に通じるかどうかは、また別な話ですよね。自分が彼女を満足させられないのは、ちんぽが悪いんじゃなくって、あんた自身の彼女との関係の作り方に問題があるのよ。それをちんぽの大小のせいにされたんじゃ、ちんぽがかわいそう。

じゃあちんぽなんてどーだっていいじゃない、とは言いません。おチンチンは大事だよ。だからこそ、もっと、競争心からじゃなく、あるがままを受け入れよって言いたいの。自分が持ってる基本的なカタチや能力は、無理に変えられるものじゃないじゃない。イヤなとこばっかり見て

ないで、もっとちんぽを可愛がろうよ。
そのためには、おチンチンを表現する言葉を、もっと獲得せねばならないのではないかと思います。「デカい」「短小」それだけじゃつまんない！
「俺のってさ、結構使い込んでるのにピンクでホクロなんかあったりしてケッコーかわいいんだぜ」とか、「ちょっと扱いにくいブーメラン型だけど、この反りは他では滅多にお目にかかれないぜ」なーんてことを、男性自身が自負していればいいのに。
なんて思ってたら、先日、素晴らしいちんぽ表現を聞くことができました。仮性包茎の平常時のちんぽのことを「朝顔のつぼみのよう」と、言ってる人がいたんですね。彼はクリバヤシ君というエロ本編集者なんですが、ごく当たり前のように言ったその言葉が、とても芸術的でグッときちゃった。
ちなみに男性にとっては「平常時」がノーマルな状態なのよね。女にとっては、臨戦状態でお目にかかることの方が多いから、意外と見過ごされがちな「朝顔のつぼみ」。コンプレックスのもとになりがちな平常時仮性包茎皮あまりチンポを、こんなに愛のある視点で表現できるのは素晴らしいと思います。
どーしてもちんぽって滑稽な表現にされがちだよね。それにこんなことにこだわりはじめたら、さらにちんぽコンプレックスが増大しちゃう？
ちんぽにこだわることそのものが、男にとってはもうすでに「負け」だったりして。デカチン

君には余裕があると言ったけれども、逆にちんぽがでかいことを揶揄（やゆ）される場合もあるでしょう。少年期なんて特にさ。

価値観はいろいろあって、それに踊らされてる限りは結局根本的な問題の解決にならないのよ。どんなちんぽを持ってても、自分は自分だって思える自信と強さがあれば、もっとおおらかに性器を語れるのではないかと思います。

チンポの存在によって、否応なく自分の「男」を自覚させられちゃうわけで、それがあるかないか、ってのは、かなり大事な要素だよね。性転換をする人や、半陰陽（ふたなり）といって、どっちの性別かあいまいな性器を持ってる人たちにしてみれば、こんなふうに当たり前のこととして性器を語ることすらぜいたくなのかもしれないし。

スキップ富岡

スキップ富岡氏の本業はデザイナー。雑誌のレイアウトとか、構成とかをやってるわけですが、エロページを扱うことも多くて、仕事でおまんこの模型を作ったりもしてる。すでに廃業したと聞きましたが、「ハメ撮り師」として雑誌連載を持ってたこともあり、彼がテレクラや伝言でゲットする女の子のレベルはえらく高いという評判も。

ドナー探しはいつも大変なのだが、彼は自分から望んで申し出てくれたので、ちんぽにもそうとう自信があるのかも？　乞うご期待、てなカンジですね。

FILE NO.4

スキップ富岡
S35・5・1生まれ
血液型　A
出身地　青森
右きき
精通年齢　12歳
オナニー開始年齢　6歳
初セックス年齢　16歳
セックス体験人数　60人
射精頻度　オナニーセックスを含めて1日1回
夢精は　ない
射精までの所要時間
オナニー5分
セックス全体で15～120分
挿入してから10～30分
オナニーで使う手　右手
性器をなんと呼ぶか
男性器　おちんちん
女性器　おまんこ
自分のモノは10段階評価で

6点

性歴インタビュー

オナニー用の秘密基地

オナニーは、精通する前からしてたんですよ。なんかね、精通前にも、オナニーしてるとカウパー氏腺液みたいなのが出てるようなときがあったんですよ。その違いがわかんないんですよ。たぶんだいたい中1とかね、そのぐらいだとは思うんですけど、でももしかするともっと前からかもしれないんですよね。

オナニーだって自覚し始めたのもはっきりしないんだよなあ。たぶんね、小学校2年の時には確実にわかってたんですよ。ただ、その前もね、なんか思い起こしてみると幼稚園ぐらいの時にもあったような気がするんだけど、ただ、幼稚園の時代の記憶自体が定かでない部分があるんで。

小さい頃のオナニーのネタっていうのは、なんかで見たやつを目のウラに焼き付けておいてっていう感じでしょうね。外で見た日活ロマンポルノのポスターとか、テレビとか、夏だとプールに行くじゃないですか。そういうのを思い浮かべて。なんか、プールとかに行って、例えば無防備な小学生が女子更衣室の入り口あたりで素っ裸になって着替えたりしてるわけですよ。小さい子で小学校2～3年生ぐらいで。そういうのを見て、なんかすごいモノを見ちゃった、みたいな。だから、同じ年くらいの子のアソコには興味ありましたよ。あと、そうそう、秘密の場所があっ

たんですよ。そこに行ってオナニーをするのが好きで。野外で。で、そこはね、たぶんだれか浮浪者みたいな人がね、住んでたような跡があったのね。で、エロ本みたいなのが山のようにあって、そこは自分にとってのパラダイスだったんですよ。自分だけの秘密にしてあったの。そこでオナニーしてて人に見られたらどうしようとか、そういうのは田舎だから、全然なかったですよ。でも、その時代ってセックス云々って外で語れる社会状況じゃなかったんですよね。まあ、テレビとか見てても、キスとかそういうのはあるわけですよ。そういうのにもちろん興味はあるんだけど、ただ不思議だったのは、自分がいっつもやってるアレよりもキスっていうのは気持ちいいもんなのかって思ってました。どうなってるんだ一体、みたいな。キスってもっと気持ちいいわけ？　みたいな。

初セックス

初セックスは16なんだけど、その前にね、15のときにそうなりかけたことがあったんですよ。中3の、15になったばかりのとき。同じクラスの子で、うちにたまたま親がいないときに、なんかのしかかられちゃって。でもそんときは怖くてできませんでしたよ。知識はあったけど、子供デキちゃうんじゃないかみたいなのが先にあって、それにね、僕の年齢だと、田舎だし、やっぱりね、中学でしてるって言うのはもうなんか、変質者に近い扱いなわけ。そういうやつがふたりくらいいたんだけど、ええーって感じで、この世のモンじゃないって感じ。あいつら何考えてん

だみたいな。なんかね、今で言うとどれくらいの衝撃なんだろ。実は人を殺して山に埋めてあるんだよっていうのと同じくらい？　そんな感じだったんですよ。

最初その女の子にのしかかられて、その前に、手を胸に素手でもってかれちゃったんですよ。で、「ええっっ」と思ってたらいきなりガバッとこられちゃって、いきなりディープキスに入られちゃって、そうやって遊んでたんですよ。それから、その子が帰ったあとに自分のアソコがヌルヌルになってたっていう。なんか冷たいとおもって。そのときは僕のモノには触らせなかったですからね。なんとなく、胸は触りたかったたってのはあったけど、ただアソコまで直に触りたいかどうかってのは……イメージしてたのと違うわけじゃないですか。毛は生えてるし、なんかヌルヌルしてるし、わぁなんか手についちゃったみたいな。今は全然平気ですけど、僕にもそういう時代があったんですよ。

今は特におまんこ恐怖症っていうのはないんですけど、ただニオイに敏感なんですよ、僕、わりと。だからそれはね、アソコのニオイとかだけじゃないんですよ。口のニオイとか、むしろアソコのニオイよりも口のニオイのほうがダメかもしんない。たいがいは大丈夫なんですけど、たまにすっごいきれいな子なのにダメな子っているんですよ。で、その口のニオイで勃たなくなっちゃうんですよ。

初体験の時は相手も初めてだったんです。でも僕は不純だったな。なんかね、もう別れようかなって思ってたんですよ。もう、なんかそんな感じになってたんですよ。つきあいだしてから半

年くらいで、別にサセてくれないから別れるとかじゃなくて、なんか疲れたよなとか思ってて。他にだれかいい人がいるとかそういうんでもないんだけど。でもしても良さそうなことを言ってきたんで、それで別れなかったっていうような。ちょっとヤッといた方がいいかな、みたいな。

オナニーとセックスに求めるものの違い

いまはオナニーのネタはビジュアルです。ビデオとか、エロ本とか。まったくの空想でするまで思い詰めない。そこまで悶々とするのはヤバイって思っちゃうんで、その前にちゃんと抜いてあげないと。溜まってくるって言う感覚ありますよね。2日くらいなんかの関係で出してない状態になっちゃうと、もうダメなんですよ。テレビ見ててちょっとおっぱいおっきい子が出てる、それだけでダメなんですよ、アッとか来ちゃうんですよ。水着の女の人が出てこようもんならっていう。

オナニーは基本的には相手がいないときにやる。そりゃ、相手がいるときもやってますけど、ただ、減りますよね、当然。オナニーとセックスを両方含めて1日1回が理想的。

エッチの時だと、なんだろうな。自分の中で2種類に分かれちゃうかもね。だから、自分はもう出さなくてもいいから、相手にイって欲しいって思ってエッチするときと、それと、なんかどうしても今日出さなきゃいけないっていうんでエッチしちゃうときとありますよね。

自分にとってわりとオナニーは単純に「エッチさ加減」なんですよ。自分の中の。だけど、セ

ックスってなんかね、ケアの部分があるんですよ。精神的な部分の。いわゆるスキンシップとか、そのへんを含めた。だから、あんまりしてないと、なんかまずいなって思っちゃうのはあるんですよ。だからなんだろ、精神的なケアの部分があるから反対に誰でもよくはないですよね。それは外見とかそういうのじゃなくて、やっぱりある程度相手が優しい人とか、なんかそういう人じゃないとダメって言うのもあるかもしれないし。オナニーとセックスのどっちが好きかっていうと、どっちかな、両方だな。

セックスの人数って、たぶんね、50人いってないと思いますよ。だって、こういうふうに仕事でハメ撮りとかするようになったのは20代後半くらいからですから。それまではね、ちゃんと数えられてましたし、20代の中くらいでもね、10人くらいだったんじゃないかなと思うんですよ。でもなあ、考えてみると週5人とかあったからなあ。うち3人が新人とかあったからなあ。約……じゃ60人くらいにしとこう。や、ホントにね、僕そんなにしないんですよ。っていうか、相手をそんなに変えないんですよ。だから、ひと晩限りって言うのはプライベートではほとんどないですよ。当然ハメ撮りは1回限りになっちゃうけど、それ以外は、ほとんどね、ないと思いますよ。ひとりかふたりくらいじゃないですかね。ひと晩限り、名前もわからずっていうのは。

女の子に積極的にこられるとダメみたい。いや、ダメって言うか、それをあんまり拒絶できないんですよ僕。初めてエッチした子と半年以上つきあってたと思うんだけど、もうね、毎日エッチしてた時期があったんですよ。それで、なんでこんなに毎日エッチしちゃうんだろうって思っ

てたんですよ、自分で。で、考えてみたら……いつもなにげに向こうのほうからなんかいじり出すんですよ。それでそっからフェラチオされちゃうんですよ。そうするとしたくなっちゃってしちゃうわけですよ。結局そのパターンになっちゃってるから、なんかね、したくてしてるんじゃないんだけど、毎日しちゃってるぞ、みたいに気がついたことありましたけどね。

若い時っていうか、高校生の頃ってなんかしらないけど年上にもてたんですよ。それでそういうふうになっちゃったかなっていうのありますね。だから、いろいろしてもらってたって感じですね。ハタチくらいになってまた同じくらいの年の子に戻ったんですけど、でも僕は年下はダメなんだろうなってずっと思ってたの。まさか17歳年下とか18歳年下まで大丈夫だとは全然思わなくて。どういう変化なんだかわかんない、それは。今はほとんど年下ばっかりですよね。でも向こうから来られちゃうとまた拒否できないのかもしんないけど、自分から行かないっていうか行く気になれないんですよ、なんか。自分からっていうのは、わりと年下の子ですね。だから、おばさんヤダとか思ってるけど、こられちゃったら拒否できないっていうのはなんとなくありますけどね。だから、それは風俗に行くのと、伝言とかテレクラでゲットするのとの違いに似てるかもしれない。風俗に行く時はどっちかっていうと任せちゃうんですよ。風俗で、一方的にされるのと両方しあうのとありますけどどっちにしますかって言われて、一方的にされるのにしてくださいって言っちゃうのは、そういう部分の甘えっていうのがあるんだと思う、たぶん。逆にテレクラや伝言だとこっちからっていう。だから、ねえ、風俗とテレクラの良さって全然違うと思う。

チェック

スキップさんの場合、長さは平均的だけど太さがそれなりにあるので、見劣りしないっていうか、私から見て全然小さいとは思えない。でも、本人の自己評価は意外に低く、6点。それに、不満なところは「短い」であるにもかかわらず、満足なところが「太と短じかくて、かわいい」（アンケートより）というアンビバレンツな感情がほの見えます。一般的には、長いちんぽのほうが子宮まで届くからいいとされるから、実用面での評価は低いが、愛着ある自分の持ち物としては短さが（ってそんなに短いわけじゃないけど）チャームポイントになるっていうことかしらん？

私も全部のちんぽを自分のまんこで測ってるわけではないので、実用面の評価はできないし、

ちんぽデータ

作図／山口みずか画伯

●平常時
長さ　オモテ9センチ
　　　ウラ　6〜9センチ
太さ　根元　10センチ
　　　先っぽ10センチ
●勃起時
長さ　オモテ11センチ
　　　ウラ　13センチ
太さ　根元　14センチ
　　　先っぽ12センチ

やっぱりカタチの面白さを重視したいところ。そういう意味では、スキップさんのちんぽは人柄をあらわした素直な感じがします。本人は、裏ビデオとかでかっこいいちんぽを見て「いいなあ」と思うとか、自分のちんぽを改造して、亀頭をミッキーマウスの頭のカタチにしたいとか、変身願望を語ってたけど、それって根本的なコンプレックスに根付いたものではなく、無邪気なあこがれや好奇心って感じ。

さて、今回の型どりはかなりスムーズに行われた。というのも、スキップさんは雑誌の仕事で性器の模型を作ったりしていて、シリコン材とかにも詳しいのだ。どうしたらうまく取れるか考えて自らちんぽの根元を縛るという策まで講じてくれた。おかげで初の大成功！ 実物よりもちょっと小さいけど、左に微妙に曲がったとことかシワの具合はばっちりコピーできてる。

射精に関しては本人が「プレッシャーに弱い」というように、精神的な影響がうかがえる（多かれ少なかれみんなそうなんだけどね）。口を離して計測や撮影をしてるとひゅるると縮んでしまうので遊んでる余裕はなかった。天然無毛でムチムチして舐めやすいタマ袋は、舐められると気持ちいいんだけど、チンチンは萎えちゃうという体質（？）だそう。ちゃんと声出して感じてくれたし、受け身の素質は十分なんだけど、たぶん自分がリードする段になるとプレッシャーを感じやすいんでしょう。よくある話だ。

シリコン・ギャラリー

「グロテスクButキュート」

スキップ富岡

初めて型どりで成功した作品。見せびらかすために持ち歩いたので表面がちょっと汚れてる。太くて短めのフォルムは実物そっくり、ちんぽの微妙なカーブまでそっくりコピーできててかなりいい感じ。

青木達也

ＡＶ男優の登場であります。しかも業界で「巨根」のウワサ高き青木達也氏！「デカけりゃいいってもんじゃない」が持論の私も、ＡＶ男優にして巨根と聞けば、そりゃさぞかしスゴイだろうと思っちゃう。しかもルックスもいいとくりゃ、もう文句のつけようがない。知人から得た情報（あくまでウワサね）によると、もとＡＶ嬢タレントＡちゃんが唯一本番ＯＫしたという話。後日たまたま見たＡちゃんの裏ビデオでは、「おチンチンが大きすぎるのが悩み」の男優としてサイズ測られたりしてて超笑えた。そこでのサイズは公称18・5センチだが、さて、今回は？

FILE NO.5

青木達也
S40・11・3生まれ
血液型　O
出身地　東京　　右きき
精通年齢　10歳
オナニー開始年齢　10歳
初セックス年齢　16歳
セックス体験人数
1000人以上（仕事含む）
射精頻度　オナニー週１回
　　　　　セックス週10回
夢精は　ある（過去１回）
射精までの所要時間
オナニー７分
セックス全体で60分
挿入してから　20分
オナニーで使う手　右手
性器をなんと呼ぶか
男性器　チンチン
女性器　マンコ
自分のモノは10段階評価で

10点

性歴インタビュー

性の目覚めはキューティー・ハニー

精通はオナニーのあとなんだよね、最初は出なかったんですよ。

オナニー最初にしたのは、10歳かなあ。出てなかったけど、何回かやるうちに水のようなものが出始めたの。んで、なんか俺オナニーとか知らなかったんだけど、やってるとキモチいいってのがあって、『キューティー・ハニー』見ながらやってて、で、きっとチンチンいじりすぎて壊れちゃたんじゃないかと、あ、壊れちゃった、これはいけないと思って、やめたの、一時期。でも我慢できなくてまた始めたという。精通は、だから10歳の夏だったかな。

初セックスは高1で、彼女は同級生。中学3年の時からつきあってたんだけど。俺、高校をね、停学くらってて、自宅謹慎になってた。それでそのときに彼女を部屋に呼んで、なぐさめてよーっていってやったのが初めて。

オナニーとセックスはどっちが好きっていわれても、その時による。気分で。だから両方好き。セックスできる相手がいるのになんでオナニーしなきゃいけないのっていう人もいるけど、でもそれ女の子の考え方だよね。よく責められたもんそれで。そういうもんじゃないいんだよって教えてもわかってくれないいんだよなあ。

長くつきあってるとさ、だんだんセックスの回数減ってくるじゃない。でもその割には部屋のビデオとか増えていくじゃない（笑）。だから責められる。
オナニーもね、今でも週1回はやると思うな。やりたくなっちゃうの。出す仕事ばっかりじゃないじゃない。疑似の時もあるじゃない、そういうとき家に着くとムラムラしちゃってしょうがないからさ。
ネタは裏ビデオか、想像か。でも裏ビデオにもいろいろあってね、AVの流れたビデオあるじゃない、そういうのは全然つまんないの。もう現場見えちゃうからつまんなくて。で、大阪のほうでさ、裏ビデオ専用に撮ってるのがあるじゃない。見ててリアリティがあるような、そういうのが好き。ブルセラもんとか、流れたのがあるんですよ。
セックスの体験人数は、仕事も入れると1000人超えるよ。仕事だけでもねー、もう1000人以上としか言えないし。男優やって8年になるけど、ビデオだと1500本、疑似の子はもちろんいれないけど、1日に最高15人相手したことあるんですよ。でもそのときは、出したのは4発かな。
男優になる前だと30人くらいかなー。水商売やってたんですよ。最初18のときホストで、19、20、21がショーパブのダンサー。で、22から男優を始めたの。だから、まあ当時も結構ヤッてたほうかもしれないなあ。
男優になったのはね、スカウトされたの。男優でスカウトされたの俺だけだよ、たぶん。

ショーパブで踊ってる頃にね、よく通ってきてた女の子がいて、その子が今度ビデオでデビューするって話になって、その打ち合わせの帰りに、メーカーのお偉いさんを連れて飲みにきたの。で、そんときにお偉いさんに名刺渡されて、きみ男優やってみないかって言われてそれで引き受けたの。後で聞いたら、その女の子が男優の中のひとりに俺を使ってって言ったみたい。でも、じつはその女の子はまだ17歳で、結局出れないまま俺だけ業界に入っちゃったの。

男優をやってからの感想？　どんなもんだ！　いいだろ、うらやましいか、なれるもんならなってみやがれ（笑）。

僕の場合はね、全体の仕事の2割から3割が疑似なんでそれがつらいくらいですね。

AV撮影現場で夢精

射精回数？　仕事も入れると、だいたいね、1日に1・5回。と考えると週10回か。昨日も2回やってるし、おとといも2回あるし。もちろん仕事でですよ。最近プライベートではセックスしてないもん。

夢精はねー、あるな。仕事中にあるから、俺。いや、ほんとに夢精なんですよ。出待ちで寝てる時に。それ疑似だったからよかったんだけど、からみの直前に衣装のまんま寝てて、出番だよって呼ばれて目が覚めたら夢精してたの。衣装のまんまだったから、そのときパジャマきてたのかな。で、あー出ちゃったよーとか言って、急いで洗ってドライヤーで乾かしてっていう思い出

があるなあ。でもそれだけなんだよ、1回しかない。たぶんカラミの前で高ぶってたんじゃない。チンチンで不満なところ、これはね、やや左まがり（笑）。まっすぐに近いですけどね、やや左に曲がってる。

大きさはよくデカいって言われるけど、男優の中ではデカいほうだっていうことで、男優って世間で思われてるほど、そんなデカいやついないんですよ。意外と平均ぐらいのやつがほとんどで。よく平均12てんいくつっていうじゃない。男優もほとんどそれにあてはまるんじゃない。ただ、セルシオって言う男優がでてきたんだけどね、あいつは、デカい。俺の倍はありますよ、倍。

俺は、チンチンに関しては放任主義なんですよね。もう、出したいときに出すっていう考え方だから。あ、でも、チンチンをね、毎朝確かめてますよ。こうやってギュウっと絞ると病気だったら膿（うみ）が出てくるじゃないですか。それがないかどうか。昔は、4～5年前までは業界でゴムなんて使わなかったから。今は使うけどね、そのころって年何回も膿が出たことがあって、そのころからの習慣になってるね。

性欲は強いと思いますよ、っていうかこの業界に入って強くなった。人間の体って順応すると思うね。なんかザーメンの量が、ザーメンを作る速度が速くなったって言うの？ 溜まるのが早くなった。ただし俺、精子がほとんどいないんですよ。医者に診てもらいました。あのね、5年前の夏にね、ふつうザーメンって白いじゃない。茶色いザーメンが出たことあんの。で、最初見たときさ、なんかの性病じゃないかと思ったの。これは初めてのパターンだ、ってすぐ病院に行

ったの。それで診てもらったらさ、前立腺が炎症をおこしてますって言われたの。前立腺で精液を作るんだって。精液のほとんどを。で炎症をおこしてて血が混じってますからって言われて。じゃあちょっと顕微鏡で見ますから出してきてくださいっていわれたの、シャーレ渡されてさ。で、控え室に行って「週刊大衆」を持ってきて便所に入ってさ、ヌード見ながらコイて、出して。でそれ持ってって診てもらったの。そのときに偶然わかったんだよ。あれ、精子が普通の人の千分の一くらいしかいませんよって言われて。まったくない訳じゃないのね、千分の一くらいしかないからって言われて、これだと性交渉では妊娠は無理かもしれませんねと。そのとき俺、ニヤッとしちゃった。一応その場は深刻な顔しといたけどね。

チェック

カラダが細いからより大きく見える。細身で巨根はちょっとお得かも。チョコボール向井氏の著書で青木さんのちんぽを、「二八とか二九……三〇センチ近くあるはずです」なあんて書いてあったけどそれは言いすぎ。ただ、青木さん自身も、測ってる最中に「大きめにしといて」って言ってたし、そこらへん「プロ」としての沽券(こけん)に関わるのかも。たしかにAV男優のちんぽはデカいって思ってなきゃ、夢が壊れる部分ってあるんでしょう。でも、自分のちんぽはいつも上から見下ろすだけだから、他人のモノって大きく見えやすい。映像にするとそれがより顕著になるってことをお忘れなく。

あと、平常時はやっぱ、もちょっと小さくなるみたい。それでも、もともとデカいことに変わりないけど、勃起時でこのサイズをマークする人がいることを思えば、ホントはもっと小さいって断っておきたくもなるじゃない。

でもね、私は大きさよりも、青木さんのちんぽの血管の浮き方と肌の質感が気に入った。皮膚っぽいというか、さらっとしてて白人のちんぽってこんな感じかも（見たことないけど）。あ、でも、白人に多いと言われる「ふにゃちん」ではけっしてない。どっちかというと硬いほう。それと、皮が薄く、血管の走り方が動脈静脈まではっきりと見て取れる。

青木さんの肌はサロン焼けっぽいので聞くと、やっぱりそうだという。肌を焼いてるあいだ、ちんぽはというとそのまんまだって。ちんぽの色がそこだけ浮いていないのはそのせいか。サオのオモテにホクロが3つあるのも、ひとつは昔からだそうだけど、あとは「焼き」の影響かも。

ちんぽデータ

作図／山口みずか画伯

●平常時
長さ　オモテ12センチ
　　　ウラ10・5センチ
太さ　根元11・5センチ
　　　先っぽ11センチ
●勃起時
長さ　オモテ15センチ
　　　ウラ17・5センチ
太さ　根元13・5センチ
　　　先っぽ13・5センチ

もうひとつ特筆すべきなのは、青木氏のタマタマはタマタマタマだということ……つまり、3つあるの。ちんぽの皮に較べると、タマ袋はムチっとしてて中もパンパンに張ってるんだけど、よくもんで数を数えてみると、ホントに3つある！　ひとつしかない人は知ってるけど、これは私も初めて。多分機能にはほとんど影響ないのでしょう。彼もとくに不自由は感じてないみたいだし、男優になってから女優さんに指摘されて初めて気づいたというくらいだ。

今回も型を取って、その後に口で抜くという手順を踏んだのだが、青木さんったら実はとってもフェラチオ好き。萎えかけるスキあらばすぐしゃぶらせるという……。そう、プロでもやはり何もしないのにずっと勃たせておくのは難しいらしく、型どりも一度失敗してしまった。2回目は型を取ってる間にタマなめをして保たせたのでなんとか成功。ブラボー。

で、最後に抜いてもらった。そこにたどりつくまでにいい加減しゃぶりつくしてるんだけど、さすがプロ。射精コントロールはおてのもの。別に早く出す努力はしなくていいですといったら、たっぷり16分快感を味わっていただきました。でも声の反応がイイので私は全然苦痛じゃなかった。太いけど、太さが均一だから口の中で引っかからなくて無理なくしゃぶれるというのもある。

射精は精液が出てるときが一番気持ちいいけど、フィニッシュをソフトにすると気持ちよさが長引くんだって。最後はガーッと激しくカイちゃうクセのある私はひとつ勉強になりました。

精液は色も薄く味もマイルド。昨日も2回出したというし、職業柄精液が薄くなるのはしょうがないみたい。なんたって、精子は普通の人の千分の一だもんね。

シリコン・ギャラリー

「血の迸り」

（迸り：ほとばし）

青木達也

「さすがプロ」と、見る者をうならせる出来ばえです。その大きさもさることながら、血管の浮きかたに注目。生命の躍動感にあふれています。

大江戸〝あそこ〟ランキング

いにしえの性文献をひもとけば

性器に関する情報って、ホントに隠蔽されている。エロ本に墨塗りが入ったり、ビデオにモザイクがかかるのは、かえって猥褻だからいいかもしれないけど、知識としてすらお目にかかれないのには参っちゃう。一般には、せいぜい書店の健康コーナーか、エッチ関係ハウツー本のところで集めるくらいが関の山。でもそこに載ってるのは、味気のない模式図くらいだったりして、自分の知ってるアレとはなんかへだたりがある。医学書にはちょっぴり載ってるけど、そう簡単には手に入らないし……。やっぱり実地で体験するのが一番ってなっちゃうのよね。

ところが、江戸時代には、性愛指南書なんかで、ちんぽやまんこそのものの見立てや分類がなされていたんですね（まあ、これも庶民がどれくらい読んでたものかはわかんないけど）。あと、浮世絵なんかでも、かなりデフォルメされてるとはいえ、えらいリアルな性器が描写されてる。それはもちろん見る人を興奮させるためのもので、今のエロ本みたいなものなんだろうけど、規制がゆるやかだったんだなーとほほえましい。

私は歴史や古典に詳しくないので、性愛指南書の類も手っ取り早く解説してくれてるものしか

読んでないけど、かなり具体的なことが書かれてて、いまどきのセックスマニュアルなんかより、全然面白そう。
江戸時代は、遊郭がひとつの文化を作ってたりして、性に対しておおらかだったらしい。遊女の評判記にも、顔やテクニックだけじゃなく、おまんこの具合まで書かれてるって言うじゃない！
粗マンだなんだと一方的に評価されたらムカつくけど、性器を公開すること自体は、非常に楽しいと思うな。逆に、ちんぽに関しては、遊女に聞くのが一番って感じ？　江戸のちんぽランキングは、遊女に聞いてデータを取ったのではないか、と松沢呉一氏が『魔羅の肖像』（翔泳社）のなかで書いているけど、たしかにたくさんのちんぽを知ってるからこそ、その違いがわかるのでしょう。セックスもひとつの趣味というか、エンターテイメントだから、いろんなちんぽ、あるいはまんこを味わうことは全然悪くないんだよね。セックスをより楽しむためには、エロな視点だけじゃなくて、性科学的なアプローチも重要というか。お互いの体をよく知らなくちゃ、妄想だけで突っ走って相手に嫌われるハメに陥っちゃう。
でも、性感ってのは個人差も大きいから、こうじゃなくちゃイケナイってセオリーはない。そこが難しいところで、ついつい市販のマニュアルに頼りたくなるのよね。「ふむふむ、女ってのはクリトリスを触れば感じるんだな」とか「男はおチンチンをこすれば射精するのね」なんて基礎知識を得たところで、その力加減や個人差まではわからない。性器に関しても、どんなちんぽ

が上品でどんなまんこが下品で、なんてことを、絶対的な価値観としてまるっきり鵜呑みにするバカは、そんなことへタに知らないほうが幸せかもね。ちんぽとまんこをハメ合わせるには、双方の関係性が大事なんだから、書物の情報はあくまで話の種。自分の体験から学んだほうが、よっぽど実践的で役に立つでしょ。

と、一応はクギを刺しつつも、文献から引用してみましょう。まず、ちんぽに関しては『女大楽宝開』でランキングされてるもの。単なる見立てというより、実用に際して女性にとって具合のいいちんぽを並べ立てているようで、「デカけりゃいいってもんじゃない」というのがよくわかります。

『女大楽宝開』（おんなだいがくたからばこ）

一、**麩**　ふにゃちん
二、**かり**　カリ高
三、**反**　上反り
四、**傘**　カリが傘のよう
五、**赤銅**　色の品格、黒いこと
六、**白**　色の品格
七、**木**　木のように硬い

八、太　　太いこと
九、長　　長いこと
十、すぼ　包茎

1位が「麩」というのは、この『女大楽宝開』だけのことらしいけど、ふにゃちんがイイとはどーゆーことって思うでしょ。作家の斉藤綾子さんが言うには、「内側が硬くて上の皮1枚が柔らかいというのがナイスなペニス」（伏見憲明氏との対話集『快楽の技術』より）なんだそうで、これが「麩マラ」のことじゃないかと、松沢呉一氏が『魔羅の肖像』（ちなみにこのちんぽランキングも『魔羅の肖像』から）のなかで言及してます。いいちんぽの1位にランキングされるくらいだから、グニャグニャのハズはないってこと？

そーいえば、よく、外人のちんぽは勃起してもカチコチにならないというよね。たしかに、適度に柔らかいほうが、痛くないし味わい深いのではないかと思います。私も、「ああ、これが斉藤さんがいうところの麩マラね」というちんぽに当たったことがあって、先入観があったせいか大層よござんした。持ち主に、「これって麩マラって言うんだけど、知ってる？」って聞いたら、知ってるけど、こういう状態になるときとならないときがある、と答えてました。勃起具合によって硬さは多少変わってくるってことかな？

ホントにふにゃふにゃのちんぽを入れたこともあるんだけど、これもまた、不思議な感触だっ

た。膣内をくすぐられてるようなもどかしさ。もしジワジワと中で大きくなっていけば、かなりよかったんだけど、実際にはもどかしいまま終わりました。力を入れるとすぐ抜けるし、体位が変えられない。開脚正常位での長時間のふにゃピストンに、股間節が痛くなってしまった。長時間ハメててもまんこ入り口にダメージが少ないのはいいところだけどね。ちなみに、なぜふにゃちんを入れたのかというと、お相手がかなりのご老体ゆえであります。手をちんぽに添え木して、無理矢理押し込むというのも、えらい荒技。でも、例えインポでも、それなりの楽しみ方があるというお手本かも。

2位のかりと、4位の傘は似て非なるもの。亀頭だけデカく張っているのが傘ならば、カリ高はサオと亀頭の間の高さはあるけど、亀頭そのものはすっきりしているって感じ。カリの段差があるのがなぜいいかというと、腰を引いたときの膣への引っかかりが大きいからなのでしょうね。ところで私は、見立てとしてはカリが立派なヤツのほうが、いかにもちんぽらしくていいと思うけど、使用感で選ぶなら、別にカリ高でなくてもいい。そんなに膣壁を圧迫するのは好きじゃないし、たかだか2～3ミリのカリの高さを感じとって、それがいいのよーって思えるほどビンカンではないから。

どっちかっていうと、3位の「反り」のほうがポイント高いかな。Gスポット直撃のほど良い上反り加減であれば、相手にテクニックがなくても難なく快感を得られるでしょ。

それにしてもこのランキングはテキトーだなあ。5位、6位の色なんて、完ぺき好みの問題に

過ぎないじゃない。挿入時の効果なんてありゃしない。でも、挿入したときのそれぞれのちんぽの違いなんて、よっぽど数をこなしていなければわかんないんだから、結局イメージが大事なんだよね。

『色道禁秘抄』

広　広い
狭　狭い
上　上つき
下　下つき
開木（かんぬき）　恥骨が下がっている
茄子（なす）　子宮脱、あるいは膣壁がめくれた膣脱垂状態
陰冷　病気がちで下部に陽気が少ない
巾着　膣口が発達していてよくしまる
饅頭　ふっくらと肉付きのよい脂肪質
前垂　包茎同様に皮が長いこと。小陰唇肥大？
長挺孔（ながさね）　肉が陰戸を半分覆う。クリトリス肥大？

一方、おまんこのほうの見立ても、やっぱり評判は使用感に重きを置いてある様子。ちんぽの長いとか太いというのに符合する意味の「広・狭」、あと今でもよく言われる「上つき・下つき」などの膣の状態は、相手によって感じ方も違うはずで、客観的な判断は難しいとも思える。まあ、医学じゃないんだから、スケベ気分であれこれ言うのも楽しいけどね。でも、個人の関係性を全く無視した状態で、使用感だけをあれこれいうのはなんだかなー。まんこには見た目でわかる違いがちんぽよりも少ないのか？　クリトリスの大小や、小陰唇のビラビラ具合、色……あと、膣の中のことになっちゃうと、見えないからねー。そうなると、「茄子」っていうのは見た目のインパクトがかなりありそう。

私にとって女性器はナゾだらけ。「開木」や「巾着」はちんぽを入れてこそわかるものだから、理屈で理解できても実感できない。くやしいなあ。

「前垂」「長挺孔」については、どの部分のことを言ってるのか出典からも明らかでないようで、私が参照した『ボディエキゾチカ』（秋田昌美著・水声社刊）にも、「陰肉肥大、小陰唇肥大、クリトリス肥大の三者の確然たる区別は文面からは難しい」とある。今みたいに、性器の各部名称が定まっていない時代のことだから、グニャグニャしたおまんこに名前をつけるのはさぞかし大変だったでしょうね。

それにしても、「陰冷」なんつー分類は、まんこに関係あるんでしょうか？　単なる冷え性なんじゃないの？

山田ゴメス

執筆、イラスト、構成、おまけにCDプロデュースと、マルチな才能を発揮する山田ゴメス氏。雑誌（主に男性誌）で名前を見つける機会はやたら多い。そんでもって写真ではハダカで登場して妙なポーズをとっていたりと、やけに明るくちんぽさらしてらっしゃる（消しはもちろん入ってるが）。
いったいどんな方かと思えば、意外にシャイで謙虚な方でした。これがテレクラや伝言ダイヤルで素人をゲットする段になると、突然ハイテンションになるのかも？　実際、写真を撮るときと普段の表情が全然違うんだよお。

FILE NO.6

山田ゴメス
S37・12・8生まれ
血液型　B
出身地　大阪
左きき
精通年齢　13歳
オナニー開始年齢　14歳
初セックス年齢　19歳
セックス体験人数　約300人
射精頻度　オナニー　週2回
セックス　週3〜4回
夢精は　ある
射精までの所要時間
オナニー　2分
セックス全体で　60分
挿入してから　15分
オナニーで使う手　左手
性器をなんと呼ぶか
男性器　チンポ
女性器　マンコ
自分のモノは10段階評価で

4.5点

性歴インタビュー

ポルノの看板で勃起

出たの遅いんですよ、僕。13だ。中学1年。それ以前は、えっとね、小学3年生ぐらいのときね、ロマンポルノの看板あるじゃないですか、僕大阪なんですけども、服部っていう駅から梅田っていう駅までの間に、阪急宝塚線で、途中十三(じゅうそう)っていう風俗街のあるところを通るんですよ。でね、あの当時はそこにすごい大きいロマンポルノの看板が1カ月にいっぺんづつぐらい変わって置いてあったんですよ。それでまずは女の人が十字架に架かってるような写真、写真か写実的な絵ですね、それと、外人の男の人が女の人の乳首をひねってたやつ。それ見て勃ったのが初めてなんじゃないかな、たぶん。

そのときは勃ちました、確実に。で、1カ月にいっぺん絵が変わるんですよ。僕も2週間にいっぺんくらいは梅田のほうに出てましたので、それ見るのがすごい楽しみだったですね。それが小学校3年で、実際に出たのは中1ですね。僕オナニーの仕方とか知らなかったから全然。

友達の間では、小学校6年の時に『エッチな本』っていう名前だったと思うんだけど、ワニブックスから出てる豆本みたいのがあったんですよ。それがすごく話題になって、みんなで隠して回し読みしてましたね。横との情報交換とかってそれが初めてだったんじゃないかな。

でも、オナニーの仕方は知らなかったの。ただなんかこう触ってたら気持ちよくなって。で、オヤジが持ってて隠してた洋物のノーカットがあったんですよ。ハワイかどっか行って買ってきたやつ。それの隠し場所を偶然見つけてですね、それを見ながらいじってたら出たんですよ。ホントにね、白い液が出るっていうのも何にも知らなかったからビビリましたね。お腹がすごく痛かったっていうのを覚えてますね。出たときすごいお腹が痛かった。

初体験を親に見られる

初セックスは遅いんですよ、僕。えっと、浪人の時だから18かな、いや、19でいいですよ。19ってことで。相手は中学の時の同級生。うん、その子は女子大生で、当時としてはまぶしい存在だったわけですね。おまけにかなり遊んでる子で、ホントに「筆おろし」って感じでしたよ。しかもヤッてるところを僕の親に見つかっちゃうという。初体験で。親がその子のことすごい嫌いだったんですよ。近所ですからね、当然。中学の同級生ですから。あの女は男をだます女だとか言われてたんですよ。うちは持ち家があるからそれをねらってるとかわけのわかんないこと言ってましたね。だから、なんか親に反対されたプチロミオとジュリエットとでもいうんですか、すごいそんな感じだったですよ、ホント。僕はおまけに浪人だったですからね。怒られましたね、すごく。けど、相手は別に僕のことそんな言うほど何とも思ってなかったですね。あっちはもうキャピキャピの女子大生ですからね。あちこちで遊びまくってて。

オナニーの頻度はすごかったですよ。1日2回とか確実にしてましたね。中学の時ってなかなか、普通の生活してたらセックスなんかできないじゃないですか。高校は、男子校だったんですよ。それも山んなかに隔離されてる男子校だったんで、女の子とつきあったことないですね。テニスひと筋でした僕は。

オナニーは今でも比較的やるほうじゃないかな、年の割には。うん。物理的にもう時間がないから、2日にいっぺんとかだけど、でも1日いっぺんやれっていわれたら全然できますよ。某雑誌でAV評論みたいなのやってるんですけど、それでビデオをまとめて観るじゃないですか、そのときはちゃんと3回は抜きますよ。2〜3時間で。4回までは大丈夫。でもさすがにね、毎日2回やれっていわれたらキツいと思いますよ。

上は65歳から!?

セックスの体験人数は、風俗とか全部入れてだったら300人くらい。33歳ですからね、1年に30人ぐらいしたら大体そんなもんですよ。

セックスとオナニーどっちが好きかっていったら、やっぱセックスですね。でも僕ね、セックス終わってからオナニーするのすごい好きなんですよ。セックスを思い出して。基本的に空想力のない人間ですので、空想だけでって言うのも、あんまりしないですね。それがセックス終わった後だと逆にできますね。セックスした相手に見てもらってオナニーするのとか好きですね。こ

れをやらしてくれる子ってあんまりいないんですけど、やらしてくれるならそういうのがあったらすごいいいなって感じはしますけど。

セックスは僕、2回できないですよ基本的に。まあ、5時間くらいあいたらかろうじてできるけど、オナニーだったらできる。セックスの1回にかける時間は1時間半くらい。長いんですよ、遅漏なんですよ僕。セックスでは遅漏で、オナニーじゃ早漏なんですね。風俗でも早漏。手とか口でされると早いんですよ。手が早いんだ。自分だろうが他人だろうが。手が早くて、まんこが遅くて、口が中ぐらいって感じかな。乳首同時にやられたら異様に早くなりますね。どれも気持ちいっスよ。ただ、自分の手でやるよりは別の女の子の手でやってもらった方がいいですよ。ローションとか、まんこのヌルヌル刺激と、何もつけない摩擦だと、それはやっぱヌルヌル派ですね完璧に。

まんこだと遅いっていうのは訓練したからじゃないですか、たぶん。イキそうなときに1回やめちゃったら、そこでまたもつじゃないですか、そういうことができるから。わざわざ訓練したワケじゃないけども。

ただ、最近の若い女の子って、長いやつよりも、短くても何回もできる男のほうが好まれる傾向がありますからね。だから長かったら痛いとか言い出すし、集中力がないんですよ、なんか。だから最近はセックスの時も早漏のほうに持ってくようにやってるんですよ。難しいですよね。

300人の中で一番上は65歳ですけど、これはもうあれですよ、大暴投（笑）。全然ストライ

クゾーンじゃないですよ。ヤレちゃった自分が情けなかったですね。もう、目をつぶって必死でしたからね。処女の女の子みたいに「電気消して」とか言って真っ暗けにして、大変でしたあれは。ビデオ鑑賞会だったんですよ。まだ出始めの時だったから、とんでもない65のババアが出てきて、公称55って言ってましたけど、あれは65ですよ。

風俗は取材以外では最近あまりいかないですね。基本的にセックスができないときに行きますね。そこらへんは感覚としてはノーマルだと思うんですよ。する相手がいりゃいかないです。ただ、猛烈に行きたくなるときがあるのはたしかですね。そういうときは、ピンサロとか、いかにも風俗って感じのとこのほうがいいですね。なんかピンサロってやっぱり風俗の代表って感じのシステムじゃないですか。ソープだと本番やっちゃうじゃないですか、そこがなんか。

ソープも職人芸なんですけど、本番やらなきゃいけないときは、2回目とか電気消して普通にやっちゃうワケじゃないですか。そこに愛情があるかないかの違いだけで。ピンサロだと、風俗ならではってかんじですよね、まさかプライベートでは絶対ない行為ですから。

性器の自己評価

いやー僕はダメですよ。粗チン。ちんぽにはまったく自信ないです。仮性包茎だし。特にちっちゃいときは異様に情けないですね。勃起してないときは完全に皮かぶっちゃってるし。勃起してるときなら見せあってもいいけど。並になるから。並の下になるから。でもちっちゃいときの

チンチンは非常に情けないですから、僕、温泉とか行っても比較的隠すほうです。まあ、あえていいとこ言うならまっすぐでニュートラルな形してるのと、あと硬い。それぐらいですね。細いし。某AVギャルに100点満点で7点の点数をつけられましたからね。あれはすごいショックだったですよ。それからちょっとインポになりましたね。まあ、加藤鷹とかそういう男優のを入れてるワケですからね、そりゃ点数低いのはわかりますけど、7点はねえだろうって感じだったですね、ホントに。相手もガバだったんですよね、結局。とかって自分には言い聞かせてるんですけど。

まあお世辞にもいいちんぽとは言えないですね、僕のちんぽは。例えば取材とかでちんぽ出すときもつらいですよ、やっぱ。普通の男優さんなんかと比べりゃ異常にいさぎ悪いと思いますよ。ただ、今さら取り替えたいとは思いませんね。ひとつだけ言えば、手術はしたくないんですけども、包茎は直したいです。でも手術するんだったらこのままでいい。もう33ですから手術してまで直そうとは思わないし。で、まあ、ちっちゃいから努力してるってのもあるし。だからエロ系の仕事してるんだと思いますよ、逆に言っちゃえば。僕チンチンでっかかったらたぶんこの仕事してなかったような気がする。研究心がまったくないでしょうからね。

チェック

おチンチンの大きさで男の価値が決まるわけじゃないし、小さいからこそ努力もする……なん

てことをいくら言っても、言葉を費やすほど単なる同情になっちゃうか（そんなつもりもないんだけど）。何を言ったって数字は正直なものだもの。

ただ、チンチンって、身長やバストみたいに外から見ただけで大きさがわかるものじゃないから、隠そうと思えば隠せるじゃない。それをあえて出していただけるところに、ゴメス氏のちんぽに対する愛情っていうか、自己肯定が感じられる。

サイズは小ぶりながら、形は非常にいい感じ。比較的まっすぐで硬い。小ぶりなぶん、ガンガン突くようなセックスで、当たりどころがよければ気持ちいいのではないかしら。膣内快感は調査対象外なのでこれはイメージの問題だけど。わりと素直な感じのちんぽなので、善し悪しは相性と持ち主の使い方次第ですね。

あと、勃起時の特徴と言えば、平常時に皮で覆い隠されている亀頭の部分はムラサキ系でプリ

ちんぽデータ

作図／山口みずか画伯

●平常時
長さ　オモテ7センチ
　　　ウラ　6～7センチ
太さ　根元　9・5センチ
　　　先っぽ10．5センチ
●勃起時
長さ　オモテ10センチ
　　　ウラ　10センチ
太さ　根元　11センチ
　　　先っぽ10・5センチ

っとしてる。裏スジの周りに集まったスジが「X」を描いてる。ちんぽそのものの大きさのせいか、相対的に見て尿道口が長く見える（1・5センチ）という感じか。平常時に包茎だと、亀頭がそれほど発達しないのでカリがかわいくなりがちだけど、ゴメス氏のはその割にはちゃんとカリの面積があるかも。

型どりは1回で一応成功。勃起力はけっこうあるので問題なしかと思ったら、やっぱり型を取ってる間に多少縮小したらしく、完成品はちょっと勢いのないモノになってしまった。

精液は、前日にも射精したということだけど、もうすっかり再生されてたみたいで、水分量も多く、勢いのよい水鉄砲発射。ピューッと出たあとピッピッと残りが続き、最後はドクドクと痙攣した。

あんまり声や吐息を漏らさないので、どの段階が一番気持ちいいのか聞くと、フェラチオではピッピッのところだけど、セックスでは最後のドクドクとのこと。自分の体が受け取る快感をちゃんと把握できてるのは素晴らしい。

取材ということで早く射精しようと努力してくれて、ちんぽに力を込めていたのがいじらしいというか、申し訳なかったです。

シリコン・ギャラリー

「存在証明」

山田ゴメス

サオに出来たシワの多さから、萎えかけている最中の型だということがわかります。実物で見る印象とかなり違うのもそのせいか。小ぶりながらも、「これだったら私にも付いてたら楽しいだろうな」と想像させる親しみやすいフォルムです。

膣圧測定器

おまんこ集結!!

産婦人科の医者でもない限り、いろんなおまんこを「観察」する機会は少ないと思われます。

例えば、AV男優さんなら、カラミの最中にたくさんのおまんこに遭遇してるハズだけど、セックス中ってちんぽもまんこも「道具」になっちゃうじゃない？　鑑賞してるほどの余裕はないらしいのよね。

別項で登場いただいたAV男優もこなす漫画家の平口広美氏も、「現場ではあまり性器そのものには注目してないですね」と言っています。女体解剖のような企画で、まんこのサイズを測ることはあるらしいけど、それは仕事の上でのこと。マニアックにおまんこの形状にこだわることはないって。でも、私のちんぽ取材の後、平口氏も、現場でおまんこに注目するようになったとか。「気をつけて見ていると、人によって結構違いがあるもんですね」と、人気AV嬢の誰がどんなおまんこだって情報まで、後日教えてくれました。

女の子はわりと「見た目」を気にするから、どんなおまんこがあるのか知りたいって気持ちは男より強いと思う。美容整形の分野でも、小陰唇の縮小手術は密かに行われているみたいだし。

小陰唇を小さくしたいと思うのは、小さい頃薄くてペラペラだったヤツが、だんだん肥大してくるからだよね。私も、昔、お風呂上がりにまんこをいじってて、小陰唇を引っぱったらびよんと伸びてアセった覚えがある。だんだん大陰唇に収まりきらなくなって、色も黒ずんできて、それは成長の証なのに、異常なんじゃないかって悩んだりしてさ。

歩行障害とか排尿障害とかの不都合がなければ、どんなにビラビラの小陰唇もチャームポイントでしかないって、今なら思える。悩みの根拠は、「これって、人と違うんじゃないか。自分はヘンなんじゃないか」っていう類の心配だよね。誰もが通る思春期の悩みとはいえ、性器に関しては情報が少ない分、悩み始めたら泥沼。でも、情報が少ない分、全然意識せずに、お手入れはもちろん、まんこを見ることすらなくハタチ過ぎるって場合も逆にあるよなあ。どっちが幸せなんでしょう？

ところで、こんなふうに、今ではウンチクをたれてる私も、まんこに関するプロフェッショナルではありません。

女性器研究のプロと言えば、笠井寛司先生だ。氏は、産婦人科医という職権を利用（乱用？）して、8000人という驚異のデータを蓄積し、本も出版してらっしゃる。カラー図版を多用したこの医学書は、無許可撮影だったとかで婦人団体から抗議が来たという問題もあるけど、とりあえず、日本女性の外性器の研究を真っ正面からしてる点は、評価に値すると私は思う。

この『性器末コレクション』も、この項がなければ『ちんぽコレクション』になってしまう。まんこについて研究せねば！　と、私が真っ先に参照させていただいたのが、『名器の研究』（笠井寛司著・ゴマ書房ポケットブック）だ。ここにまんこの平均値が記載されているので私のまんこ研

二階堂ひとみ

NG

DATA
Age 23
ワレメ全長7cm
小陰唇長さ
3.5cm
クリトリス
たて4mm
よこ5mm
膣圧最大値
38
m／mHg

究の参考にすることにした。

小陰唇の長さ　５～７センチ（全女性の７割）
小陰唇の厚さ　２～５ミリ（発育の最もよい部分を計測）
クリトリス亀頭部分の横径　５ミリ以下が全体の４割、５～７ミリを合わせると８割以上
クリトリス包皮の長さ　３～４センチ（７割が包茎）

笠井先生のデータは医学者だけに正確なのだろう。それにしても、笠井先生も書いてるけど、おまんこって測りにくい。だいいち小陰唇の長さだってどこから測ればいいのか判然としない場合があるのよ。クリトリス包皮とつながってたりとか、ヒダがカーテン状に折りたたんであったりとかさ。なので、私の測定法と笠井先生のでは、誤差があることは考慮すべきと思います。測る位置も、笠井先生のデータでは、「大陰唇の厚さ」なんてのがあったけど、私が見た限り、そんなのちゃんと測れるモンじゃないよ。ちなみに「厚さというのは、大陰唇外側の溝の底からの高さである」そうです。数値は5ミリから15ミリで全体の約4割が5ミリ以下、10ミリ以上は1割にも満たないんだって。これはいったいどこをどうやって測ったのか？　ちゃんと図示して欲しいよね。

というように、非常に曖昧なまんこ測定ゆえ、もうちょっと具体的なデータが出せないかと考えた末、私は「膣圧」も測ることにしました。

膣圧とは聞き慣れない言葉でしょうか？　早い話が「まんこを絞める力」なんだけど、それを測定する器具があるんですね。厚生省認可の医療器具、でも私が入手したのはアダルトショップ、みたいな。

いかにも怪しげだけれども、説明書はかなりまじめなトーンで、「幸せな性生活のために」膣の筋肉を鍛えましょうと言ってます。出産後や筋肉の老化が原因で、膣筋が緩むと、子宮が下がってきて体の外へとびだす子宮脱という病気になることもあり、膣圧計の使用は、それを予防する

Female Special

ための訓練にもなるそうです。アダルトショップで面白がって購入して、遊んでるうちに病気を予防するなんて、とっても便利。余談だけど、膣圧の強い女性はバイブレーターをすぐに壊しちゃうとアダルトショップの店員さんから聞いたことある。膣圧が強いからって男にもてるワケでもなし、バイブがすぐ壊れるなんて不経済。何事も、過ぎたるはなお及ばざるがごとしってことですね。

とにかく、下準備は整ったことにしよう。そして、私のまんこ研究の栄えある第1号は、二階堂ひとみちゃん。ある時はモデル、ある時はライター、SMパブで働いたこともあるという変わり者（人のことは言えないか）の女の子です。

菜食主義だという彼女、小柄でロリ顔、しかもパイパンと来た。パイパンとは、毛のないまんこ。これには天然物と人工ものの2種類あって、彼女は後者だ。まんこの毛をキレイに剃ってらっしゃるんですね。

ここ何年か、風俗界でもパイパン流行りで毛剃りまんこは珍しくないけど、もともと毛の薄い彼女は、その風貌とマッチしてパイパンがお似合い。たぶん私がやっても剃り跡がジョリジョリして悲惨なことになると思われる。私が他人の生まんこを見たのは、このときが二度目。一度目はストリップで遠目に見ただけだから、触るのは初めてということになる。それが、これ……なんか、けっこーショック。ずいぶんキレイなんだもん。世の中の女はみんなこんなのか？　と、要らぬコンプレックスを刺激されてしまう。

惜しげもなくパカッと股を開いてくれた二階堂ちゃんに、「ずいぶんちっちゃい。それにキレイ」と感想を述べると、彼女はさんざん男に言われているのか、驚くでもなく照れるでもなく平然としていた。

二階堂ちゃんの場合、オナニーもしないしセックスも月イチすればいいほうという。まんこの大きさと関連あるのかわかんないけど、未発達ゆえ小作りなまんこだって考えるとつじつまは合う。

西野寛子

まるっこいかんじ
ひだが内巻き

DATA
Age 28
ワレメ全長９㎝
小陰唇長さ
4.8㎝
厚さ
左4.5㎜
右５㎜
クリトリス
たて５㎜
よこ４㎜
膣圧
16m／mHg
最大値
36
m／mHg

包茎クリトリスはめくるとコメ粒大で、サイズ的には平均値。大陰唇、小陰唇はともに小さい。どこが大陰唇だか判然としないほど薄いし、小陰唇に至っては、3・5センチという小ささ。おまけに膣も小さいらしく、セックスでもなかなか入らないのが悩みとか。

それじゃあさぞかし締まりがいいか、と言うと、まんこの大きさと膣圧にはあまり関係はなさそう。膣を絞めるということが、いまいちわからない二階堂ちゃん、最大膣圧38㎜Hgと、平均より弱めの数値に終わった（ちなみに20代の最大値平均は42㎜Hg）。

今後、二階堂ちゃんが年を重ねて、経験を積んで、このロリマンをどう変えていくかと、先行きが楽しみではある。膣圧は、未産婦なら30代のほうが高い値を示すというから、これからのセックスで変わっていくんだろうなあ。おまんこはナマモノなので、生かすも殺すも当人次第ってことですね。

二階堂ひとみちゃんのまんこ取材では、初めてという緊張や照れもあって、触らせてもらうのがやっと。ホントは、舐めたり膣に指を入れたりして感度なんかもチェックしたかったんだけどね。

でも、その後、うれしいことにそういう機会にも何度か恵まれた。風俗店の体験取材で、レズプレイをすることが何度かあって、サイズは測れないけど、舐めたり触ったりと、順調なまんこ観察経験を積んできたわけだ。

風俗店での体験取材だから、相手はみんな女王様や風俗嬢。アンダーヘアをきっちり処理したおまんこが多かった気がする。あと、セックス経験や年齢の多少とまんこの色素沈着は全く無関係らしいことは実証できた。その人の持つ肌の色にまんこの色も対応している。

そんなふうに、まんこ体験を積むにつれて、自分のまんこの特徴ははっきりしてきたし、隠すほどのものでもないな、っていうふうにおまんこを当たり前のものとして見ることができるようになった。けっこうみんな同じだから、似たようなのをたくさん見ても飽きちゃうし、特徴的なカ

かな

DATA
Age 21
ワレメ全長 8㎝
小陰唇長さ
4.5㎝
厚さ
左 4㎜
右 4㎜
クリトリス
たて 5㎜
よこ 3㎜
膣圧
24m／mHg
最大値
52
m／mHg

タチのほうが価値が高いと思えちゃう。
　私のまんこ研究は、女が女のまんこを見るというスタンスなので、点数をつけたり評価したりする基準もあいまい。ちんぽにくらべれば全然甘い見方になる。だから、あえて評価はせず、とにかくおまんこを讃える方向で観察するようになっていった。
　そんな中で、友人6名のおまんこを測らせてもらえることになった。かわりばんこに呼んで撮影&計測を繰り返す。一気に6人のおまんこに触れる機会なんてそうあるもんじゃない。ラッキー！
　同じ場所で、かわるがわる違うおまんこを見ると、個々の特徴の差がよりはっきりわかる。ワレメ全長何センチと数字で出してもピンとこないけど、さっき見たまんこと較べると、なるほど違うなと思う。今回の6人測定で、差が顕著だったのは、小陰唇の形状と陰毛の分布具合だ。クリトリスに関しては、さほど違いがない。クリトリスが大きいと言ってた人のそれが、他と較べても、私の経験値からもけっして大きくはなかったりと、あいまいな情報に惑わされてることを実感した。おかしかったのは、その子はクリトリスが大きいのは恥ずかしいことだと思ってたのに、別の女性は「大きい数値がでるように勃起させなきゃ」と、大きいほうがいいという価値基準を持ってたことだ。
　股を広げてまんこをさらしたときに、最初に目に入ってくるのが大陰唇周辺の毛の状態。大陰唇は、ちんぽでいうところのタマ袋なので、タマ袋と対照して考えるとわかりやすい。毛が生えてない人、かなり濃い人、縮れてる毛や毛足の長い毛。髪の毛以上に千差万別って気がした。毛足が長いと使用時にちんぽと一緒に毛を巻き込んで痛い思いをするから、処理したほうがいい（まんこも見えやすいし）と思う反面、無造作に生えっぱなしの陰毛も、おまんこをセクシーに飾ってるようでもある。要するに、どんなんでもいいってことなんだけどさ。こういうのは好みの問題だからね。
　小陰唇は、ヒダの先がくるんと内側に巻き込まれてるも

うーちゃん

フクザツなひだ。
ホクロあり
直径3ミリ

DATA
Age 26
ワレメ全長8.5cm
小陰唇長さ
4cm
厚さ
左3mm
右4mm
クリトリス
たて6mm
よこ3mm
膣圧
24m／mHg
最大値
44
m／mHg

のんちゃん

毛は薄くて
毛あしが長い

ここから
音が出せる
ぷすっ、ぴょっ、ぽぽっ

DATA
Age 30
ワレメ全長7cm
小陰唇長さ
4cm
厚さ
左3mm
右3mm
クリトリス
たて6mm
よこ4mm
膣圧
30m／mHg
最大値
60
m／mHg

のや、全体が複雑にうねってるもの、さらにはキンタマ状のかたまりになってるものなどがあって、どれも見ごたえがある。直径約1センチのキンタマ状小陰唇を持つ淑ちゃんは、「オナニーがすごく好きで、触りすぎたせい?」と、ちょっぴり気にしてたようだけど、オナニー好きがみんな彼女のような小陰唇ではない。この際それは関係ないでしょう。彼女自身は不満な点にあげていたけど、人と違う特徴はむしろ自慢になると思います。

あと、特徴的なおまんこと言えば、BUBUさんも。脂肪の盛り上がりが見事な土手高モリマンになってて、肉に埋もれた小陰唇がちっちゃくてキレイ。今まで見たおまんこのどれもが、わりと大陰唇に厚みがないペロンとしたものだったのに較べると、えらいボリューム感。この大陰唇が、挿入してピストン運動をするときには、クッションの役割をはたすのでしょう。

さて、このようなおまんこの「外見」と、「使用感」はまた別のもの。見ただけではわからない膣の持ち味を、もう少し観察させてもらおうと、膣圧測定も実施。膣を締めるコツがわかっているかどうか、自由自在に膣を操れるかという実験にもなるこの測定。特筆すべきはのんちゃんのおまんこだ。

おまんこの見た目は、どちらかというとおとなしい。陰毛の毛足は長いながらも薄めで、小陰唇も左右均等で薄い。この清楚なおまんこが「音を出す」なんつー特技を持とうとは。目の前でやってもらったら、膣口をパクパクさせながら、ときどき「ぱすっ」「ぷすっ」と鳴ってる。調子がいいときはもっと出るそう。

こんなふうに膣を操るワザを会得してるからには、膣圧も高め。6人の中では最高値をマークしました。膣をよく使ってるから膣圧が高いというものでもない。とくにセックスで使うのと、膣自体の筋肉運動は別物と思われる。ちんぽが感じる膣圧は、30だろうが40だろうが、そんな微妙な差はわかんないはずだもんね。オシャレやダイエットが、男の目を気にしてやってるようでいて、ホントは自己満足

に過ぎないように、いわゆるセクササイズも、己の満足と快感を高めるためのものなのかも。女が自分のおまんこに詳しくなって、自在にそれを操るようになるのって、すごい楽しい。もっと女同士でおまんこを見せあう機会があってもいいんじゃない？

アソコがピアスだらけ！

ストリッパーである一葉ちゃんに（正確には一葉ちゃんのまんこに）会いに行った日、彼女は栗橋大一劇場に出演中。劇場には彼女メインのポスターがペタペタと貼られている。キャッチコピーは「ピアスの女」。

そう、彼女のカラダには全部で31個もピアッシングしてあるのだ！　うち8個がまんこだから、全ピアスのうち、まんこピアスの占める割合はおよそ25パーセントということになる。おまんこって、耳の次くらいにピアッシングしやすい場所なのね。たしかに小陰唇と耳たぶは似てるし。

どーしてピアスをするのかなんてことは愚問だから聞かないけど、知りたいのはそれでどう変わるのか。耳ピアスでもよく運命が変わるとか言うよね。まんこにピアス入れると感度がよくなるとかあるのかしらん？

「乳首のピアスは気持ちいいかな。あと、クリトリスもいいみたいだけど私は入れてない」

一見、クリトリスに入ってるかのように見えたピアスは、そのちょっと上のクリトリス包皮を貫いてる。幅2ミリのスジ状クリトリスには、刺せる太さの針なんてなさそう。

「私にとってピアスは飾りでしかないの。変わったことっていうと、一般人とはセックスできなくなっちゃったことかなあ」

ピアス入りまんこは、どう触っていいかわかんなくて、男の人がパニックをおこし、勃つものも勃たなくなっちゃうんだって。それってへんな男をよせつけないように、貞操帯をつけてるみたいなもんだね。触られることを拒みつつも、飾って見せることで男の気をひくって、すごいカッ

淑ちゃん

DATA
Age 19
ワレメ全長10cm
小陰唇長さ
6cm
厚さ
左1cm
右1cm
クリトリス
たて7mm
よこ5mm
膣圧
18m／mHg
最大値
46
m／mHg

BUBU

コイイ。
　さて、そんな彼女のおまんこは、かなり「商売道具」として磨きがかかってる。もともと薄いらしい毛は、毛抜きで抜いて入念に処理され、毛がないのがかえって自然な状態に見えるほど。大陰唇の両脇に、ピアスが2個入ってるけど、肉が薄いのでどこから大陰唇かわかりにくい。大陰唇に2個、小陰唇に2個、会陰に1個リング状のピアス。クリトリスのまわりとワレメの最上部に3個の棒状ピアス。全体的に小ぶりだから、ピアスがジャラジャラしそうだけど、ついてるピアスはそんなに太くも重くもない。ピアスで皮が引っぱられてびろーんと伸びるっていう心配は皆無。
　一葉ちゃんのおまんこをじっくり観察させてもらって、サイズを計測した後は、いよいよ味見の時間。舞台でもタッチなしで「見せるだけ」の貴重なまんこを、取材の特権とばかりにペロペロさせてもらいました。
　ただ、やっぱりどうやって触るか悩むね。指でヒダをかきわけようとすると、ピアスのひんやりした感触にぶち当たってドキッとしちゃう。痛くないかなー大丈夫かなーって、必要以上に気にかかるから、ヤワな神経の男じゃ萎えるというのもうなずける。
　装飾して触られることを拒んでるようでもあるけど、逆に攻略しがいはあると思う。クリトリス中心に舌先でくすぐるように舐めていくと、彼女は少し照れて、「気持ちよくなってきちゃった」なんて言ってくれた。しかし、相手の私は女だし、幕間の楽屋という落ち着かない状態では、なかなか緊張が解けず分泌液はいまひとつ。スポイトで採取しようとしたけど、不可能だった。舞台の日は1日に4回、奥のほうまで洗浄するということなので、ニオイはかすかな酸味を感じる程度。クリ舐めで多少性感を高めたところで膣圧測定に移る。
「えっ、こんなのを入れるの？」と最初は乗り気じゃなかった一葉ちゃん。1回目の測定では最大値も40㎜Hgと、さして高くはなかった。ところが楽屋にいたもうひとりの女の子（名前聞くの忘れた）が、私もやってみたいと膣圧計

DATA
Age 35
ワレメ全長8㎝
小陰唇長さ
4㎝
厚さ
左2㎜
右4㎜
クリトリス
たて6㎜
よこ6㎜
膣圧
14m／mHg
最大値
34
m／mHg

を入れ、渾身の力で100を超える数値を出したからには、一葉ちゃんも負けてはいられません。ストリッパーの意地にかけても（?）高い値を出さねば。再挑戦の結果、見事に最大値120mmHgという、平均をはるかに上回る数字をはじき出しました。パチパチ。

でも、実のところ、「絞める力」の大小は、この数字だけでは語れないのだ。膣圧はいつも一定ではないし、本当に感じているときには知らず知らずの収縮が起こっているもの。やっぱり実践がものを言う。というわけで、最後に私の指入れチェック。

膣の中は狭くてまだ開発途上。ただ指を入れただけでは異物感しかないようなので、クリトリス同時責めが攻略ポイントと見た。

見た目のゴージャスさから、ついついピアスに目を奪われてしまいがちだけど、おまんこ自体はかなりスタンダード。ピアスに守られてるというべきなのか、逆にまんこの発展を妨げられてるのか、今後の変化が楽しみではあります。

永井一葉（新宿TS所属）
初潮15歳
オナニー開始7歳
初セックス16歳
オナニーは月1回
セックスは3カ月に1回
オナニーのほうが好き
毛がなかなか生えないのが不満
ラビアの大きさには満足
総合自己評価は65点

ニューハーフの巨根をゲット！

「性器」を広辞苑で引いてみたら、「生殖器に同じ」だって。「生殖」とは、「うみふやすこと」、つまり「生殖器」ってのはそのための器官。……なんかさ、ちんぽもまんこ

永井一葉

全部で8コのピアス

DATA
Age 26
ワレメ全長 7cm
小陰唇長さ
4.6cm
厚さ
左 6mm
右 5mm
クリトリス
たて 4mm
よこ 2mm
膣圧
70m／mHg
最大値
120
m／mHg

もそのためだけに存在するわけぇ？　「うみふや」さなきゃ性器じゃないの？
　そんなことないよ、と私は思う。性器が単に生み増やすための器官ではないからこそ、〝チンチン〟とか、〝オマンコ〟とか、そういう俗語が生まれたのではないかな（肛門だって快楽器官としては、〝ケツマンコ〟って呼ぶほうがふさわしいしね!?）。
　セックスって、実際、生殖よりも快楽が目的ですることのほうが多いし、生み増やすことは昔ほど重要じゃなくなってる。例えば、排卵しない卵巣や、精子のいない精巣だって、産む目的がなければ不都合はない。
　ところが、外性器の形が男性か女性か曖昧な場合（半陰陽（ふたなり））や、自分の性自認が性器の性別と違っちゃう場合には、問題がややこしくなってくる。男か女か決めなきゃ生きにくいのは、生殖というよりは、社会性の問題だからだ。私は当事者でも専門家でもないので、あんまり言及できないけど、世の中「ちんぽ」と「まんこ」で簡単に両断できるもんじゃないって事実も頭に入れておきたいと思う。ちんぽがあるがうえに悩んでるとか、何でちんぽがないのって悔しい思いをしてるとか、そもそもこれはちんぽなのかまんこなのかわからないって人もいるのよね。そういう立場の人にとっては、短小とか包茎とか、小陰唇のビラビラがデカいなんて悩みはぜいたくの極みなんでしょうね。当たり前のように性器を露出できる私って、かなり幸せかもしれない。
　ところで、とかく性器に興味が向けられがちなのが「ニューハーフ」の方々。外見やしぐさが「女」だから、「下の方はどーなってんの？」って興味がわくのは仕方がないことなのかも。まあ、でもそういう質問は、ぶしつけにならないように気をつけなきゃとは思うけど。私もいろんな性器を収集しようということで、ご協力を願ったんですよ。
　今や日本でも性転換手術が公認される時代ですが、断っておくと「ニューハーフ」と「トランスセクシャル」は全然別物。「ニューハーフ」っていうのは、メディアが作っ

ニューハーフクラブ

セーラ

●元祖ニューハーフクラブ
TEL　03（3845）2767
営業時間13：30～24：00（日曜定休）
フェラ・アナル・逆アナルなど

た職業名みたいなもので、別に性転換の必要はない場合も多いんですね。実際、15年の営業実績を持つ、「元祖ニューハーフクラブ」の店長は「おチンチンがついてなくちゃニューハーフじゃない！」と言いきります。

おチンチンを取ってしまうには、「こんなモノ要らない」って心から思ってないとダメでしょ。当然、オナニーもしないし、ちんぽへの愛着もないはず。でも、ここに在籍するニューハーフのみなさまはみんなちんぽを愛してるからサオ付きだそう。タマは抜いてる人もいるようだけど、それはホルモンを調整して、見た目の「女らしさ」を追求するためらしい。おっぱいはみんなふくらんでる。大切なおチンチンをお客にしゃぶらせてあげたり、もちろんお客のをしゃぶったり、アナルにちんぽを突っ込んだり突っ込まれたりというのがお仕事。SMクラブや性感マッサージでアナル調教されて、今度は本物のちんぽを入れたい（けど、モロ男相手はイヤ）という快楽追求派のお客を相手に、かなり濃密なサービスをしてくれるようです。

今回は、型どりをさせてくださいとお願いしておいたのだが、協力してくれたのは、セーラさん、25歳。細身の美人で超色っぽい。私の「女らしさ」指数を1とするなら、その10倍くらい女フェロモンを漂わせてます。おっぱいもぷにゅぷにゅのやわらかさで、ちんぽ以外は完ぺき女。これはもう、男女を超えたニューハーフというひとつの性別なのかもしれないですね。そもそも生物学的に男女を分けたところで、「男らしさ」「女らしさ」っていうのは社会的な枠組みなので、セーラさんにニューハーフ以外の位置づけをするなら「トランスジェンダー」になるのかな。

さて私がいくらセーラさんの美しさを賞賛したって、彼女にとっては猫に小判。型どりに際して「女がいたんじゃ勃たないわよ」と、個室をつまみ出されてしまった。とほほ。なので、今回は、同行の男性S君とI君が型どりにチャレンジ。3人でパンツ下ろしてくんずほぐれつよろしくやった結果は…。

「いやー、俺も勃起しちゃいましたよ」とS君。

ならば、セーラさんのちんぽくわえさせてもらったのかと聞くと、手コキだと。なんだーつまんない。せっかくの機会なのにもったいない。

「だって、すげーデカいんですよ」

意外にもセーラさんは相当な巨根の持ち主だそう。あまりのデカさにショックを受けたI君は、勃起どころじゃなかったようです。3人のちんぽの大きさ較べは、セーラさんの圧勝。人は見かけによらないものですね。でも、これで男の価値はちんぽの大きさじゃ測れないってわかったでしょ!?

付け加えておくと、「ニューハーフ」がみんなセーラさんみたいに巨根ではないのでご安心を。それはやっぱり、個人差に過ぎないものだと思うよ。

※その後、セーラさんはお店をやめられたそうです

（協力：元祖ニューハーフクラブ）

山本竜二

今はAVを中心に活躍中の山本氏ですが、どうもAV男優っていうよりは、俳優さんって感じ。そもそも俳優を志してて、『どついたるねん』とか『危ない話』とかマジメな映画の仕事も多い。芸歴も20年と長い！ ロマンポルノ時代からの男優さんですから、そりゃもうベテランってなワケで、ただ「ちんぽ見せて」っていうのは申し訳なかったっス。まあ、ご本人は気さくなおっちゃんでバリバリの関西人なので和やかな雰囲気で採集できましたがね。

FILE NO.7

山本竜二
S33・8・19
血液型　B
出身地　京都
右きき
精通年齢　14歳
オナニー開始年齢　14歳
初セックス年齢　16歳
セックス体験人数　1000人くらい？
射精頻度　オナニーで週0回
　　　　　セックスで週5回
夢精は　ある（過去1回）
射精までの所要時間
オナニーで5分
セックス全体で30分
挿入してから10分
オナニーで使う手　左手
性器をなんと呼ぶか
男性器　チンチン（ダテマラとも）
女性器　オメコ
自分のモノは10段階評価で

7点

性歴インタビュー

井戸のポンプみたいにキコキコと

小学校のときにはチンチンね、同級生のあいだで見せたりしたこともあったです。みんな包茎でしょ？　小学校のときは。それで大きさ較べとかじゃなくて、チンチンをみんなでめくりあいとかしましたね。そしたら途端にね、なんともいえぬクサイ臭いがふわーっとして、「くっせー！」とかいってね（笑）。カリんとこにちょっとだけ恥垢がついてるんで、鼻クソみたいに丸めてね、鼻ん中にねじ込んで、「やめてー！　わっ、くっせーっ」とかいって（笑）。女の子にも鼻んとこになすりつけたりして（笑）。

だけど中学になってからはさすがに嫌われましたよ、これ（笑）。注意されてからでも3回ぐらいはやったね。「今度やったら精神病院連れていく」言われて、担任の先生に。女の先生やったけどね。「なんでそんなことすんの、やめなさい、あなた」とかいって。深い意味なんかなんにもないんですけどね。

チンチンにコンプレックスとかないなあ。ひたすら商売道具ですよね。ただ、この仕事をはじめてからね、すごくいかんのは、裸を見て興奮しなくなってきたね。実際にポーンと裸の女の人が目の前にきてもなーんとも思わなくなっちゃったね。やっぱり肌と肌がふれあって、向こうが

自分にノッてきてくれてる、という状況にならないと。

オナニーとセックスどっちが好きかって？　セックスに決まってるやん、そんなもん。決まってますよ。オナニーなんかもったいなくて、もう。この年になったらそんなどころの騒ぎじゃないですよ。女房子供を養うための、これはもう僕の資源ですからね。

セックスの体験人数、そんなんもう覚えてませんよ。まあおまんこだから万人にしときましょうか？　万人までいかないかな？　でもね、きっと何百の単位じゃないですよ。何千いってますよ、わからへんけど。まあたとえば千にしときましょうか。わからない。「千人ぐらいから」ですよ。これ、仕事含めてですからね。

顔射グッチャグチャした女の人と道で会うてもね、「誰ですか？　おたく」とか、そんなんですもんね。普通はそんなことって衝撃的な出来事でしょう？　ところが全然覚えてへんのですよ。向こうにしたらほら、そんなにたくさんのビデオに出ないから自分では覚えてるわけなんですよ。ところがこっちは何度会うても忘れてて、「初めまして」とか言うたりしてるから、女の人からすれば失礼ですよ、うん。

初めて射精したきっかけは本なんです。中学2年のときに実際に手に入れたんやけど、1年のときにその本の存在を知ったのね。タイトルが『ちびっ子猛語録』。赤と青――2冊出てた。要するにちびっ子のための性教育の本で、一部の同級生の子が買うたりしとったんです。で、「これおもろいゾ」と。僕もそろそろ色気づいてきてて、思春期のはじまりで、それで「オレもちょ

っと買うてみようかい」思うてね。買うて、それでふっと見たら、「オナニー」いう欄が出てきたんですよ。

それまでわたし、その存在すら知らなかった。オナニーとは何ぞや、とフッと見たら、「これは毎日やるとバカになると言われているけれど、根拠はない」とかね、いろんなことが書いてあるんです。

で、「おのれのペニスを」――ペニスはわかりますわ、チンチンのこっちゃな、と――「上下にしごけ」と書いてあったんですよ。それでわたしはねえ、違う動き方で想像したんですよ。うん、井戸のポンプみたいにこうやって。そしたらね、やっぱり若いんですねえ、これだけでもイクんですよ。

自分の部屋でやってたんやけど、忽然と気持ちよくなってきてね、出たんだけど、イクという感覚すら知らないし、この「出ちゃった」ということがすごくショックでね。「オレ、死ぬんとちがうか?」と思った。「この状況はいつまでつづくのか?」と思ったね。「ずーっとつづいて、お母ちゃんとお父ちゃんにバレたらどないしよ? もうどないなるんやろ?」なんて。

もうそこらにみんみん飛び散って、壁とかタタミの上とかにぼとぼとぼとぼと。「も、も、もうどないなるんやろう」思うてね。「エ、エライこっちゃ」思うて。

そしたらまあ自然にだんだんおさまってきてね。「あー、なんやこれ。気持ちいいもんやな」思うてね。それから毎日のようにやりだして。気がつきゃ1日に7回か8回ぐらいやったことあ

りますよ。

"天地真理"で何度でも

だいたい中学2年まで僕、子供がどうやってできるのかすら知らんかったですよ。そういうエッチなことにはカケラも興味を持たなかった。

ほいでまあ、『ちびっ子猛語録』でセックスのことからオナニーのことから女の人の体のつくりからぜんぶわかったわけですよ。さらに直接聞くべきや、と思うてね、しょっちゅう女の子のとこ行って……変態呼ばわりされて（笑）。

それからもう女の子に、「おまえらもオナニーしてんのか?」とか、「机のカドにこすりつけたりしとるんやろう、おまえ」とかね、そんなこと言いだして。それで気持ち悪がられてね。とにかくあとは「やりたい、やりたい」の一本槍ですよ。でもなかなかそういうチャンスはないしね。

夢精で衝撃的に覚えてんのは、なんちゅう女優さんやったかなあ、テレビによう出てくる人がなぜか夢に出てきてね、わーっと上にのしかかった夢見たんですよ。そしたらチンチン、ギクッとなってね、それでパンツ濡れてましたわ。14歳ぐらいでしょう。たぶんきっとオナニーとかを知ったあとだと思うなあ。オナニーやったあとだと思う、きっと。

その頃のオナニーのネタは、当時の大スターですよ、天地真理。猫もシャクシも天地真理。「月刊平凡」と「月刊明星」を買うわけですよ。それでレコードをかけてね、天地真理の。「あな

た～を待つの……」、ピュッ、とかいうて。目えつぶって頭ん中でHしてること考えてね。裸の姿とかは考えない。「天地真理がキスしてくれてはる」とか、「天地真理がチンチンさわってくれてはる」とかね、そんなんですよ。みんな南沙織やら小柳ルミ子やら言うてましたけどね。

いっとき天地真理が人気落ちてどこやらのソープにいるとかいう噂が出たことあったんですよ、当時。ホンマに探しましたよ。ソープにも行きましたよ。でもいませんでした。似たような人がいたらしい、というとこぐらいで終わってしまいましたけどね。

当時はそんなんですけどいまはもうそんな。もうね。性癖も変わりますよ、これ。年とともにね。オナニーで考えることも変わってくるしね。いま天地真理なんか見てもぜんぜん興奮しないですよ（笑）。

だんだん年とともにね。いまなんか僕はもうあれですよ、ティナ・ターナーとかあんなん好きですよ。ホイットニー・ヒューストンとかもう。もうもうもう。もう黒人がいいですよ。黒人と人生で1回もやったことない。黒人の女。これだけ仕事やってて黒人の女と1回もやったことない。白人はありますよ。アジア人もやりました。とにかくホイットニー・ヒューストンのこんな分厚いタラコみたいな唇でチンチンねぶられてみたいと思いますよね。あとティナ・ターナーのあのムチムチの脚、あの太ももに顔をカプーッてはさんでもろうてね、オメコべろべろねぶったろか、なんてね。いろんなこと考えて。

初体験は風俗なんですが、それは、アルバイトして金をためたんですよ。とにかくナマの女の

人の裸が見たくてしょうがなかったから、京都の地元のストリップ劇場行ったんですよ。それでよけいムラムラしてきてね、「これ、なんかないんかい」と。

当時16歳のぼくは、ピンクサロンしかわからんわけですよ。そこに「ウタマロ」いうピンサロがあったんですよ、「長襦袢サロン・ウタマロ」、そこへ行ってね。

なかなか入るのに勇気がいるんですよ。3回ぐらい往復して、ドアボーイの兄ちゃんが「きみ、きみ」いうてもね、横を素通りしてみたりして。「きみ、さっきからウロウロしてるけど、うちの店に入りたいんやろ?」「じつはそうなんです」。で、入って「御指名は?」とか言われても、そういうハウツーがわからんからね、「初めて来たんですが」って言ったら、「わかりました」いうてね、優しい人つけてくれはったんですよ。

でもちょっと年はイッてたで、正味の話。16歳のときに36の人がきたんですよ。しかも「自称」36ですからね、もっといってますよ、きっと。

で、「ぼく初めてなんですけど。童貞なんです。Hしてください」とかいうて。「バカね、あなた、ここはそんなことするところじゃないのよ」「でもぼく、こんだけお金持ってきてるんです」――3万円持っていってたんです、当時の3万円は高価な金ですよ――「じゃあちょっと待ってなさい。この店ね、もうすぐわたしハネるから。それ、わたしにくれる? すぐ前の喫茶店で待っててくれる?」とか言いだして。つまりその人が個人的にポッポナイナイしたいさかい、ワンセットかツーセットぐらいで店はもう出る、ということにしたわけ。

で、ますます乗り気になるようなことをするわけですよ。チンチン出してなでたりね、キスをプチューとしてくれはってね、「まーあ、これ以上やったらもうあんた、出してしまいそうよね」とか言って。「ちょっと待っててくれる?」とかいうて。

で、ホテル行くのはもったいないと自分とこの家へ行きよるんですよ。そしたら、あれですがな。子供いてますねん。男の子いててね。「あんた、あんまり大きな声出したらイヤよ。となりに子供がいてんねんから」とか。

そんでやられてね。「上に乗る?」とかいうて。「いや、オレやったことないから」「ほんなら下になりなさい」いうて、やってもらってね、アッという間にイッてしまいました。これがぼくの初体験ですよ。羽衣(はごろも)さんいう人なんです、夢があるでしょ? 夢あるんかいな? ほんまに。

ポルノ映画とAVのギャップ

男優歴はもう来年で20年なんですよ。僕あれなんですよ。ポルノじゃなくて、ほんと言うと僕、京都・太秦(うずまさ)のね、大映京都撮影所いうところの大部屋の役者やったんですよ。チャンバラの斬られ役ばっかり。4年間ずうーっと大部屋で暮らしてましてね、斬られ役ばっかりやってきて、「こらあアカン」と。いっぺん東京へ出てワンチャンスつかもう思うて、オーディション受かって、NHKのドラマでのレギュラー決まって、それで出てきたんですよ。

でもすぐダメになっちゃってね、それで日活の成人映画に入ったのがこの業界のまず第一歩で

すよ。だからH業界の仕事するようになったのは昭和56年の暮れぐらいからです。もうH業界も15年ですね。早いもんですよ、ほんまに。15年前はレンタル・ビデオなんかなかったしね、「AV」なんていう言葉もなかった。「ポルノ・ビデオ」とか言ってた。

ポルノ映画始めたのは、ただもうほんまにもうしょうがなくて。とにかくカメラの前でできるんやったら、いうてね。というのも、1回東京でプロダクション倒産したとき、僕ピンサロでバイトしてましたんや。ボロクソ怒られてね。ザーメンのついたおしぼり洗いしてましたんや、わたし。だからポルノの業界の仕事が来たときも、最初はやっぱり、「僕はちゃんとしたまじめなドラマをやるんや」思うてた演劇青年やったから抵抗あったけどね、でもそういうバイトが僕に決断させたね。

要するに「こんな状況のバイトをつづけるよりも、たとえポルノ映画でもなんでもカメラの前でお芝居したい。日活いう大看板があるわけだから、ここでお芝居できるんやったらそれでええんや」いうてね、飛び込んだんが最初ですよ。

でもポルノとAVのギャップがきつくてね。同じ監督さんでも、ポルノの頃は「なにチンチン勃ててんのや、あほう！　芝居のこと考えてたらチンチンなんか勃つわけないんだ。きみ、もっとまじめにやれ！」とかいって怒ってた人が、時代が変わるとコロッとね、「早くチンチン勃たせろよ！」とかって。もう戦前と戦後ぐらいちがうやんか、これ。「天皇陛下を神さま」いうてたのが「いやいやちがう、単なる象徴です」いうてんのと同じ。ものすごい差があるよ、これは。

そういうのがあって、うまくいきませんでしたよ。そのへんがやっぱり残ってててね、ストレートにAVから男優になった人と僕とは違うわけですよ。ポルノ映画を経てAVに来てるから。やっぱりどうしても、チョコボール向井とかね、ああいう連中といっしょに仕事をするとはるかに僕のほうが弱いし、勃つまでにちょっと時間を要するし。なにしろ反射的に勃つからね、あの人は。「はい、仕事!」「はい!」って、パッといきますね。しかし僕らはそうはいかんよ、やっぱりね。「ちょっと待ってください」いうてね、勃ち待ちタイムをいただいて。一生懸命オナニーしたりね、女の子とちょっと肌つきあわせてもろうてね……それで「いこうかー」いうてね。

だからいっつもスムーズにいかんのですよ、僕は。愛撫してどうのこうのいうのね。やっぱりカメラがあるっていうのは、別意識で育ってきたからね。スタッフの人がいたりとかもあるでしょう? なかなかうまいことといかんですよ。いまの若い子はホストさんみたいなとこからAV男優になったりとかするじゃないですか……ちょっとノリが違うなあ、僕は……困ったもんですよ。

でもね、そんなこと言うてられんからね、AVでは。そのかわりに自分にできることは何かいな、と考えた。要するにぼくは大部屋で、さんざんぱら2月の寒い寒い京都でね、川にどーんとはまったりとか安い賃金でやってきたから。高いところから無理矢理飛び降りさせられたりとかいろんなことやってきたわけですよ。要するにこの、我慢をする、ということで何かないかな、いうたら、もうあれですよ。当時のスカトロ・ビデオとかね、そっちのほうに呼ばれるようになって。ニワトリといきなり疑似でええからセックスせえとか。もうむちゃくちゃですよ。「ニワ

トリを女だと思ってレイプしなさい！」とか言われても。……やっぱり変態だね。
でもそれによってまた、逆の意味でね、起死回生の9回逆転ホームランみたいな感じでふたたび山本竜二が忙しくなるわけですよ。AV男優の本番男優さんがいっぱい出て来はったときにね、「山本竜二はやっぱり本番はできへんさかい、なかなかもうしんどいかな」と思ったとき、そのときに、「なるほど、べつの使い道があったな」って。これもおもろいね、なかなか。
まあ今でも本番はあるわけです、相変わらずね。だけど1回のカラミですよね、そこで1発。1日に2回やるともうねえ。3回はちょっとつらいですよ、カラ射ちみたいになってしまうなあ。うん、きびしいですよね。

AV男優の奇病

チンチンのお手入れといえば、しょっちゅう病院行くんですよ、お仕事でね。サムライでいえば刀みたいなもんですからね、サビちゃいけませんから。病気うつってへんかどうか。僕なんかうちにちゃんと置いてますからね、エイズ証明書。免許証みたいなもんですからね。よく食堂とかお寿司屋さん行ったら認可証があるでしょ？
あのね、男優には奇病いうのがあるんですよ。男優の奇病。僕もなっちゃったの。要するにほら、こいつとは明らかに性格があわないな、というような女ともいっしょに仕事しなきゃいけないでしょ、長年。そうすると自分で自分をね、どこか殺してたりとかしてる。ものすごくこの仕

事ってのはストレスがたまるんやね。それでか、顔面神経麻痺になってしもうたんですよ。
まず日比やん（日比野達郎）が最初になってね、右半分、まばたきもなんもできへんようになった。口も動かんし。僕も、だいたい4年ぐらい前かな？　入院しましたよ。突然、右側がバッと。朝シャワー浴びたら目にぶわーっとお湯が入ってくんの。「なんやこれっ！」思うてカガミ見たら、まばたきでけへんのですよ。食べもんもぜんぶダメ。ところかまわずよだれダラダラ出てくるしね。入院して、顔面神経麻痺と。ぼくらも完璧には治らんのですよ、1回切れてしまうとね。7割がたか8割がたは戻ったんやけど、前のような状況にはもう戻らんのですよ。右側のほうが顔はちょっと弱いんです、今。だから鼻を動かすとこっちが引きつる。
ストレスが理由。性病の前に顔面神経麻痺。医学用語です。専門用語では「ベル麻痺」っていう病気らしいんですけどね。これが男優のいま一番恐ろしい病気ですよ。長いことやってると。
……怖いですわ。きびしいですわ。だからあんまりためないようにせなあかんのですよ。やっぱりどっかでストレス発散してね。だからぼく、年に2回は必ず旅行に行ってきてるんですよ。息抜きのために。とにかく煮つまってしまうからね、こんな仕事ばっかりやってたらね。1日中オメコ見てるからね。きびしいよ。

チェック

山本氏のちんぽは造形的にはスタンダードな部類かな。子供のときに父親に「ちゃんとムけ

よ」という素晴らしい教育を受けたそう。そのおかげでか平常時もしっかり露茎してて、カリの出っ張りのところに余分な皮がギュウっとたまっている。色も皮膚感のある白っぽい感じで清潔さイッパイ。洗いすぎるから皮膚の表面の皮がはげてくるというようなことをおっしゃっていたのでそんなに肌が強いほうではないかもね。

勃起時はカチコチに硬くなり、カリ周辺よりもその下の部分が一番太かった（13センチ）。裏スジ沿いにちんぽに芯が通っていて、それがタマの中まで続いているので長さを測るのに位置が定まらなくて困ったんだけど、つまりそれほどタマの皮がやわらかくて、中に脂肪が詰まってないってことだ。やわらかい上にタマ袋は無毛なので触ると気持ちイイ。

型どりはＡＶ男優さんなら楽勝か、と思いきや意外に苦労した。37歳という年齢もさることながら、精神的なプレッシャーも影響してると思われます。粉まみれになりながら、3回チャレン

ちんぽデータ

太さ11cm（カリまわりは+0.5cm）
長さ8cm
皮のあまりがカリのところにひっかかってる。
白っぽいし毛も薄め

イクときは充血して赤ムラサキ色になる。
長さ（オモテ）11.5cm
太さ13.5cm
ちんぽの芯がタマの中までのびている。
脂肪の少ないふにゃふにゃのタマ袋

作図／山口みずか画伯

●平常時
長さ　オモテ８センチ
太さ　根元　11センチ
　　　先っぽ11・5センチ
●勃起時
長さ　オモテ11・5センチ
太さ　根元　13・5センチ
　　　先っぽ13センチ

ジしてようやくどうにかなりそうな型が取れた。こんなんでまた顔面神経麻痺を再発させちゃったら悪いなーと、ヒヤヒヤしちゃったよ。

本体から採集した型には、多少「すき間」があったので補強して、今回は作成時間がたっぷりあったのでよく乾かしてシリコン材を流し込んだ。そしたらやっぱり補強したところとか、乾かす間に萎縮したところとかが、いびつになってしまって、せっかく頑張ってもらったのに残念。おまけに型どり材が、乾いた粉の状態でシリコンにところどころ付着してるのがチンカスのよう。これはこれで私にとっては愛嬌あっていいんですが。

最後にお礼をかねて抜く段になると、恐縮しながらもきっちり69のご要望があったりして、なんか変な感じ。型取るときからそうしていれば、あんなに苦労しなかったんじゃないの？

ともあれ、射精へ至る道程は、わりあい楽しかったっス。ちんぽが感じてるのが口や目で見てわかるから、やりがいがあるのね。一番感動したのは、イクときにタマ袋がキュウウーッて締まってきて、真ん中のスジぞいに手榴弾のようなシワを描いてたこと。ふだん皮膚っぽい肌もこのときは、タマは黒っぽく、サオは赤ムラサキ系に充血してきてて、一生懸命射精してる感じがした。仕事で定期的に出してるというのに、精液の量も多くてお見事でした。

シリコン・ギャラリー

「苦汁の日々」

山本竜二

型どり作業に、ＡＶ現場の大変さが重ね合わせて見えてくる。勃起を保つ、自在に操ることの苦労が、モロこの作品にも出てきたよう。シリコンとくっついて剝離不可能になった型どり材も、この際作品の一部です。

包茎でお悩みの貴兄に

包茎客あれこれ

男の3大ちんぽの悩みは、「包茎」「早漏」「短小」なんて言いますが、「包茎」に関しては、とりこし苦労の人も多いような気がする。

「日本人の4割が仮性包茎」なんて説もあるけど、あんまり私には現実感がわかない。というのは、私が普段目に（口にも）するちんぽは「勃起時」の場合が多いからね。つまり、仮性包茎だと、勃起時には亀頭が顔出してる。実用にあたって問題になることはさほどないってわけ。男が気にするほど女はそれにこだわらないんじゃないかな。

考えてみたら、私も最初の数回はちんぽを見ることなく、セックスしてましたね。まあ、女がチェックしていようがいまいが、自分自身が気に入らないってことなんでしょうけど。

でも、なんか美容整形の広告に踊らされてない？　性器はメディア上には姿を現さないし、特に勃起時なんてだれかと比べるのも難しいから、自分のはおかしいんじゃないかって思いがちだよね。

ところで、包茎包茎って、ひとくちに言うけど、そのレベルは人それぞれ。平常時はゾウさん

のお鼻で、勃起すれば自然に亀頭が露出する人もいるし、さらに皮を引っぱんなきゃ完全に出てこない人もいる。これらは、両方とも「仮性」ですよね。勃起して皮かぶってても、ちゃんとむけて痛みがないなら病気ではない。あと、平常時に亀頭が半分しか出てないというのも「中等露出」っていう包茎の仲間なんだって。

「真性包茎」ということになると、皮の先っぽの穴が狭いから、どー頑張っても亀頭が出てこない、無理に引っぱると痛い。見た目は皮がついたまんまのバナナのようなモンです。真性にはもう1種類あって、その場合平常時にはむけるけど、そのまま勃起させると皮の先っぽが海綿体を締め付けて痛くなっちゃう。これは「カントン包茎」って言われてます。

私は医者でも看護婦でもないので、あんまり無責任なことは言えないけど、個人的には「真性包茎」の人でも、痛みや不快感がなければ、そんなに問題ないと思う。たしかに、みんなむけてるのに自分だけ……ってのはキビシイけどさ、病院で保険が適用される程でなければ、けっしてそれは「病気」じゃないんだよね。

実際、風俗店で真性包茎のお客に遭遇したこともあります。風俗にこようっていうくらいの積極的な快感獲得の意志があるなら大丈夫（風俗嬢に嫌われるという問題は別だけど）。

お客のちんぽは大事に扱わなきゃいけません。だから、皮をむいてあげるときはちょっとドキドキしちゃう。もし、その人がカントン包茎だったら、むいた状態で勃たせちゃったら痛いわけだし、無理矢理むいて痛がられるのは忍びない。だから、勃起してても皮かぶってるときは、もう

そのままですね、私の場合。コンドームをかぶせちゃえば気になんないし、ローション使ってソフトに触ってるうちに、仮性だったら自然とむけるし。

全くむけない真性包茎と思われる人もいましたよ。よく覚えてるのは、20歳くらいのお客で、全然包茎の自覚がない人。

皮膚が突っ張ってピチピチになってるんだけど、穴が小さいからむけてなくて、それでもプレイの方は全然ＯＫだった。手とちんぽ本体の間に皮1枚あるから、ちょっと強めに刺激して皮とちんぽをこすり合わせるようにしたら普通にイッてくれたっけ。皮とちんぽの間に精液やら何やらたまってそうなのは気になるけど、ちっともむけないから、実際には臭くないし、表面はむしろ清潔に見えちゃう。

もうひとりよく覚えてるお客は、皮がそんなに突っ張ってないから、穴の位置が移動するんですね。尿道をふさいでちんぽの側面に穴が来たりして、ムーミン谷の「ニョロニョロ」のような姿になるのがおかしかった。でも、先走り汁がベタベタとちんぽ全体になすりつくので、清潔感はあんまりないかも。

こういうお客は、たぶん「真性包茎」の自覚がないから、お店にきても平然としてるんだろうけど、違うかな？　コンプレックスを感じさせないし、皮の具合を過剰に気にするよりマシ。人と違うことを受け入れたうえで堂々としてるのか、単にちんぽに関して無頓着なのかは定かでないけど、どちらにしても、本人が悩んでなければ問題はないよね。

仮性包茎の人の場合、ふだん皮で保護されてるが故に、亀頭がやたらビンカンなことがあります。「包茎＝早漏」っていう説は、これが原因なんでしょう。早漏って実はほとんど心理的な問題だと私は思うんだけど、もしもホントに機能的な問題ならば訓練あるのみ。いつも皮をむいて、あるいは経験を積んで、刺激に強くなればいいのよ。

ただ、お客の中で、早漏に直結するワケじゃないんだけど、亀頭の弱い人って多いですね。特にソープで働いたときに思ったんだけど、プレイ後にヒリヒリするって言う人がなんかやたらいたなあ。コンドームで保護されてるのにどうして、と不思議でしたよ。

むくと痛いからって皮をかぶせたままコンドームをつけさせる人とか、手でしごくときには皮をむかさせない人とか、あげくは、何が根拠なんだか知らないけど「俺はセックスのときしか皮をむかないんだ」って豪語してる客もいたよ。包茎を恥じるよりはポジティブでよいとも言えるけど、最初は驚いたなあ。

恥垢がガンを誘発する!?

医者の書いたちんぽの本には、「包茎は百害あって一利なし」とでも言いたげな、脅しの数々が載っていて、読んでると私まで暗い気分になっちゃうんだけど、その最たるものに、「包茎はガンを誘発する」という説があります。

これはつまり亀頭にたまるいわゆる「チンカス」が、原因だということらしい。

包茎に関して、一番問題にされるのがこの「チンカス」だよね。風俗嬢の嫌いなお客のタイプに包茎が挙がるのは、皮がイヤなんじゃなくてカスがイヤなのよ。それがいろんな病気のもとだと言われたら、不特定多数のちんぽをナマでくわえるのはそりゃ怖いでしょ。だから、包茎自体を悪いとは思わないけど、くれぐれもちゃんと洗ってくれとだけは言いたいですね。

どうしても包茎ちんぽは皮と亀頭の間がジメジメするので、雑菌が繁殖しやすいのは事実。これには体の抵抗力も関係してくるので、健康体であれば少々の雑菌は跳ね返せるはずなのよね。病気に関しては、普段からの心がけが大事なんじゃないの。これは、まんこに置き換えて考えても同じことだし、ジメジメ感はまんこのほうがむしろ上でしょ。どうして包茎ちんぽばかりを悪者にするんでしょうね。

ガンという問題だって、いくらタバコが毒だって言われてもやめられない人が多いじゃない。それは、「この物質に発ガン性がある」って事実が、「この物質を体内に取り入れると必ずガンになる」ということとイコールではないからかもしれない。もちろん、医者の立場からは、危険因子は速やかに取り除くべしってなると思うけど、人間の感情って、そう簡単に割り切れないよね。大事なおチンチンにメスを入れるなんて、いくら将来の健康のためとはいえ、勇気がいるでしょ？　将来の健康っていったって、チンカスでガンになるって決まってるワケじゃなし。普段からちんぽが炎症おこしてばっかりで、それが不満であるならば、手術も解決策だけど、包茎の悩みってそういう部分にはあんまりないんでしょ？　結局、「男としてこれでいいのか？」ってい

う根本的なコンプレックスが原因じゃないの。それだと皮を切ったことが新たなコンプレックスになりかねないから、手術するだけお金のムダだよ。

ところ変わればプレイも変わる

ところで、包茎を嫌うのは、現代の日本だけの話？　外国では「割礼」といって生まれたばかりの男の子のおチンチンの皮を切ってしまう習慣があるというけど、やっぱりどこの世界でも「ムケてるのが一人前」なのでしょうか。

私の好きなゲイ雑誌、「バディ」のちんちん特集(!!)のなかで、包茎について書かれたコラムがあって、そこでは「割礼の習慣がある国では包茎のほうが鼻高々としているみたい」とあります。おまけに、おチンチンの皮をのばして立派な包茎になるためのハウツー本や、包茎マニアのための雑誌「ＵＮＣＵＴ」の紹介までされてるの。私が出会った皮を大事にしてるお客もアメリカでは珍しくないのね、きっと。ちんぽそのものへの愛着の強さはゲイならではのものがあるにしても、包茎に対する価値観は文化によって決定される様子。してみると日本は、ズルムケ・巨根・絶倫が最高っていう貧困なひとつの価値観に支配されてて、なんかさびしいかぎりです。

ついでに「バディ」に載ってた包茎の皮を使ったスペシャル・プレイも紹介しましょう。それは、包茎の皮をのばして、相手の亀頭をすっぽりくるんでしまうというワザ。皮の中でこすれ合う先っぽ同士の密着感。これはけっして女じゃできないことなので、気持ちよさそーでうらやま

しい。相当皮が長くなきゃ無理だから誰でもできるモンじゃないし、とても価値あるプレイだわ。ゲイでなくても、快楽に貪欲な男性ならやってみたいと思うはず。やっぱりおチンチンもいろんな種類があるからこそ、その多様性が楽しいのよね。

ゲイの人の場合、自分もおチンチンを持っているし、それを尊重した上での「好み」がはっきりしてると思う。その選択肢のひとつに包茎をどう思うかっていうのも入ってくるわけよね。

ところが、女の場合、もともとどういうちんぽが好きとか、自分に合ってるなんてこと考えないから、包茎にしたって、どういう状態が包茎なのか知らなかったりする。そんで、メディアの情報から得た知識で、包茎は恥ずかしいらしい、おまけに自分にとって有害であるらしい、という価値観を形成して行くわけです。ホントは、自分に快楽が与えられればどんなちんぽでも構わないってのが、正直なところだと思うよ。タバコだってお酒だって、それで気持ちよくなれば、体に害だと言われてもやめられないじゃない。それと同じ。

実際、私も自分の彼氏が包茎ならその包茎ちんぽは好きになる。その場合、私が好きなのは「包茎ちんぽ」じゃなくて、「包茎ちんぽを持ってる彼」なの。ちんぽだけで相手を判断することはできないよ。たとえちんぽで判断しても、女が受ける快楽の度合いを、ちんぽの皮1枚に妨げられることはないはず。皮の状態は、その人の個性をあらわしているもの。まずは自分自身が、皮を含めた自分を肯定しなきゃ始まらないと思います。

アリカワ

アリカワ氏の職業は「マニア写真家」。マニア写真家とは、スワッピングやスカトロなど、従来タブー視されてきたマニアックなセックスを撮影するカメラマンという意味。実際ご自分もその場でプレイに加わっちゃって、射精するまで撮り続けるという。ちなみに彼の主要な仕事は「ニャン2倶楽部Z」（コアマガジン）などで見られます。

伝言ダイヤルで素人娘をゲットする、「サオ師」な仕事も多くこなすと言う、そのちんぽ力はいかがなものか。

FILE NO.8

アリカワ
年齢不詳
血液型　O
出身地　福岡県
右きき
精通年齢　11歳
オナニー開始年齢　10歳
初セックス年齢　15歳
セックス体験人数　約200人（仕事含む）
射精頻度　オナニーで週2回
　　　　　セックスで週5回
夢精は　ない
射精までの所要時間
オナニーで　2分
セックス全体で30分
挿入してから　5分
オナニーで使う手は　右手
性器をなんと呼ぶか
男性器　チンポ
女性器　マンコ
自分のものは10段階評価で

8点

性歴インタビュー

ロマンチックなオナニスト

幼稚園のころにね、近所の男の友達とお尻の穴をいじりあったことがあってね。それ今考えると、フロイトの言う肛門期ってやつだったと思うんですけどね（笑）。

そのあと、なんか近くの同じ年の、6歳くらいか、女の子のおまんこ見せてもらってね、スケッチした覚えがあるんですよ。それがね、ワレメ描いてね、わあ、これがおまんこかあ、おまんこっていう言葉わかんないんだけど、ま、これが女の子のおチンチンかって思って絵描いて。でもそのスケッチブックをおいとくと親に見つかちゃうとさ、何これって言われるでしょ。そりゃまずいから、僕ね、まんこ中心にまわりに花びら書いてね、「バラ」って書いたの。

たまたま偶然かもしれないけどさ。そんな頃から女性器を花に例えてたんですよね。たぶん最初の印象が花びらだと思ったんですよ。何にも知らないときにそう思ったから、今、肉ビラとか言うのも、まあ、正しい表現なんだな、と。

その後小学校2年か3年くらいの時には友達がそれぞれみんなエッチなオナニーのしかたってのをもってて、それを聞いて自分で試してみたことがありますね。なんかあんまり環境のいいところじゃなかったんですよ。友達のお母さんがソープ嬢とかでね、小学校2年生の時にはもうセ

ックスをするって知ってたんですよ。下品な歌がはやってて、「マンコひらいてオメコたて、アナルめがけてべちゃ」とかいう、そんな下品な歌を小学校2年生の時に歌ってたからね、自分で。精通は11歳。でも液が出るまでと出た後じゃバッタリ変わっちゃったんですよ。10歳と11歳じゃ差は1歳しかないですけど。でも液が出て初めてこれでホントのオナニーができるんだって。それまではね、オナニーしてて、おチンチンを触っててね、皮の上からもむと気持ちいいんですね。そのときになんかこうじわっとした粘りけのない少し白みがかかったのが出てたんですよ。だからそれが精液だと思ってたの。その後、今日もそんな感じでチンチンいじろうかなと思ってると、2階のベランダでね、夜に立ったまま、やっぱこう人に見られるかもしれないからでしょうね、それだと興奮するっていうのがあって、こういじってて、急にね、うっうう、もうおしっこがしたくてたまんない、もう我慢できない、もういい、おしっこもらしちゃえって感じでぴゅうっって飛んだんですよ。うっうううっガクガクガクって……。もうね、あのときの射精の気持ちよさが今までで一番よかった。それからはもうほぼ毎日射精状態ですよね。

この初めて射精したときは、クラスの好きだった女の子のこと考えてしてましたね。基本的にロマンチストなので、あんまりエッチな雑誌とか見てもダメなんですよね。なんか肉体そのものにはあんまり興味ないんですよ。だからね、僕のね、書いてる文章とか作ってるページ見てもらうとわかるけど、あんまりセックスのいやらしさはないんですよ。陰唇をめくって愛液がどうこうで、くちゅくちゅとかね（笑）。あんまりなくって、気持ちの揺れ方とか、男女の関係性とか、

浮気したときの後ろめたい気持ちとかね、そういった部分ばっかりなんです。

初セックスは15歳なんですけど、別に僕はその人のことは好きでも何でもなかったですね。とにかく、小学校6年生くらいの時にはもう、地球があと3日で滅亡するってわかったら、何が何でもセックスだけはしたいと思ってた。とにかく強姦してでも何でもいいからセックスだけはしたいってずーっと思ってて……。結局中学の時はチャンスなくてオナニー三昧でしたけどね。

でも僕は、セックスが好きと言うより女好きなんですよ。すごい女好きなんですよ、ホント俺の女好き病気かなあって悩むくらいだから。もう内に秘められないくらいなんですよそれが。

僕がセックスしたい人って言うのは、全然知らない人じゃなくて、恋人の友達とかね、同じ仕事やってるとか、そういう難易度の高い人って言うの？　そういう人を想像すると興奮するんですよ。別にその人のことを好きなワケじゃないんだけど。

今までの体験人数は、たぶん、プライベートで100人くらいだと思うんですね。で、風俗ってあんまり行ったことないから、セックスできるソープとかホテトルとか入れても、まあ10人くらいかな。あとはサオ師的な仕事とか、伝言ダイヤルでレポート書くために会った子とか、それが、50人くらいか。それとマニア写真家の仕事で50人くらい。

プライベートで全然経験なくていきなり今のような仕事は無理ですね。でも、編集者はね、ホント童貞と変わんないようなやつもいるんですよ、ひとりそういうやつがいて、読者だったんですけど、うらやましくてたまんなくて、それで家を飛び出して50ccのバイクに乗って急に来た

んですよ。編集部に。僕を採用してくださいって。で、ちょっと待てって言ったら、会社の近くの公園にテント張ってね、そこで生活してるの。かわいそうだからね、もういいよ、採用してやるよってことになっちゃって。いまセックスバンバンやってるよ。

愛ゆえに勃つ!

不満なところは、今はそんなに気にしてないんだけど、一応ね、男の人の仮性包茎の気持ちをわかって欲しいなってのがいろいろあって。おかしいんですよ、すごく。仮性包茎の人ってのはすごく気にするから、「頰(ほ)っかむり」って聞いただけでドキッとするとかね。「火星人」ってドキッとくるよね。で、キミ仮性近視っていわれてもドキッとくるよね(大爆笑)。でも、やっぱりあの美容整形の広告の脅迫はね、すごい影響してますね。

仮性包茎は不満だけど、直すのはなんかね。いっちばん最大の理由は、あれって要するに手術するとかでしょ。そのあと3週間もオナニー我慢しなきゃいけないんだってね。無理ですよ。気狂っちゃいますよ、僕。

あとね、僕、勃起の伸縮率がかなりあるんですよ、だから勃起したときには全然皮あまらないんですね。でも、しぼむとホント象の鼻のようにあまるんですよ。でも、医者に行って象の鼻全部チョキって切られちゃうと、今度勃起したときにツルんじゃないかっていう不安もあって。たぶん医者は個別に見てくれるだろうけれども、もしそんな細かく見てくれなかったら、手術した

後に突っ張っちゃってまた手術とかなっちゃうかなっていう不安があって。
逆に満足してるのはよく勃つことですね。知り合いのAV監督兼男優からAVでも十分にいけるよっていわれてるし。
マニア写真家の仕事でもね、最初のときは素人とタダでやれたらラッキーとしか思ってないからいつでも勃つんだけど、だんだんみんな編集部の人は勃たなくなっちゃう。感動がなくなっちゃうから。でもね、今でも絶対勃つんですよ、僕だけは。それはね、ロマンチックなことを考えちゃうんですよ。その相手との間に恋愛を勝手に作っちゃう。でも、それがないと勃たない。僕の中には女性を愛するっていうキャパシティがすごくあってね、1回だけしかセックスしてない人でもまだ好きだっていうのはありますよ。
あと射精をコントロールできるのもいいところですね。テレホンセックスだとすぐに出ちゃうけど。セックスとかでも、伝言ダイヤルで「今までイッたことのない女性とか今のセックスに満足してない女性を満足させますから興味のある人は電話ください」って感じなの。だから当然会うとさ、まさか5分で終わるわけにはいかない、もうたっぷり、こんなすごいの今までないって向こうが言うまでやりつづけるから、そんときはもう1時間くらいハメっぱなし。でも、自分でするときにはあんまり我慢しないですけどね。
伝言とかで女性に会うのは単純にね、仕事のためなんですよ。もともとこういう仕事をする前は遊びで趣味でやってたの。そのときは、なるべく多くの素人としたいっていう。今でも思って

ますけどね。たまに無性に浮気したーいっていうね、どうしようもなくたまんないときはありますね。でも風俗じゃあダメなところは、時間決まってるところがダメなんですよね。僕はロマンチストだから関係性を重んじるわけですよ。男と女の間に少しでも愛がないとね、ダメなんですよ。風俗の人だって、今ほとんど素人同然だから、口説けば何とかなるかもしれないけど……とは言ったって、向こうは1日に何人もこなすわけで、さっさといってくれたほうがいいお客さんだってことはもうわかってるからさ。それなのに愛してるなんていうとただのバカだなって。セックス終わったあと戻ってくれてもいいんだけど、向こうの気持ちが少しでもね。その間に少しでも僕のこと愛してるとか、好きとか、ずっと一緒にいたいとかさ、そう思ってくれるときにこっちも興奮するんですよ。でもひとりの女だけで済まないのは、いろんな人に愛されたいって部分があるのかもしれない。

チェック

今回は、いつもの「測定→チン型→射精」の順序を変えて、「チン型→測定→射精→測定」という変則パターン。というのも、アリカワ氏のちんぽが勃っちゃうんですねー。勃ちがいいのはいつものこと。おまけに私はいわば同業者。インタビューで聞いた難易度の高い相手に欲情するという発言にも見合ってしまうわけね。とにかく、取材というシチュエーションがかえって興奮を沸き立たせているのは事実のようです。

これなら型どりも楽勝さっ！　と思いきや、これがまたなかなか……。問題は、アリカワ氏の勃起パワーの源が「愛」ってこと。情緒が大事な場面で、黙々と型どりの素材をかき混ぜてるのはあまりに不自然か？　あんまり事務的にすると萎えちゃう、でも、素早くしないと材料が固まっちゃうとあせった。結局2回型どりを試みて、1回目の型を採用。2回目は筒の下からドロドロと素材が流れ出ちゃって使いものにならん。そして、出来上がりは、ちょっと実物と違うかと思えるものの、コブラのようなちんぽのフォルムはなんとか再現。ただ、後日、本人に見せたら納得いかないからもう1回なんて言われてしまった。とほほ。

勃起時はホント、コブラみたいなちんぽだった。太いからデカく見えるんだけど、亀頭周囲じゃなくて、下のサオの部分が一番太い。先っぽの測定値もその部分を測っております。

平常時を測るには、とりあえず射精しなければならない。ってんで、今回の射精タイムは69体

ちんぽデータ

今回の平常時は射精後.
根元11.5cm
長さ10.5cm
「極小」時はもっと縮む
タマにも毛あり
でも濃くはない
むちっとした質感
太いところがつかえてキュークツそう

色は赤黒いかんじ
根元13cm
一番太いところ14.5cm
ニキビあり
横からだとわかりにくいけど
←こういうコブラ型

作図／山口みずか画伯

●平常時
長さ　オモテ10・5センチ
　　　ウラ　10センチ
太さ　根元　11・5センチ
　　　先っぽ11・4センチ
●勃起時
長さ　オモテ12・5センチ
　　　ウラ　14・5センチ
太さ　根元　13センチ
　　　先っぽ14・5センチ

勢を取り入れる。即物的なハダカには興奮しないんじゃなかったっけ、とはいえ、なんか、そういう成り行きで……。おまけに「Gスポットが浅い」とか、逆に私のまんこチェックまでされてしまった。いや、勉強になりましたが。

射精もご自分の快感ポイントをよくわかってるようで、ここがイイって教えてもらったのは、ちんぽのオモテ側。よく裏スジがいいって言うけど、そのちょうど裏側がいいとおっしゃる。やっぱり、感じるポイントにはある程度個人差があるんだと実感。

精液はこの日はドロッとした感じで勢いはあんまりなかった。前日は禁欲していてくれたそうですが、それでちょっと濃かったのかな。

時間はどれくらいかかったんだろ。フェラチオをそんなに長くはしてないはず。アンケートの射精所要時間の自己申告タイムは、早く出そうとしたときの最短で、コントロールは自由自在(!?)だそう。今回のも早めに出そうと意識してくれたと思う。

自分でしごくやり方を見せてもらうと、皮の伸縮が大きな役割を果たしてるのを発見。手でしごくというより手とちんぽの間に皮1枚あって、それを前後させてる感じだ。

だからかどうか、平常時は仮性包茎で、皮あまりはちょっと「きんちゃく」ってる。でもちゃんと皮に毛がからまないようにとか、いろいろ苦労してるみたい。

平常時も大きさはわりとあるので、ちょっと見、亀頭が隠れてることに違和感はある。窮屈そうとでも言いますか。ここからあのコブラが出てくるかと思うとギャップあるのが面白い。

シリコン・ギャラリー

「コブラツイスト」

アリカワ

実物もたしかに、亀頭の下のサオが一番太い「コブラ型」なのだが、それがさらにデフォルメされている。根元部分が黄色く着色しているが、これは原因不明。山口みずかの愛液ではないことを一応断っておきます。

ラッシャーみよし

風俗業界ではつとに有名な編集プロダクション「ラッシュ」の社長さん。ご本人は、ピンサロ、ビザールビデオ、脚フェチ等の評論家として有名です。とくにピンサロは、童貞の頃から通っていたと言うだけに、かなりのフリーク。さて、「ラッシュ」の事務所で迎えてくれたみよし氏は社長さんらしいスーツ姿で登場。以前はジーパンだったけど「いかにもエロ本屋みたい」なのでやめたそうだ。たしかにそのスーツ姿はサラリーマンのおっちゃんで、とてもエロ本屋には見えません。親しみやすく、風俗嬢受け良さそうな風貌でもあるな。

FILE NO.9

ラッシャーみよし
S31・2・1生まれ
血液型　O
出身地　京都
右きき
精通年齢　12歳
オナニー開始年齢　12歳
初セックス年齢　24歳
セックス体験人数　素人は5人
射精頻度　オナニー週7回
　　　　　セックス週0回
夢精は　ない
射精までの所要時間
オナニー3～60分
セックス全体で　長い
挿入してから　3分
オナニーで使う手　右手
性器をなんと呼ぶか
男性器　ちんちん
女性器　具（笑）
自分のモノは10段階評価で

8点

性歴インタビュー

思えばあれが〝脚フェチ〟の始まり…

自覚してるのは中学1年生ぐらいですかね。「気持ちいいことが股間で起こってる」と、漠然と知ったのはそれぐらい。それが射精だってことは知らなかったから。なんとなく布団にチンチンをこすりつけてると気持ちいいですよね。そのうちにどんどんと。

最初の精通って量が出ないんだと思うんですよ、しかもまあ透明系って言うか色も濃くないし、それでまあ毎日ドクドクと、パンツの中に放出してたわけですね。で、あるときにパンツの中が黄ばんでる、なんだこれは、と。それと当時皮かぶりだったんですよ。で、ある時、気持ちいいことしたあとトイレに行ったら、皮の先からぽちょって泡のようなものがぶらさがっている、タラーって。「あ、なにこれ」。触ってみたらネバつく。おしっこじゃない。というのでこれが精液なのかなと初めて気がついたのが中1くらいじゃないですかね、はい。

僕ちょっと奥手なので、小学校時代にはそういうのはないんですよ。ないんだけど、たぶん射精してるんだと思うんだけど、ただ、思い出せないですね。

小学校6年生のときに、僕、背が低くて一番前に座ってたんですけど、女の子が怒られてですね、僕の前に立たされたんですよ。目の前に立たされてて、ミニスカートで脚がむちむちむちむ

ちしてて。子供だから10分も立たされると落ち着きなくなってくるじゃないですか。それ見てて妙にぞくぞくっとしたことはあったんですが……はい、それが脚フェチの始まりなんでしょうけれどね。ひょっとしたらそのとき漏らしてたかもしれない、1ccくらいね。自然にこう、机にこすってたかもしれないでしょ。

僕、手でシコシコやるなんて知らなかったから、高3まで手でコイたことないんですよ。布団にこすりつけてたんですよ、高2ぐらいまで。みんながやるじゃないですか。「おまえコイた?」ってこういうこするサインを出すじゃないですか。なんだ俺は違うけどなとか思って、おかしいなと思ってやってみたの。でもなれないことってなかなかできないんですよ。シコシコやっても、勃つんだけど出ないの。でもずーっとこすってるからだんだんすり切れちゃって、ツチノコ状態に腫れ上がってしまったことが記憶にあるんですが。痛かったけど、でも出さなきゃ一生布団にこすりつけてなきゃいけないと思うと。ほらパンツ汚れるじゃないですか。じゃ、ティッシュひいてやればいいじゃないかってしたら、ティッシュが全部コヨリ状態になってこびりついてしまって不便だし、だからね、とりあえずね、清潔なオナニーをするためには手でコクしかないだろうってね。

ピンサロに感動

でね、初体験、僕は24歳。遅いほうでしょう。今の若い子は高校生ぐらいかもしれないですけ

ど、僕らのころは大学時代にやっちゃいますからね。大学出て1年目ですね。大学はあんまり、セックスとか性的な環境じゃなかった。女の子とつきあっても、つきあうイコールセックスであるっていうの、今だったらそう思うけど、知らなかったから、何にもしなかったもん。でもアタマの中は妄想だらけね。

初体験は吉原。1万5千円ソープ。当時としても安かったですね。

それまでにチャンスは2回あったんですよ。最初、高校3年生の時に彼女がいて、この子とやろうと思ったんだけど、童貞っていうのは、「スコラ」とか「GORO」とかのハウツーセックスに毒されてるじゃないですか。

向こうも処女だったんだけど、コタツで、風呂のない家だったんですよ、そこの家が。昔ですから。冬、コタツにはいってイジイジしてて「やってもいい?」って言ったらいいよっていうから、そのままやりゃよかったんですね。ぴんぴん勃ってるから。でもハウツーセックスを読んでるから、これはクンニをしなくてはいけないなと思ったわけですよ。でも、コタツの中でしょ、風呂入ってないでしょ、ムレムレじゃないですか、しかも彼女毛深いんですよ、すごく。ほんで、舐めようと思ってぐっと顔を近づけたら当然のように臭い。私はそこでしぼんだきり二度とセックスができない体になって……。

だから今でもね、性器恐怖症なんですよ。まんこが怖いんですよ。刷り込まれちゃってますからね。だから今でもクンニとかね、ダメなんですよ。だんだん近づけていって無味無臭大丈夫、

その確認がないとダメなんですよね。要するに肉体のニオイみたいなの、そういうのが強烈な人ってダメなんですよね。それがまあ屈折の原因ですよ。

2回目のチャンスがね、ストリップで、当時ナマ板全盛だったんですよ。これに上がろうと。七色のスポットライトを浴びて童貞を捨てるってのはちょっといいなって思って。「ドリーム・マキ」ってお姉さんだったんだよな。で、香水強いじゃないですか、脂粉の匂いって言うのかなあ。俺、匂いに弱くてね、まんこのニオイは嫌いなんですけど香水の匂いにはすごい興奮するんですよ。

それでこう、勃ってきちゃったから、ぱっと手を挙げて上がっていって、でも、いざ舞台に上がってみると、いつまでたっても勃たない。あんたバカでしょって言われてですね、ひぃーっ、泣いた。そこでまたチャンスを逃したというね。しょうがないから吉原行って、何とかかろうじて自分でコイて勃たして入れて出したという感じなんですけど。

でも童貞喪失って言うとね、その前にピンサロなんだよな、俺。お口のほうが先だったのよ。これがもう感動的でピンサロマニアになってしまったという。

オナニーは毎日（笑）。当然のように、それは今でも欠かさず。1日1回は欠かしませんねえ。ピンサロ行く前は別よ。基本的に僕ゴックンしてもらわないとダメな人だから、薄いやつを出すのはもったいない。どんどんヘンタイはいってますから。ゴムフェラだったら、むしろ手の方がいいですね。

セックスはないですよ、奥さんとも。当然のようにないですよ、奥さんとも。他の愛人とかもいないですね。オナニーか風俗ですね。風俗はたまったから行くっていうより、風俗が好きなんですよ結局。女がどうのこうのじゃたぶんないんです。雰囲気が好きなんですよ。

"エビイモ"に似ています

自分のチンチンを見てですね、非常にスタンダードな形をしたチンチンだと思いますね。反りもなければ、亀頭とサオの比率も、なんかよく絵に描いてあるみたいなチンチンだし、エラの張りかたも、絵に描いたようなチンチンだから、ひと言で言うと「絵に描いたようなチンチン」かな。

大きくもないし、小さすぎもしないし、若干小さめかなっていう気はするけど、特にちっちゃいなっていうほどでもないし、皮もむいたし、自力で。

グイッとむいてもとりあえず最初の頃は戻っちゃうんですね、ぺろーんって。でも戻るたんびにいつもズボンの中に手を入れてぐいっとむいて。最初痛いんですよ、パンツにこすれて。まっかっかになっちゃうんですよ。最初3〜4日めまで。でもそれを我慢してむき続けると、戻らなくなって、そうするとここにこうホックができて戻らなくなって。むいたら明らかに1カ月くらいで亀頭が大きくなりましたね。

あんまりクセのないチンチンです、ただね、面白いのはね、もともと長い皮なんですよ。それ

をこうグイッとこっち側に入れてるから、あまりの部分って当然あるわけですよね。そこで色が違うわけです、そうすっとね、縞(しま)模様になるんです。京都にね、エビイモってあるの知ってます？　コイモと同じような種類でエビのような模様がついてる。こげ茶色と茶色みたいな感じ。それと似てる。それがけっこう太いシマシマになってるからね、笑えますね。よく見ると変だなって。

あと、「先走り」が少ないですね。それと、飛ばない。昔からみたいね。あんま飛んだ記憶ないですね。

自分の顔になんて全然届かないです。「ヘソ射」もできない。体調によって量は違うけど、出方は一緒なんですね。でも、そのかわり濃い。この年になっても真っ白。すごいよ、手のひらに出しても落ちないもん。それがちょっと不満なんですよ、もうちょっとシャバシャバしてほしい。いかにも精子っていう感じの。

本で読んだんだけど、射精の快感って言うのは出るときのピュピュピュに対応してるんですよ。僕って3回くらいだから、ちょっとしか気持ちよくないんじゃないかなって。5回も6回もピュッてする人いるじゃない？　そういう人って僕よりもきっと倍ぐらい気持ちいいんだと思う。で、射精の気持ちよさがさ、けっこう肉欲につながったりするじゃないですか。だから俺なんかが想像するよりはるかに気持ちいいから、「肉の人」になっちゃう、みたいなのってあるのかなって思って。

チェック

ご本人は多少ぽっちゃりした中年体型なんだけど（失礼！）、それに比してオチンチンはとてもスマート。ホントにあっさりとしてクセがない。風俗好きなところとか、ユニークな性歴からくる歪み、みたいなものがチンチンからは感じられないというか。

ただし、ご本人のちんぽへの愛着はものすごくあるから、チンチンの形自体は意識的に形作られてきたのだと言えるかもね。実際、痛いのをこらえながら皮むきを乗り越えてるし。もしもそれでもむけないほど包茎だったら、手術もしかねないんじゃないかっていうくらいのこだわりがあったりして。勝手な推測ですが。

あと、やっぱピンサロフリークはちんぽにこだわらざるを得ないんじゃないかとも思う。私が

ちんぽデータ

作図／山口みずか画伯

●平常時

長さ	オモテ	7・5センチ
	ウラ	7・5センチ
太さ	根元	10・2センチ
	先っぽ	9・5センチ

●勃起時

長さ	オモテ	10・5センチ
	ウラ	13・5センチ
太さ	根元	11センチ
	先っぽ	11センチ

最初にチンチンに興味を持ったのも、ピンサロ体験からだしさ。

さて、型どりのほうはってーと、2回くらい試みて一応型は持ち帰ったんだけど、シリコンを流して固めてみたら亀頭がつぶれておりました。なんか無惨。たぶん、型取り用材が筒の下からタラタラと流れて、亀頭周辺には薄くしか残らなかったからだと思う。

それからその後射精に至るまでもまたひと苦労。やっぱりみよし氏もオナニーや風俗で射精コントロールは身に付いてるようだけど、環境が環境だ。遠慮してくださってか、私のフェラが気に入らないのか、射精方法は乳首なめと手コキ。でもこれがかえってよかった。濃くて少ない精液が出る瞬間をつぶさに見ることができたからね。

おっしゃるとおりに妙に濃くて重たい精液はほとんど飛ばなかった。飛ばすのはどっかの筋肉の収縮力の問題だと思ってたけど、これだけ濃ければ飛ばないよなあ、きっと。精液そのものには、むちゃくちゃ大きな差は見られないだろうとタカをくってましたが、こんなところにも個人差は現れるようですね。

シリコン・ギャラリー

「クラッシュ」

ラッシャーみよし

実物はスタンダードで、バイブにありがちな大きさカタチ。採集時も、乳首ナメで萎えかけるのを完全シャットアウト。にもかかわらず、この亀頭部の異様なつぶれ方。素直にコピーされるほど、従順でスタンダードなちんぽではないってことでしょうか。

みっきー

オジサン続きの男性ドナーですが、ようやく若さが出てきました。っっても、ひと筋縄じゃいきません。みっきーの肩書きは、「変態パフォーマー」。女装してストリップ、女装して瓦割り、などの不思議なパフォーマンスをクラブでやってたりします。女装もド派手なドラッグクイーン仕様。でも、みっきーはゲイではないの。いわく、「女性を愛するあまりに女性に近づきたい。精神的にはレズ」だそう。そういう人のちんぽって、興味をそそるじゃないですか。

FILE NO.10

みっきー
1994(?)・7・21
血液型　A
出身地　北の方
右きき
精通年齢　10歳
オナニー開始年齢　10歳
初セックス年齢　15歳
セックス体験人数　約50人
射精頻度　オナニーで週1回
　　　　　セックスで週6回
夢精は　ない
射精までの所要時間
オナニーで10分
セックス全体で60分
挿入してから　30分
オナニーで使う手　右手
性器をなんと呼ぶか
男性器　チンチン
女性器　マンコ
自分のモノは10段階評価で

7点

興奮のおもむくままに

精通は10歳なんですけど、手でしごくこととかは知らなかったんです。

最初はですね、ちょっとエッチなもの、やらしいものを見るとカウパーが出るじゃないですか。カウパーが出るのが、これが精子だと思っていた。「ああ、これは素晴らしい」ということで、よくエロ本なんかを見ながらちんこを振ってたんです、最初。で、ある日興奮して、こう縦に振ってみたらなんか出ちゃった。「あっ、なんか違う!」と。

知識は特になくて、興奮のおもむくままに。ネタのエロ本コレクションは家の裏に隠してあったんですが、それはそうですねえ、そのへんにあるじゃないですか、公園とか、本が収集されて運ばれていくようなところとか。あそこで収集してましたね。

ぼくの人生で勃起がはじまったのは幼稚園の、2歳ぐらいです。あっ、2歳じゃないか、4歳になりますかね? 幼稚園じゃ。

そのときは、とりあえず手近な、近くにいる子。大人というのは、もう相手にされない、違うものだと思ってましたから、手近な同い年の子を相手に、トイレ入っておまんこ見せてもらったり。おまんこそのものに興奮してましたね。まあでも、最近はちょっと自分も年をとりまして、

この頃は自転車に乗った内モモかなにか。内モモにちょっと魅力を感じますね。だからどちらかというと下半身派ですね。おまんこがあるからこそ内モモに惹かれる、ということですかね。おっぱいは小さいほうが好きなんです。サイズにして78～82ぐらい。小粒なのが。理由は、なーんとなくですね。中途半端なおっぱいが嫌いなんで。でも巨乳だとちょっと圧倒されちゃうんで。小粒ぐらいがなんかあの、イヤらしいじゃないですか。痩せてる子が好きなんです。ガリガリの子が。ああいうあばら骨にエロティシズムを感じるんです。かといってロリータでもないいんですよね。大人の女でも少女体型、バリバリのキャリアウーマンで、服を脱ぐと少女体型とか。

普通でなくなってきてる

セックスした人数って何人ぐらいでしょう。ぜんぜん数えてないいんですけど。名前書かなきゃ思い出せない。僕、ぜんぶ名前覚えてんですよ。何ちゃん何ちゃんって。特徴もぜんぶ言えるぐらい、けっこうまめに。50……60は行ってないかな？　50人くらいかなあ。

オナニーはセックスの代わりですね。セックスができればしない。まあたまに知人から送られてきたエロ本とかを見て、「たまに抜いてみたいな」とは思う。いいオカズがあったら抜いてみたいな、とは思うんですが、実際には抜くまでもない。そのまま終わってしまう。

ビデオはもう最近借りてもしたくないし、あまり手に入れないので、ヘンなエッチ本とかね。

普段おまんこ見なれてるぶん、隠されてるおまんこかなんかに逆に、ええ。
女の子を見さえすればウフ～ンっていう感じじゃないんで、けっこう裸の女の子をそのまま見ても「ふうん」としか思わない。どっちかっていうとなんか、見えないイヤらしさ、というのに感じちゃってますね。
セックスが週6回っていうのはもう習慣ですね。やらなきゃならないんで。「やるしかない」というか。なんでしょうね、「やって当然」というか、そういうのになっちゃいますし。まあ毎日腕立て伏せしてる人はそれが普通と同じようなことで。「するものだ」と。
体育会系入ってますか？　わりとですねえ、こう見えても元・体育会系ですから。腕立て伏せしながらセックスしたりとか。
セックスって、抜くよりも、けっこう最近噛み癖がすごいんですよ。乳首を噛むのがこよなく好きで。乳首を噛んで血を出して吸っちゃうぐらい。もう朝まで止まらないぐらいの勢いで。そっちに最近走っちゃってるんです。もともとサディスティックな要素があったんで。
苦痛に歪む顔がけっこうかわいそうなんですけど、苦痛に歪ませておいてそれを優しく抱きしめるという一人二役。
あとはですねえ、相手が生理でもやっちゃう、お風呂でとか。最近は女の子のおまんこの毛を剃ってみたりとか、いろいろ試してる。
若い頃からセックスは、人数よりも、ひとりとやってる回数のほうが多かったんで、やっぱり

普通のセックスでなくなってきてるんですね。同じ人と長くやってるとだんだんエスカレートしますね。マンネリ化しちゃうんでしょうね。どんなに体位を変えても。

「世界中のすべての女性とやりたい」というか、やりたい女とぜんぶやりたい、という感じですね。ぼくのストライク・ゾーンに入る女の子はぜんぶやりつくしてしまいたい。

だけど得体の知れないおまんこには挿入しない。いちおうポリシーとしてはですね、自分が興味がわかない女の子とはセックスしない、ということがあるんです。話がはずまなかったり共通の何かがなかったりですね。わりとだから、見知らぬ子とやりたいというのもあるんですけど、やっぱりぜんぜん知らない子とはやれない。テレクラなんかではたぶんできない。憧れるんですけどね。昼下がりの情事みたいに、なんか「不倫妻」みたいな。

小さくする技を体得

自分のチンチンに関しては、そうですね、可もなく不可もなく、だと思うんですけどね。たまに入らないときがあるんで、大きさがちょっと、もう少し小さくてもいいかなと思うことがある。自分では大きいのがわからないんですけど、やってると女の子がユルくなっちゃうんですよね。最初入んなかったのに、ずっとやってると。広くなっちゃって。

あと、セックスのビギナーの子とやると、せっかくくどいてうまく落として、やるとこまでもってってっても、入らなくてオジャンになってしまうことが多々ありますよね。だからもう少しコン

パクトでもいいかなと。そこで身につけたのが、小さくするという技なんです。瞬時にイメージで気を抜いて、ちょっとゆるんだところで入れて、で、またがんばって大きくする。
ゆるむとちょっと柔らかくなっちゃいますけどね、手を添えて無理矢理ねじこんだところで大きくして、という。
若い頃は、最高2時間、抜かず4回とかもありましたけど、そうですね。最近はもう連発というのはちょっと。腰いたわってるんですよ、この頃。もう息も切れるし腰も動かないしという状態。お粗末なんですけど。だから「一球入魂」ですね。
一番調子よかったのは、19の頃ですね。18～19歳です。とりあえずサカリがついたところでやり始めて、18～19で、ちょっとほんとに味を覚えて。不倫してたのもその頃です。短大の女の子でオヤジ5人ぐらい飼ってる子で――オヤジ5人ぐらいに飼われてる、と言ったほうがいいのかな？――池袋にライオンズ・マンションを買ってもらってる子で、その子とその買ってもらったライオンズ・マンションでやって、おこづかいもらって。それがいちばんぼくの最高のときですね。「おっちゃんよりすごい」って言われたときにはやはりこう、これ見よがしに、ざまあみろって。若さの勝利。
セックスに関するこだわりと言えば、そうですね、ああ、ゴムはつけない、それぐらいですかね。ほんとに相手の得体が知れなかったらしょうがないんですが（笑）。
最近は「長持ちさせたい」というのがなく、「早くいきたい、早くエクスタシーを」となって

る。やっぱり挿入して動かしてるときよりもイッてるときのほうが気持ちいいからね。イッてるときって一瞬だけど、あの一瞬にすべてを賭ける。

あとはもう女の子を喜ばせる。こだわりといえば……お金を払ってまでもセックスしない、ということぐらいですかね。

風俗とか行ったことないんです。行ってみたいとは思ってるんですけど、お金を払うとなるとちょっとな、と思ってしまう。プロってちょっと融通きかないじゃないですか。プロで融通のきかない子と楽しいセックスをするか、それともアマチュアで何やっても怒らない子とセックスするのがいいのか、とみんな言いますよね。

けっこう僕は、ひとりの子と1回しかセックスしないというのがたえられない。けっこうそのへんは僕、女が入ってるんです。

まあみんなに「愛してる」とは言わず、「好きだよ」とは言っておくものの、みんな捨てがたい。でもその女が他の男とヤッちゃったりとか、夜遊びして他の男とデートとかしてたりすると、ムカムカする。すべては「自分のハーレムが欲しい」という。

そういうのを実践してましたよ。だけどやはり難しいですね。まあでも、はじめっから「そういう人間だ」というのをあらわにしていれば、それなりの子はついてきますからね。そこで躍起になる子とかもいますしね、絶対振り向かせてやる、とか。でも僕にはハナからそんな気はないから「無理だよ」とか、ハナで笑ってるんですけどね。……畜生かもしれないな。

まあチンチンついてるんで、入れてがんばるしかないんですけど、僕、女の子が上に乗ってくれて動いたぐらいではイカないんですよ。だからけっこうもどかしいからすぐタッチして、動かすんです。女の子の全身愛撫する、優しく愛撫する、好きですからね。

自己愛は強いですけど、自分をよく知ってるぶんあんまり自分自身には興奮しないっていうのもあるかもしれない。

鏡で自分の姿を見てうっとりはしますけどね、風呂上がりとか。わりとほんと、根本的に男が好きではないんです。自分にチンチン生えてる以上は好きになれないですよね。99パーセント好きになれても、残りの「ちんこ」という1パーセントが、僕を愛せない、自分を愛せない理由でしょう。

チンチンをとりはずせるんならいいかな、というのがある。セックスしなくていいときには要らないと思う。あとはけっこう邪魔なものですよね、グロテスクだし。セックスするときもチンチンは「道具」ですね。この道具、けっこう粗末に扱ってますけどね。

男は嫌い、女に嫉妬する

男が嫌いっていうか、苦手ですね。体臭もイヤですね。男の香り、男の笑顔、男の考えとか。女の子に対する男の考え、イヤですね。男のええかっこしいのところとか。あとはもう、僕のことを好きじゃない人はダメだから。けっこうこういうナリしてると、いろいろ言われるじゃない

ですか。男には受け入れてもらえないし、受け入れたくもないということでしょう。男はちょっと美意識が足りないじゃないですか、女の子に比べると。そのへんがけっこうね。

高校のときにボクシングをやっていたときからイヤでした。辛かったです。汗の臭いとか。汗のしみついたTシャツをしぼらされたりとか、あれほどの苦痛はなかったですね。

その頃はもう『あしたのジョー』に憧れてて。なぜか『あしたのジョー』に憧れてて。『キャンディ・キャンディ』じゃなく、『アタック・No.1』でもなく、『あしたのジョー』が好きだった頃で。まだそんなになよなよしてなかった頃があったんですよ。汗臭さはマンガではニオってこない。それで現実のそういう世界へ入っていって、やっぱり「男はダメだ」と。

で、そのあとにはまったのがダンス系で。よくクラブとかそういうとこで踊ったり公園とかで踊ったり。そういうこう、男、女と関係ない世界、そのへんにはまってるうちに、人前で踊る喜び、見られる喜び、というんですかね、それにはまっていく。自分の五体満足な手足ぜんぶを稼動してそれで楽しめる、体を動かしてなんかやろう、という気分になってきちゃったんですかね。そのときにヴォーギングという踊りありますよね？　あれってけっこうオカマみたいなどっちつかずの踊りじゃないですか。あれにはまってしまいましてね。化粧して高校の頃からよく踊ってたんです。化粧って楽しい。中学の頃から僕、ヘア・メイクアップ・アーティストを目指してたんですが、それもあって自分で化粧して、「ああ、化粧って楽しい」と、だんだん危険な世界へ落ちていってしまったんですね。

女の子に対してサディスティックな行為をするのは、可愛さ余って憎さ百倍、というところですかね。つまり、男と女の社会じゃないですか。でももう男はまったく切り捨てて見てるんで、女だけの世界で、自分が男と見て、女の子が可愛い可愛いってなって、可愛すぎて可愛さあまって、憎さ百倍って感じで……あとはあれですね、女性に対するくやしさですかね。サディスティックになるっていうのはやはり、自分にないもの、やっぱりおっぱいですかね、噛みつくということは。

僕も悲しいんですよ。おっぱいが欲しかったし、おまんこが欲しかった。だからやっぱり嫉妬ですかね、女の子にサディスティックな感情を持ったりするのは。けっこうきれいなものとかそういうの好きだったから、ヘアメイクとか、自分で化粧しようとか、いろいろやって……でやっぱり、窮極の美というのは女性にある、という僕の芸術論ができた。女性こそ美だ、というふうになっちゃって、そこからはずれる自分はやっぱりね、美意識をいくら磨いてもとどかない、という……やっぱり嫉妬ですかね。

洋服とかでもぜんぶ女物を着てるんです。女物の洋服のほうが好きなんですよ、根本的に。冠婚葬祭考えても、結婚式やってる女の子っていっぱい着るものがあるじゃないですか。男はスーツしか着ちゃいけない。そのへんもすごい納得いかないですし。やっぱりそう見たときに、体型もおっぱいがあったほうがカッコいい、というのがある。やっぱり、いっぱいおしゃれしたいっていうのもあるかもしれない。いろんな服を着たいからおっぱいも欲しいし。つけようと思った

こと、何度かあったんですけどね。シリコン入れちゃおうかと思ったんです。まあチンチンはつけっぱなしで——取っちゃったら男としかできなくなっちゃいますから——つけっぱなしでいいかな、と思ったり。

でもニューハーフ扱いになっちゃうとまた、いろいろと難しいですよね。だから中途半端な、なんか、えせオカマみたいな感じのが、いちばん僕のスタートとしては、どっちつかずで胡散臭くていいんじゃないか、と。「ノンジャンル」というのがいちばんいい。性別で「ノンジャンル」というのが。時には少女のように、時にはなんか、猛者のように。

チェック

チン型を取る材料をそろえて、ばっちり勃起させてもらって、いざやってみたら、これがなかなか難しいのだわ。チンチンに筒を被せてその中にドロドロの型どり材を流し込むのだが、筒にチンチンがあたってうまく取れない。これはみっきーの勃起角度が問題。勃ちすぎて、身体に対してチンチンを垂直に起こすのが不可能なのよ。3回くらい取り直したけど、どんどんメチャクチャになっていって、最後には泥んこ遊びをする子供のようになってしまった。陰毛にこびりついた型どり材を取るのに四苦八苦、みっきーごめんね。そういや、私、図工の成績「2」だったっけ……。

後日、型どりだけやりなおして、なんとか採集したものの、かなり実物とは異なるブツになっ

てしまった。ホントは少々平べったいけど、スッとまっすぐ伸びて「刀」のように美しいイチモツなんですが。

さて、射精に関しては「フェラチオじゃあんまりイカない」と言ってるのを強引にくわえる。みっきーがつき合うのはシロウトの女の子ばかりというし、風俗にも行ったことないのでプロの技も知らず、おかげで私もなんとかイカせることができました。時間は約8分。けっこー疲れた。長かった。私もプロなら5分以内でイカせたいところだわ。

味はトロリうすあじ、彼女には「甘い」といわれるそうだけど、うーん、それはどうかな?カウパーに酸味があるからそれとの落差で甘く感じるのかも。

ちんぽデータ

作図／山口みずか画伯

●平常時
長さ　オモテ10・5センチ
　　　ウラ　11・5センチ
太さ　根元　11センチ
　　　先っぽ9センチ
●勃起時
長さ　オモテ11・5センチ
　　　ウラ　13・5センチ
太さ　根元　13・5センチ
　　　先っぽ11・5センチ

シリコン・ギャラリー

「ミサイル」

みっきー

あらかじめ型どり材の入っている容器にちんぽを突っ込むという方法で採取。そのため長さが不十分になっている。ちんぽ本来の平べったさと亀頭の尖ったフォルムは無事再現。裏側がフジツボ状にブツブツなのは、素材に気泡が混じって起きたアクシデント。

開陳！フェラテク講座

愚息も昇天!!

私のフェラチオ歴なんて、10年にも満たないけど、まあ、ここ2〜3年はプロとしてやってるんで、参考になることもあるかもしれないね。

なんせピンサロにいたときは、たった半年で、のべ800本以上のちんぽをしゃぶりつくしてる。テクニックというか、イカせるための知恵は主にここで身に付いたと思う。

ただし、もともと器用な人と不器用な人がいるごとく、フェラチオにも生来のうまいヘタって歴然とある。さいわい私は最初からうまかったけどね（自慢っ！）。ま、慣れと努力で、ある程度はカバーできるから心配せんでもよろしい。それに、ひとつのちんぽに対する最上のフェラが、別のちんぽにもそのまま通用するかと言えば、そんな簡単にはいかないし、彼氏だけを満足させたいなら話は早いけど、オールマイティなフェラ上手になるには経験を積まなきゃダメね。

当たり前だけど、「感じるポイント」って人それぞれ。それを素早く探り当てるのも大事だし、同じ場所を責めるにも、ちんぽの形状によって、効果的な方法は違ってくることもありえる。デカいカリと小ぶりのカリを口に含むんじゃ、どうしたってデカいほうは口がいっぱいになって、

微妙な動きまでしてあげられないでしょ？
そういうことを考慮しつつ、以下、基本テクからつらつらとレクチャーさせていただきましょ。まず、こちらの使うワザってのは、「舌技」「口唇技」「吸引技」「手技」、だいたいこんなもんかな。あと、フェラでとにかく大事なのは唾をいっぱい使ってちんぽをヌルヌルさせること。これ、基本中の基本。ローションもいいけど、あれはまた違った感触だから別テクに入ると思う。ローションだと滑りすぎてお口の技は生きてこないという気もするし。
①「舌技」は、私が一番得意とするテクで、ぺろぺろキャンディをしゃぶる要領ね。舌先でちんぽ（主に裏スジから尿道口にかけて）をくすぐるみたいにするの。子犬みたいな早い動きでもいいし、ねっとりベロベロやることもある。これやりながら相手の目をじっと見つめたりするとエッチよー。カッポリくわえた顔はおマヌケだけど、舌だしてペロッだとかわいいでしょ。
②「口唇技」ってのは、くちびるの動き。くわえて頭をシェイクさせるだけじゃこっちも疲れちゃうから、くわえる力に強弱をつけて手のかわりにくちびるでやわらかくしごくといい。私はこれやってるときも舌を常に動かすっていうWテクをよく使う。くちびるを上下させながら舌はカリのまわりを回転、とかね。大事なのは、くちびるは常に歯を覆っていること。イメージは入れ歯のおばあちゃんがモゴモゴやってる、あれね。
③「吸引技」、いわゆるバキュームフェラっていうやつ。ピンサロ時代、一時期このテクにはまってたら、ある客に「吸う力がすごくて、気持ちいいんだけどイクのとは別の方向にいっちゃ

う」って言われて、それから相手の様子を見てからしかやらなくなった。
けど、これ、くわえる瞬間に使うといいみたい。ちんぽの先にチュってくちびるを当てて、そこからジュワって吸い上げていくの。で、一番奥までいったらちんぽの先をのどの奥の壁にこすりつけながら（ディープスロートね）、くちびるの部分に手を添えてキュッキュッてしごく。あんまりデカチンにはできないけど、こないだデカい人相手に試みたら、普段あんまり奥までくわえてもらえないからってすごいよろこんでくれた。ただし、カリが発達してると、引っかかっちゃうからスムーズにできないかもね。

④「手技」はねー、これは絶対必要。手は休んでちゃいけない！　風俗の仕事を始める前は、口だけでイカせるのにこだわってたけど、たしかに「手は使うな」って注文する人はいるけど、それは手を使うとすぐイッちゃうからでしょ。あと、まるで自分でしごくのと変わりないような手の使いかたされたらそりゃイヤだよ。そーじゃなくて、手だからこそ出来る微妙な動きっちゅうのがあるんよ。

　とにかく、しゃぶってるときにも、手はタマとか、余ってるサオの部分とかを触る。タマの触り方も指先でコチョコチョやったり、軽くもんだり、タマ袋とサオの狭間や袋の付け根を指圧したり、いろいろ。ただ、相手が不快な反応を示したことはやらないとか、気持ちよがってもそればっかりやらない（快感が麻痺してよくなくなっちゃうから）とか、常に相手の様子をうかがってやんなきゃいけない。

手でしごくときも、唾液ですべりをよくしてやる。私は主に手を使ってても、亀頭はくわえてることが多いな。そこから唾液を供給すんの。「しごく」っていうのもバリエーションがあって、これって説明しにくい。しいて挙げれば、両手を使って左右を逆方向にひねる、とか、グリップにも強弱をつけるのは当然。私の調子がいいときで、相手のツボにはまると、「手が10本くらいあるかと思った」とか、「なにが起こってるのか全然わからない。いったいどうやってるの?」というおほめの言葉をいただくのよん（あ、また自慢）。

Fテク応用編

そんな私のスタンダードフェラは……

[A] まず、乳首あたりから始めて反応をチェック。乳首が感じる人って、全体的な感度もいいこと多いのよね。そのとき、脇腹とかも手で触ってくすぐってみたりする。ちょっとしたスキンシップっていうか、リラックスしてもらうためでもある、かな?

下に降りたら、タマ中心になめていってサオをじわじわとなめ上げていく。タマが感じる人だと、アリのとわたり（?）やらアナルやらけっこうなめまくる。

[B] サオから本格的なフェラに入るとしばらくは口だけでお遊び。手は乳首、タマなど別のところを触る。

[C] ソフトにゆっくりだった動きを、徐々に強めていって、くちびるの上下運動、手もそれに

合わせてしごくように、だんだんスピードを上げてく。うまく行けばこの流れのなかでフィニッシュ。ポイントがずれて早めに「抜きモード（上下運動のしごき、ハイスピード）」に入ってしまったら、またやり方を変えてゆっくり別の場所を責めることにしてる。でも、けっこうその前に遊んでるうちに「もうイキそう」ってなってくれる人も多いよ。

ところで、早くイカせたいときはっていうと、う一ん、Aは省略しちゃったりするかな。Bもほどほどに、一番Cでのテクニックに力を入れるね。いくら「早くっ」って思ってても、最初から早い動きとか、強い力を加えたらダメ。ちんぽに取りかかれば、よっぽど遅い人じゃなきゃ、5分もあればイッちゃうもの。ゆっくり楽しみたいときは、逆にちんぽそのものをしごくっていう動作を極力避けて、もてあそぶ感じでやってるといいかな。問題は、なかなかイカないとき。相手もあせって「ダメモード」に入っちゃってると、難しい。これはテクニック云々より精神的なプレッシャーだからねー。ただ、ローションを使った高速ピストンと、渾身の力で握ってしごくのは最終手段として有効。もちろんそんなときでもグリップに「ひねり」を加えたりはします。

以上フェラテク講座、お役に立てればうれしいですが、やっぱ実際にやんないとわかりにくいよねー。これ考えながら何度指しゃぶりをしたことか……。どんなに細いちんぽでも、私の指ほどってことはない。ちんぽの肉塊の絶妙なサイズと口当たりが恋しいよー。

平口広美

AV監督、男優、そして漫画家と多彩な顔を持つ平口氏。ちょっと見は怖いスキンヘッドですが、実はすごく親切で人あたりがいい。漫画に描かれる自画像のコミカルな印象とマッチして、初対面なのに全然そんな気しませんでした。ところで、知り合いの高校生男子に平口氏の写真を見せたら、「あっ、このオヤジ、俺の師匠だ」と驚いてた。AVで一方的に結ばれた師弟関係らしい。名前も知らないのに、親しみを持って師匠と呼ばれちゃうなんてさすがですね。

FILE NO.11

平口広美
S25・3・11生まれ
血液型　O
出身地　北海道　左きき
精通年齢　10歳
オナニー開始年齢　11歳
初セックス年齢　18歳
セックス体験人数　1000人？
射精頻度　オナニーで週2回
セックスで週1回
夢精は　ある
(過去2回・いしだあゆみとした)
射精までの所要時間
オナニーで3分
セックス全体で40分
挿入してから3～5分
オナニーで使う手　左手
性器をなんと呼ぶか
男性器　ちんぽ
女性器　まんこ
自分のモノは10段階評価で

5点

畳の平口

最初、なんかこうガードレールにまたがってこすってて、「あれ？」ってなったんですよね。ただちょっとこう、しばらくまだ水っぽいような感じだと思うんですよね。

そのときもガードレールだったでしょ？　そのあと木とかもあったし。あと漫画の本を読んで、うつ伏せ状態で読んでるじゃないですか。そうするとこすれるじゃないですか。それでなんかねえ、出てしまったりするんです。

それの延長って感じで、なんかカウパーとそれの差っていうのはなかったような気がしますね。ただね、処理の仕方に困ってしまって。やってるとパンツを汚すわけじゃないですか。それはマズイじゃないですか。はじめはトボケてそのまんま、ガビガビのパンツを洗濯カゴに入れてたんですよ。だけどそのままではマズイかなあと思いはじめて、で、チリ紙をはさむようになったんですね。

それでけっこうやってたんですよ。手はまだ使ってない時代ですね。いや、それはただ手を使うのを知らなかったというだけで（笑）。ただね、手を覚えたのは、手のほうが処理が楽だなと思って。ピュッと出せばいいじゃないですか、あとがだいぶ楽になるな、と。

中学生になると手を使うようになったけど、畳がいちばん気持ちいいなあって感じですね。上京してから友達にその話をしてね、「畳の平口」って言われたんですよ。高校時代の途中ぐらいまでやってたと思うんですよ。

それがオナニーだって知ったのは中学に入ってからなんです。よくほら、「中学時代」とかに「悩み相談室」みたいなのが出てるんですよ。で、オナニーがどうのこうのって書いてあって、それを見て初めて「あれがそうじゃないかな？」ってわかりはじめた、それが中学1年ぐらいじゃないですかねえ。

ズリネタの変遷

おれはねえ、本が多かったんですよ。小説でもカイてましたからね。小説でスケベなのとか、あといろんなこう、「百万人の夜」とか、ピンク映画のチラシとか。なにしろズリネタっていうのはそんなにないですからね、今みたいには。だから雑誌とかね、切り抜きなんかでもヌケるんですよ。今みたいにほら、ヘアヌードが氾濫してないから。裏本もない時代でしょ？　だからどうしてもピンク映画のチラシとか、そんな感じでしたね。

それで中3ぐらいのとき、仲間からエロ写真っていうのを初めて見せられて、それでびっくりしたんですよ。「あっ、これはすごい！」と。いや、なんか明らかにオバサンなんだけど、セーラー服を着て（笑）、ズバリ入ってる写真でしたよ。

あれはいまの裏本でしょう。裏本のバタ臭いやつっていうか。それがまわってきたんですよ、友達からね。それを見てびっくりして。

でも、今はねえ、俺、裸はダメですね。もう裸にはぜんぜん。見慣れちゃったね。服を着ててチラリっていうのがいいですよね、階段を昇っててパンチラだとか。たぶんAVのせいもあると思うけど。

いや、たしかに女性はみんな違うんですよ、体型も明らかにそれぞれ違うんですけど、でも脱いじゃったらもう裸は裸なんですよ。それで急に興味が半減するっていうか。

いま頻繁に使うのは洋物のビデオですね。しかもねえ、決まってるんですよ、ヌケる部分って。それはね、3回観てもそこでできるっていうか。なにかツボになっちゃってるんですね。その前は『トライアングル』っていう裏ビデオだった。

どうも、なんでもいいっていうわけじゃなくて、たまたま当たったらそればっかりで何回でも使用頻度がきくというか、そればっかりになるっていうのがありますね。そのぶんなかなか次から次というわけにいかない。次のが現れるまではね。

抜きどころっていうのは、自分でもわからないんだけどね、微妙なおねーさんの手の動きとか。その洋物ではフェラを指導するシーンなんだけど。出稼ぎの旦那がいて、それでスペインっぽい女の人がこうやって手を使ってやってるんだけど、手をひゅっとはずすんですよね。それがなんか、「あ、いいかな」とか思って。

ただ不満なのは、それがね、スローになるんですよ。なにもスローでなくていいと思ったけどね。ふつうにやってもらいたいというのがあったんだけど、でもまあそれはそれでいい。なんかこう、息づかいが伝わってくるみたいな感じがありましたね。

セックスとオナニーの違い

やっぱりほら、オナニーってひとりでやることじゃないですか。セックスは相手がいることだから、やっぱり相手に合わせなきゃいけない。それがおもしろいんですね。オナニーは別物で、自分ひとりでどこでもできる。したくなりゃできるし。だからやっぱりオナニーはオナニーですよ。ほんとにその子がいて、自分が触ることで興奮する、そのへんがやっぱりいいですよね。セックスがたくさんできる状況だったらオナニーはしない、ということではない、それはまた別だから。

ただねえ、セックスをして、そのあとしばらく会えないってことあるじゃないですか。そのときに、セックスのときの感じを思い出しながらすることがありますね。

ただ、オナニーでいろいろ試したりとかね、俺、あれはないんですよね。いろいろあるじゃないですか、コンニャクとか。あそこまで研究熱心にはならないというか。

若かった頃は、もう犯罪を犯してでもセックスしたい、と思ったことありますよ。18の頃、上京して間もない頃はね。お盆の頃なんか。

なんかねえ、お盆の頃ってしたくなるんですよ。いや、つまり夏休みでしょ？　高校出て上京して、最初の夏ぐらいかな、東京にいたことあるんですよ。で、みんないなくなるじゃないですか。それでお盆のなんかこう、太鼓とかが聞こえてて。オナニーばっかりじゃないですか。そのへんに行ってナンパとかもないし、だいたいこもってやるのが漫画描きですから。きっかけもないわけですよ。それで「犯罪になってもいいから」みたいなのがあったですね（笑）。

で、結局、高校を出て最初の冬かな？　1年ぐらいあとだったかな？　そのときに先輩から教えられて。ソープがあるよと。最初にやったときは、わけわかんないし、時間も30分ぐらいでしょ？　ほんとに入ってんのかなあというのもあるし。で、やっぱり半勃ち状態だったと思うんですよ。気持ちいいとかそういうのはぜんぜんなかった。経験を積んで慣れていかないとわからないですよね。

恋愛への憧れと現実

俺、男子校だったんですよ、高校が。中学ぐらいまではあんまりそんなに思ってなかったのに、男子校になってからね、しまったと思ったんですよ。「高校を間違えた」と思って。3年も考えるとたまんないじゃないですか。まあ女の子がいないこともないんだけど、全校でも8人か9人ぐらいしかいないんですよね。で、どうしようかなと思って、出したのが文通欄なんですよ。あの頃はまだふつうの新聞でもね、文通欄に高校生でも出せたんですよ。で、出してみたらけっこ

う来るんですよ。
その中に、市内に住んでる子がひとりいたのね。それで、やっぱり会えたほうがいいじゃないですか。そう思ったし、電話番号も書いてあって、向こうも会いたいっていう話になって、会おうかってなったんだけど、3人で来るっていうんですよ。俺その当時、ひとりでもうまく話せないのに、3人で来られたらパニックになると思って、それでこっちも友達ふたり誘ったんです。ところが行くって言ってた友達が当日になったら「やっぱりやめる」って言いはじめて。それでも俺、ひとりで行ったんですよ。
だけどとてもじゃないけどねえ、初めてのデートで相手が3人というのはね。で、映画を観に行ったのかな。でもね、話すことがないんですよ。で、ちょっと本屋に行こうかって話になって、本屋に行ってずっと本を読んでて。
なかなかその、生身の人間とのつきあい方っていうか、うまくいかないっていうのがあって。しかも男子校だし。
遠いんですよ、セックスまでってのが（笑）。いや、買えばすぐできるんだけれども。で、やっぱりしちゃうとダメになっちゃう――ダメっていうとヘンだけど――なんかわずらわしいなあというか。なんかねえ、奥手というか。プライベートでは。
でも、仕事でセックスするのはいまだにつらいもんがありますよね。だってほら、現場では感情とかあんまり関係ないじゃないですか。この子とは合わないな、と思っちゃうともう、ねえ。

今でもどっかでまだあるんですよ、恋愛に対するあこがれっていうかね。今ってほら、まあ自分で言うのもなんだけど、いままで多少つきあった人なんかを見てるとね、だいたいモノなんだよね。モノとカネ。

なに言っても結局はそうなんですよ。AVなんかでも、現場で知り合ってそのあと仲良くつきあうじゃないですか。それもなんかカネだったりするじゃないですか。そういうのがねえ、なんかいまだに俺、後ろめたいんだよね。

なんかさあ、いや、女の子にそうしようと思ったことはないけども、カネでつるっていうかね。おじさまの立場になってしまう。それがイヤでねえ。イヤでと言ってもしょうがないんだけど。

意外と見てない女優のアソコ

ちんぽの自己評価が5点は低いですかね。だって、男優と比べるとそんなもんだと思うんです。男優ってみんな立派でしょ?

俺はどっちかっていえばAVの場合キャラクターじゃないですか。だからちんこだけで比べるとそんなもんじゃないかなと思いますね。正直に。

あのねえ、けっこうAV誌系の質問でまんこのことを聞かれるんですけどね、言われるまではあんまり自分で見てなかったんですよね。何人かに聞かれたんですけども、あんまり覚えてないんですよ。たまたまAVの仕事で『女体解剖』っていうシリーズがあって、それで何回か、ちょ

っと身体検査みたいなことをしたことはあるけどね——。
で、人から聞かれるようになって気をつけるようにしたの。見るようにしたんです。最近きれいだなあと思ったのは、あれですよ、なんかやっぱりほかの人と違うんですね、ずいぶん。シジミみたいな子がいるんですよ。
小陰唇がこういうふうにチョチョッと、ほんとにねえ、それぐらいしかないというか、爪みたいな感じで。ほんとにねえ、2ミリか3ミリぐらいの肉がこう、こうなったぐらいで。でもねえ、それもいろいろあるんですね、硬めの人もいれば、なんか柔らかい、耳たぶみたいな感じでボワッとなってるのもありますし。どっちがどうって言われると、多少やっぱりぷよぷよがついてるほうがいいのかな。たしかにまとわりついてくるような感じがするのはやっぱり肉があるほうですけど。
そのシジミみたいな子のときは、疑似セックスだったから具合がどうとかはわからなかったです。

チェック

平口氏のちんぽは「根太先細」タイプ。しかも、勃起時周囲14センチの根元はかなり太め。もしこれで、ガチンガチンに硬かったら、奥まで入れると痛そうではある。だから、本人は、もっと硬くなればいいのにと不満をおっしゃるけど、これでいいんじゃないでしょうか。

あと、特徴的なのは、ちんぽとぶら下がったタマ袋の赤さかな。粘液のヌルヌル刺激よりも、摩擦感のある激しい動きが好きだと言うから、日常的な摩擦によって、多少赤味が増しているのかも知れません。実際に、射精へ導いたときにも、フェラの途中で「もっと強くしてもいい」とのお声がかかったし。ガードレールにまたがってるうちにちんぽがこすれて初めてイッたという小4のころから、摩擦に慣らされてきたのでしょうね。

フェラチオの段階でも射精直前にも、カチカチにはならなかったけど、舐めるとちゃんと声で反応してくれるのでうれしかった。で、放出した精液は、その頃は毎日出していたそうで、量も多くなくドロドロと粘っておりました。ちょっと黄色っぽいかなとも思えたけど、まあ健康なニオイ。

後日、改めて型どりをお願いしたときは、そのプレッシャーで勃起もままならず。そもそもが、

ちんぽデータ

作図／山口みずか画伯

●平常時

長さ	オモテ	9センチ
	ウラ	11センチ
太さ	根元	11センチ
	先っぽ	9センチ

●勃起時

長さ	オモテ	11センチ
	ウラ	14センチ
太さ	根元	14センチ
	先っぽ	12センチ

こすりもしないのに勃起させ続けるなんて不可能らしく、型どり材をためた容器に、ポチャンと半勃ちちんぽを浸してもらうことに。型は取れたけど、かなり情けなくなっちゃいました。まあこれも人生、あるがままを受け入れましょう。

ちんぽの硬さは血流の問題なのか、わりと昔から、そんなにカチカチになるタイプではなかったそう。ただ、年のせいか、近年ますます元気がないとも。でも、もしも平口氏のちんぽが硬かったら、もしくは根元の太さのまま先まできてたら、すごくゴーマンな性格になってたかも。性格の柔らかさとちんぽには通じるものがある、と、この際言ってしまいましょう。

シリコン・ギャラリー

「哀愁の40代」

平口広美

型どりをするというプレッシャーのため、勃起もままならず。型どり材に半立ちちんぽを浸してむりやり採集。使用した素材のせいもあって、シワやくびれのあいまいな中途半端なイチモツに。

山口みずか

さて、ひと様のモノばかり言及して自分を省みないという不遜な態度はとりません。一応私のまんこも提出させていただきます。
おまんこについてはそれほどたくさん知らないので、私が今まで見たものとの比較に過ぎません。

FILE NO.X

山口みずか
S45・6・19
血液型　A
出身地　山口
左きき
初潮年齢　10歳
オナニー開始年齢　20歳？
初セックス年齢　16歳
セックス体験人数
約100人（仕事含む）
オナニー頻度　週1回
セックス頻度　？
性器をなんと呼ぶか
男性器　おちんちん
女性器　まんこ
自分のモノは10段階評価で

6点

性歴インタビュー

あるいは長い自己紹介

性に対する好奇心は人一倍ありますね。これは、もう小さいときから。

オナニーって、自覚して始めたのは、たぶんハタチとか。イクってことを覚えてからだと思うんだけど、性的興奮をおぼえる行為は、もっと別のところにあって、私がよくやってたのは、両親の寝室で、そこは赤い絨毯の上にダブルベッドっていう、もうそれだけでヤラシイ空間だったんだけど、そこで鏡台に向かって化粧したり、母のブラジャーをつけてみたりしてた。

まだ、胸がふくらむ前だから、小学校2年とか、3年の頃かな。ブラジャーつけて、ブカブカだから間にティッシュはさんで、ついでにパンツにもティッシュ詰めて股間を男の子みたいにふくらませてみる、なんていう、今考えると相当ヘンなことしてました。セックスへの関心なのか、単なるカラダへの興味か、お風呂上がりにまんこを広げて観察したりもしてた。でも、オナニーまでした覚えはないんですよ、マジで。

あと、かなりキョーレツな思い出で、小学3年のときに痴漢に遭ったことがある。

相手は中学生で、友達と私が外で遊んでいたら近寄ってきて、「自転車のチェーンがはずれたから直すの手伝って」って言われたの。

友達は警戒してたけど、私は全くの善意で、何がなんだかわかんないけど人の役に立てるのはいいことだって思って、進んで手伝ったんだけど、チューブみたいなものを引っぱってる後ろからその男がおしりに触ってくるのよ。最初はそれもわざとだとは思えなくて、単に手を置いて私のカラダを支えてくれてるのかなって思ってたの。そしたら、手が直にパンツの中まで入ってきたからあせったよ。

まさか自分が性的な対象になりうるなんて思ったこともなかったから、パニックおこして、その場は何とかとりつくろったけどその男が去ったあとも友達と遊びを再開することができなくて、急いでうちに帰ったっけ。

で、さっき触られた感触を再現しようと自分で触ってみたりして、「何でこんなことをしたがるんだ?」ってすごく不思議に思った。でもそれでちょっと興奮したかも。ちなみに、そのときはおしりしか触られてないんだけどね。

今でも、私、男が自分のカラダに欲情するのがすごく不思議。たしかにヌードグラビアとかの女の子のハダカは私も好きだし、鏡の前でポーズを真似たりするけど、それって自己愛でしょ。男の欲情の対象になるのって、すごい違和感がある。風俗嬢でありながら、なんかヘンですか?

女のカラダへの違和感

初潮が小4の大晦日と、わりと早かったんで、まわりの女の子よりも先に女のカラダになっち

ゃうのもイヤだった。女には生理があるっていう事実も知らなかったくらいだから、これから一生血が出続けるのか?って不安だったし、あんまり母親はそういう話をしたがらないし、どうすればいいかわかんなかった。初潮って言うと、お赤飯炊いてお祝いっていうけど、正月だからそれもなかったし、なんか悪いタイミングでなっちゃってごめんなさいって感じでしたね。

成長が早いことがコンプレックスだったかも。初めてブラジャーつけたのは小5だし、そのころから祖母に「あんたは胸が大きいねえ」なんて言われてて。身長とかも、そんなに今と変わってないんだもん。カラダが大きいのがイヤでイヤで、自分は太ってるって思ってたけど、それは「デブ」っていうよりも女っぽいエッチな太り方だったかもしれないなあ。

小6の修学旅行でも、お風呂にはいるのが怖かったんだけど、それは毛が生えてるのが異常なんじゃないかって思ってたからなのよ。実際、生理も発毛もしてる子はいたのに、旅行前にアセって私は毛を剃ってしまったのですよ。股間がゲジゲジ状態で、それが逆に恥ずかしいという……今なら笑い話だけど、当時はマジで女のカラダをもてあましてたって感じ。

セックス黎明期

そんなわけで知識も経験も乏しい私は、セックスをしたいっていうよりも、「知りたい」って気持ちのほうが強かったです。なのに、うちの母親ときたら、雑誌の付録に付いてくる「SEX Q&A」みたいな小冊子を「こんなもの見ちゃいけません」って破り捨てるし……なんだかなー。

そのくせ親の寝室は真っ赤な絨毯にダブルベッドで、ちょっと探せばコンドームが見つかるような環境だよ。セックスっていったい何なんだ?っていう好奇心が高まるのも当然でしょう。父親は風呂上がりにちんぽブラブラさせてるしさ。

だから、初体験というのは完璧な好奇心でしたね。早く体験して、優等生の自分の殻を破りたいって気持ちも多少あったかな。とりあえず、できる機会にしておかないと一生できないかもしれない、なんて、自分に自信がないもんだから、あせってたかも?

たまたま男2人、女2人のグループ旅行でラブホテルに男性とふたりで泊まるという機会があって、相手は彼氏でもなんでもなかったんだけど、なりゆきで。期待してなかったと言えばウソになるんだろうけど、当時は男の理性ってものを信じてたから、まさかそんなことになるとは思わなかったですね。そいつ、私の友達にゾッコンだったし。

ホテルのダブルベッドで、離れて寝てたんだけど、そのとき私はかなり興奮してた。触られる前から勝手にむちゃくちゃ濡れてましたね。でも、いざ挿入となると全然気持ちよくなかった。相手は私にとってどーでもいい男だったから、なんでこんな痛いのに我慢しなきゃいけないの?って、途中でさめちゃいました。この時に結構「男」というものに失望したかもしれない。

まあ、でもやってみたかったのは事実だし、「いっか。これっきりだし」と納得してたんだけど、結局その男とつきあうようになってしまって、セックスしまくってるうちに面白いって思えるようになってきたかかな。16歳の終わりから17歳の1年間、私にとってはセックス黎明期ってと

ころでしょうか。彼にはいろいろ頑張ってもらったし、私も貪欲ではあったけど、オーガズムまではたどり着けなかったですね。
その後のセックス体験人数は、仕事も含めると100人くらいいくかもしれない。けど、セックスは数ばかり重ねても、すごくよかったっていうのはごく少数。相手まかせだし、ちんぽを冷静に観察することもできなかったから、あんまり意味のあるモノじゃなかったかもね。若い頃はただ、この人はどんなセックスをするんだろうっていう興味本位で、自分の快感を追求するっていうより、ホント、受け身で相手のためにしてた。別に相手のことを好きでも何でもなくても、自分が女として役に立つことを確認したかったのかな。
ハタチくらいでやっとクリトリスオーガズムを覚えてからは、自分の快楽はオナニーでも得られるってわかって、たまにオナニーもするようになった。だけど、よく女の気持ちよさは男の何倍とかいうじゃない、それにしては男並みにしか気持ちよくないぞっていう不満もあって、「挿入してイク」ってことにこだわってたときもあります。なんか、でも、いくら数をこなしてもそれって「男を使ったオナニー」なんだよね。そんなの相手に対して失礼だし、そんなセックスを好きな人とするのは哀しいと思う。だから単純な性欲ならオナニーすりゃいいんだけど、オナニーだと簡単にイッちゃうからつまんないのよね。
鏡に姿を映しながらとか、ローション使ったりバイブ使ったりと、趣向を凝らしてするときもあるし、レジャーとしては楽しめるけど、たぶんまだ私自身が自分のカラダを把握してないんだ

ろうなあ。膣の中に何か入れるのっていまだに違和感あるし、あんまり深くイケないこともしばしばなのよ。自分でやって失敗するのはくやしいじゃない。だから、相手によって当たりはずれが激しくても、そっちのほうが納得いくから、性欲解消手段としてもオナニーよりセックスのほうが好きですね。なんか他力本願だなあ。

性器への相反する思い

セックスで自分の「女」としての利用価値を確認してきたくらいだから、風俗嬢になっておカネを得ちゃおうっていうのは自分にとってすごい自然ななりゆきですね。ただ、その根底には、コンプレックスっていうか、「ホントに私でOKなわけ？　私ってどこかヘンじゃない？」っていう不安を抱えてるともいえるのよ。特にまんこなんて、人と見せあうもんじゃないって信じ込まされてきてるから、他の人のもあんまり知らなかったし、自分のがどこかおかしいかもっていう気持ちはいまだにあるんですねえ。だから、あえてそれをさらすことで安心したいっていう……。いやー、屈折してますねぇ。

それから私がこんなに性器にこだわるのは、職業柄といういいわけもできます。セックスした人数はおそらく100未満だけど、ちんぽを見て、しゃぶったり射精させた数ということになると、約1800本（まだまだ更新中）ってことになるわけ。これぞ風俗嬢の特権だと思うよ、ホント。いろいろ見てるうちに欲しくなる、「モノ」として愛しちゃうっていうフェティシズムと

でもいいますか。ちんぽそのものはモノだけど、それを持つ一人ひとりにはもちろん人格があるし、私はそこまで含めて興味あるんだけど、とりあえず、性器をいったんカラダから切り離して愛（め）でることができたら楽しいと思うわけです。

チェック

私のまんこってひと言でゆうと「シワっぽい」。これは、大陰唇のせいだと思います。大陰唇は、構造上男性で言うところのタマ袋に当たるわけで、男性にもパンパンに張った袋とシワっとしたやわらかいモノとがあるから、私は後者なわけですね。それがちょっと不満。ま、不満を言ってればキリがないんだけどね。左右非対称の小陰唇もヤダし、クリトリスの皮が厚いのもなんかねー。

まんこデータ

包茎クリトリス
やわらかい大陰唇しわしわ
おまんこの付け根が傷つきやすい

山口みずか画伯

ワレメ全長　9センチ
小陰唇　長さ　5センチ
厚さ　左2ミリ
右4ミリ
クリトリス　たて10ミリ
よこ8ミリ
膣圧　30mmHg
最大値　54mmHg

もし、私のまんこがちんぽだったらという想像をすると、仮性包茎だけどカリのカタチはまあまあ良くて、ぶら下がり型のシワっとしたタマ袋で、ということになるかな。
カリのカタチが良い、というのはクリトリスのカタチから考えてのことなんだけど、私は自分でクリトリスがデカいと思ってる。数値的にもそれは間違いないはず。けどね、あんまり言われたことないんですよ、男の人には。皮かぶってるせいかなあ？
あと、クリトリスって勃起するので、ほかの女の子の数値は「平常時」で、自分だけ「勃起時」で測ってるのかもしれない。
それから、ワレメの下の切れ目がちんぽにこすれて年々伸びてきてるのが気になる。膣口の位置はそれよりも少し上なので、ムダにこすれると痛くて痛くて……。大事に扱わなくちゃと思えども、仕事上無理をしがちなのがちょっと問題。男性諸君には、まんこの構造をよく見て触ってと言いたい。

主要参考文献

バディ
(96年1月号)テラ出版

裏モノの本パート6
三才ブックス

魔羅の肖像
松沢呉一　翔泳社

ボディエキゾチカ
秋田昌美　水声社

快楽の技術
斉藤綾子・伏見憲明　学陽書房

名器の研究
笠井寛司　ゴマ書房

性のヘルスケア1「セクシュアリティ入門」
石浜敦美　メディカ出版

男のチン体検査
笹本良信・二木昇平　ナツメ社

聞くに聞けない男の悩み
増田豊　ゴマ書房

超AV勉強法
チョコボール向井　ゴマ書房

クィアスタディーズ'96
七つ森書館

SPECIAL THANKS!!

「ヤンナイ」編集部
「BUBKA」編集部
「バディ」編集部
コアマガジン
藤本初美
アリカワ

性器末コレクション
発行日　1997年6月17日　第1刷発行

著者
山口みずか

装丁
テリー・ジョンスン
トールちゃんM.C.
(フラミンゴスタジオ)

発行人
小林　茂

編集
是安宏昭

発行所　株式会社イースト・プレス
東京都文京区水道2－10－10　小椋ビル　〒112
TEL／03（5395）5971 FAX／03（5395）5974

印刷所　中央精版印刷株式会社

ISBN4-87257-109-6 C0076

SEIKIMATSU COLLECTION

MIZUKA YAMAGUCHI

山口みずか

東京都立大学卒業。
卒業後、訪問販売会社に就職するも仕事と会社にイヤ気がさして半年で退職。女で独立して高収入を得るには風俗がいちばん、とフーゾク業界に入る。
以後、ピンサロ、イメクラ、性感、ソープなどを経験しつつ、文筆活動を展開。一貫して“性器の観察”を基本姿勢とし、縦横無尽に独自の性器研究を続けている。

9784872571097

1920076013003

ISBN4-87257-109-6

C0076 ¥1300E

定価（本体1300円+税）

SEIKIMATSU COLLECTION

MIZUKA YAMAGUCHI